滿洲日報 夕刊
發行人 本村武盛
編輯人 橋本喜代治
印刷人 里順生
大連市東公園町三十一番地 發行所 滿洲日報社

張學良に使嗾されて 于學忠が反亂の氣勢 中央狼狽して罷免取消

【上海特電四日發】南京政府は四日于學忠を河北省政府主席の地位より追放する旨正式發表に決してゐた所、この情報を接受した于學忠は極度に憤激し今にも反亂を起さんとするが如き氣勢を示したため南京當局は大いに狼狽し同氏罷免の議を即時取消し、これを巧に慰撫懷柔すると共に何等か他の方法を以て適當に處分するに決した模樣である、于學忠が斯の如き强硬態度を示し政府當局を威嚇しつゝある裏面にはイギリスの有力なる支援と、宋子文等を首班とする歐米派の熱心なる支持とを恃む舊東北系軍首領張學良の使嗾によることは勿論である、されば假令中央の罷免が一時撤回されたとしても、斯かる空氣に反感を抱きつゝある于學忠は張學良の支援を信じていつ何時暴れ出すやも測られず、この點北支當局のみならず南京政府においても極度に憂慮してゐる

于の轉任確實 後任は當分何應欽

【新京電話】情報によれば于學忠は三日晝過ぎ保定へ向つて出發、省政府幹部も同夜保定に向つて出發した、既に大勢は省政府全幹部の更迭を見るものと觀測されてゐるが、于學忠は强硬に省政府主席に留まる意思を有してゐる、然し情勢は最早罷免を見る外はないものと見られてゐる、縱令罷免を免れたとしても轉任は確實で、その後任は當分何應欽が代理を勤めるとの說がある

支那に誠意あれば我要求を受諾せん 北支問題に關し 林陸相語る

【奉天電話】滯奉中の林陸相は四日午前十一時半よりヤマトホテルにおいて記者團と會見左の如く語つた

在滿部隊は現狀のまゝ維持するか否か目下研究中であつて何とも云ふことは出來ぬ、北滿部隊の充實は治安確保のためである 在滿飛行部隊の充實に伴ふ豫算は今年は僅なものである、今回の視察で特に感じたことは奧地における部隊が軍事教育を犧牲にして討匪に專念してゐることで全く感心した、これによつて奧地方面の治安はまだ完成してないことが分る、又日滿兩國軍隊の關係に就ては內地で色々聞かされたが大體において協同動作をとつてよくやつてゐるやうに考へてゐる、停戰地區問題に關する支那駐屯軍の要求事項は合理的で、中央も、出先の外務も勿論同樣に考へてゐるが、唯その事情が停戰地帶であるため軍一において取計らつてゐる、これに對し支那側が誠意を持てば受諾するであらうが、その內容に關しては發表出來ぬ

なほ外人記者團の質問に對し左の如く答へた

わが支那駐屯軍と支那側との交涉が決裂するか否かは事將來に屬する問題で何ともいへぬ、滿洲の經濟は大體良好なる徑路を辿つてゐるものと考へてゐる、日滿議定書に基く日本の經費は正當なるもので重大な財政負擔とはならぬと考へられてゐるか、これも東洋平和のため或程度の負擔は已むを得ないであらう、關東軍の組織については目下研究中でまだ決定して居らぬ、今回の視察もその資料を得んがためである、又滿鐵の改組も目下研究中である、北鐵買收後の效果はソ聯の態度一つによつて現はれて來る

十一の排日機關 今尙北平に存在 參謀本部 岡村少將談

【東京四日發國通】北支停戰協定違反事件頻發の事態に鑑み陸軍當局は三日再び重大聲明を發し所信を明らかにしたが、參謀本部第二部長岡村少將は北支最近の事態に關し左の如く語つた

我方の通告に對して支那側から未だ口頭、文書何れの回答にも接してゐない、然し北支の事態はかく永く回答遲延は許さぬものがあるから **兩三日中** には何等かの返答があるものと期待してゐる、蔣介石の依賴で百武第三艦隊司令長官が長江を溯航して近く會見するやうだが之は我通告の返事と關聯するものではあり得ぬ

于學忠の罷免問題は舊東北軍閥にとつて非常な痛手だが、中央政權に楯ついても頑張るだけの力もないから嫌々ながら承知するだらう、反日機關の撤去問題について支那側は省政府の命によつて平津からなくなつたと稱してゐるが北平のみでも尙十一の黨部が存在してゐる、平津における **排日機關** の解消と共に全支におけるこの種機關の解消を期することは望ましいことであるが、之は有吉大使の手腕に俟つべきものである、蔣介石が果して僞裝親日を清算し眞の親日に轉向するか如何かは推測の限りでない、北支今後の時局を收拾してゆく人物は、黃郛に北上の意思全くない今日殷同邊りがその任に當る外適當の人物を發見することは困難であらう

百武司令長官 蔣氏と會見 六日成都にて

【南京特電四日發】目下成都にある蔣介石氏は五日重慶に到着する百武第三艦隊司令長官に對し重慶成都間の飛行機を用意するから成都にて會見したしと申込んだので、百武司令長官は承諾の旨返電し六日成都にて會見する筈、今や北支事件は蔣介石氏の態度一つにかゝつてゐる際右會見は極めて注目される

藤沼氏一行動靜

【吉林特電四日發】藤沼庄平氏を團長とする衆議院議員一行九名の滿洲視察團は三日午後零時五十六分着列車にて來吉、直に名古屋旅館に小憩の後、二時より總領事館その他日滿各機關を訪問、更に北山公園を見物し、午後六時より日滿各機關共同主催の晩餐會に臨み一泊の上四日午前十時三分發列車にて拉濱線經由哈爾濱へ向つた

通商擁護法 加奈陀に不限定

【東京四日發國通】第五回關稅調査委員會は三日午後二時大藏省內に臨時會を開催、通商擁護法發動の對象をカナダに限定せざることに決定した

今後の對支工作方針 歸任後支那側に反省を忠告 けふ歸任車中 有吉大使語る

【東京四日發國通】初代大使として各方面より多大の期待をかけられてゐる有吉明大使は四日午前九時東京驛發列車で歸任の途に上つたが、四日夜は京都に一泊、五日伊勢大廟に參拜、次いで阪神地方實業家と懇談を遂げる豫定で、十日神戶出帆の上海丸に乘船十二日上海到着の筈、同大使は車中語る

北支の事件は甚だ遺憾な問題だが、これは停戰協定違反其他の支那側の不誠意な態度によつて惹起したもので、支那駐屯軍の要求は決して無理な注文ではない、支那側も我方の態度についてよく諒解し、何とか速に態度を極めるだらうが自分は歸任後 **色々忠告** するつもりだ

停戰協定の擴大といふやうなことを聞くけれどもそんなことは有り得ない、停戰協定區域は伸びたり縮んだり簡單に出來る性質のものではない、于學忠問題や黨部の問題につき支那が誠意を示すや否やといふことが先づ第一であるけれども、要するに北支が平和になればよいのである、自分は歸任後十四日信任狀を捧呈するつもりだ、日支關係調整は依然進めてゆくが、それには成るべく北支の問題を早く片づけたい、クレジットの設置等については未だ何も具體的な話はない、日支問題は **急いでは** 駄目だ、總領事會議も直く開催し各方面の情報を聽きたい、三人寄れば文殊の智慧だから色々よい意見も出るだらう、西南方面が排日を嚴重取締つてゐるといふ情報があるが、眞によいことだ、支那の關稅引上は日本に對して不當だから、この點は支那側と充分折衝するつもりだ、關稅を引上るなといふことは內政干涉だからそんなことは眞向からいふのではない、外務と軍部との間に意見の違ひがあるといふやうなことは絕對にない、帝國政府の **對支方針** は決定してゐる 日支兩國がお互に東亞の平和に責任を分つといふ點に立脚すれば行くべき所は自ら判るだらう 支那も大局的見地から今後の問題に當つて貰ひたいと思ふ

藏相の財政方針を內審委員支持 軍部側は反對意見

【東京四日發國通】政府は四日定例閣議において高橋藏相の財政改善方針を諮問、議案を決定の上、十八日頃第二回內閣審議會總會を招集するが、政府は審議會の答申中、急速に實施の必要あるものは明年度追加豫算に計上し明年度より實現を圖ることゝならう、高橋藏相の公債漸減方針には齋藤、山本兩長老始め各委員とも贊成し、國防財政調和も藏相の方針を支持してゐるので、その答申も公債漸減の根本方針で盡くると觀られる

これに對し軍部當局は農村關係豫算についても高橋藏相の方針に必ずしも承服しをらず、已むを得ざれば增稅斷行すら考慮してゐるので、內審の態度に大に不滿を示してゐる

伯國の排日團體 解體騷ぎを惹起 ト協會內訌の原因

【東京四日發國通】平生經濟使節がブラジルの國賓として擧國的歡迎を受け日伯經濟提携に盡力しつゝある折柄、三日澤田ブラジル大使よりの外務省宛公電によれば、リオデジャネイロの排日團體として不斷の暗躍を續けてゐたトーレイス協會の創設者コルベール・トーレイス氏の令孃は同協會の排日運動が父親の意思に反するものなる事を理由として協會に脫退屆を投げつけた結果、同協會に內訌を起しリオデジャネイロの有力なる排日團體の解體騷ぎを惹起してゐる、右は移民制限令緩和論が一方に行はれてゐる折柄、極めて興味ある事實として多大の注目を惹いてゐる

漁業條約改正打合會

【東京四日發國通】日露漁業條約修正の希望通達にソ聯側が應諾したので、廣田外相は七日官邸で外務、農林兩省の打合會を開催、經營漁區の安定、魚族保護、借區料の引下げ、紛爭防止の諸協定を主眼とする根本方針を說明、閣議の承認を求め大田大使にわが方針を訓電する筈

二參與銓衡

【東京四日發國通】調査局參與受諾決定の二十八名を四日閣議で報告發令の豫定であつたが、手續上一兩日發令が遲れるので、岡田首相は三日午後吉田長官と協議の上殘り二名を至急人選し全部揃へて發令するに方針を變更した、なほ吉田長官は四日午後三時高橋藏相を訪問、財界より採るべき參與につき協議する

歸滿通行證の統制

【奉天四日發國通】奉天市商會では從來在奉中國人が一旦歸國し、再度來滿せんとするものに對してはその便宜を計り一種の通行證を發行し來つたが、今回その統制を圖る意味において右通行證を所在警察署より發行することとなり、右の旨在奉中國人に通令するところあつた

美濃部博士遂に起訴 『詔勅批判』は出版法に違反 檢察首腦部決定理由

【東京特電四日發】美濃部博士の天皇機關說問題に對する司法處分につき檢察首腦部ではその社會的影響の重大なるに鑑み、特に愼重審議を重ねてゐたが、博士の所論中詔勅批判は明らかに天皇の尊嚴を冒瀆するものとして、遂に改正出版法第二十六條で起訴することに決定した、博士は勳一等拜受者であるから勅裁を仰ぎ然る後起訴手續をとる筈である、檢察首腦部がこの强硬方針を決定した理由は去る大正十五年二月井上哲次郎博士がその著「わが國體と國民道德」で不敬罪に問はれ、檢事局に召喚起訴か起訴猶豫か問題にされたことがあつたが、同博士は勅選議員たることを拜辭し一切の公職を退いてひたすら謹愼の意を表したため特に起訴猶豫處分になつた前例がある

しかるに美濃部博士は各大學の教壇を去つたといふもの、依然勅選議員にして且つ自らの學說を枉げず謹愼の意思すら見えざる以上、最早檢察首腦部としても事こゝにいたつては起訴も已むなしとして最後の裁斷を下すにいたつたものである(寫眞は美濃部博士)

林陸相檢閱

【奉天電話】滯奉第二日の林陸相は四日午前八時半宿舍のホテルを出發守備隊司令部、野戰兵器廠を檢閱十一時一先づホテルに歸還、在奉記者團と會見晝食の後、午後一時ホテル發衛戍病院、關東軍倉庫、野戰航空廠を檢閱し午後三時半ホテルに歸還した

品川監察部長免官發令

【新京電話】豫て噂されてゐた監察院監察部長品川主計氏は三日附免官となり四日左の如く發表された

監察院監察部長 品川主計 免本官

吉林丸 五日午前七時二十分大連港外着豫定

往來(四日)

汽車【到着】▲(午前七時二十分)中川利一郎氏(京都捺染工業常務取締役)▲染谷保藏氏(盛京時報社長)▲(午前八時四十分)伊藤武雄氏(滿鐵經濟調査會委員)▲柳生龜吉氏(東亞土木專務)保科市松氏(東京市保健土木課長)【出發】▲(午前九時發あじあ)竹澤卯一氏(關東軍法務部長)▲花田仲之助氏(報德會總務所幹事)▲黑江敬吉大佐(同上)▲松本員男氏(營口水道電氣社長)▲吉田淳氏(大興滿洲總局長)▲(正午發はと)周培炳氏(洮南鐵路局長)▲奧村純松氏(同旅客科長)▲鎌田正暉氏(滿鐵參事)▲中村撰一氏(興安東省參與官)▲松岡貞吉氏(野村生命大連支店長)▲シャム議員團一行十八名

船【入港あめりか丸】▲中野義雄氏(宇品陸軍運輸部一等軍屬)▲吉林省赴日商工視察團一行十六名

在滿鮮人動態(3) 鮮人の指導機關 共助會、正義團活動

滿洲國側と朝鮮總督府と二重行政上まことに遣り難い處であるが一方治安維持上、非常に困難の多いところであつた。間島は滿洲國領土とはいひながら住民の八割は鮮人であり、而もこのうち咸鏡北道の北鮮のものが多いが、鮮人中にも南鮮と北鮮とは住民の性質が違ひ大體北鮮の民は革命的思想を有したものが多い、韓國李朝時代にも北鮮の民は官に採用しなかつたくらゐで日韓併合當時反對運動を起したものも北鮮人が多く彼等はその不逞運動のため追はれて間島に逃亡したものが大部分ある。かの大正八年の萬歲騷ぎに加擔して暴れた大多數も間島に遁入したが、此等が間島にはびこつて或は沿海州ソ聯と通じ赤化運動を起し匪賊の群に投じて擾亂を逞うし、滿洲國建國後もなほ山中邊陬の地にはソウエート地區を有して治安を亂してゐた。

◇

これがため間島の治安工作は武力討伐の一方、彼等不逞鮮人の善導を必要とし、日滿官憲が協力して行つたが就中わが憲兵隊が支援して結成せしめてゐる共助會の活動は著しいものである。共助會は當初、わが討伐のため或は宣撫工作によつて不逞の仲間から脫して轉向した鮮人等を集めて結成したもので、團員のための職業紹介、或は他の非轉向者に對する宣撫工作その他公共のための社會事業を行つてゐるが今日では會の範圍を擴大して地方の有識鮮人も加はり會員四千五百名を數ふるに至り、間島地方における唯一の文化指導機關として民衆の中に勢力を占めてゐる。現在共助會の有力な一指導者の如きは曾てモスクワ共產大學を卒業し省內の共產黨有力幹部として活躍してゐたが、ついに轉向して省內治安のために盡力してゐる。

◇

間島省內の琿春縣は別に相助會をつくつて約一千二百の轉向の鮮人が公共のため活躍してゐるが、このうち二十歲以上四十歲以下の中堅分子を集めて正義團を結成し、治安維持の突擊隊として他の指導に當つてゐる。

正義團は本年二月十一日の紀元節をトして琿春において發會式を擧げたばかりであるが、現在會員三百名を擁し、平時は農業或は商賣に、夫々家業にいそしみ、匪賊討伐の時には自ら武器を持つて立ち、或は共產匪に對して王道の實を說いて歸順を勸める等治安工作に大きな功績をあげてゐる

特に注目すべきは此等の團體は當初は轉向者のみを以て結成されてゐたが、後には一般鮮人も加はつて一體となり公共のために盡して居り、將來在滿鮮人の指導團體として思想的に又文化向上の機關として中心勢力をなすものと期待されてゐる▲寫眞は琿春正義團(藤井特派員記)

蛇角

◇于學忠の背後に歐米派あり、歐米派の背後に……そこで于學忠が頻に强がつてゐる。

◇尤もこの强がり、日本の方を向かずに南京の方へ向いて、豪語してるんだから世話アない。

◇財政整調問題が軍部、內審間の不整調の原因たるやも知れず。

◇整調係岡田首相よ、確かり。

◇無產に蹴られ、商船に突飛ばされた內調參與官の椅子が二つ。

◇さあさ大安賣り、落札希望者は早いこと申出でたり〳〵。

◇受持ち訓導と放浪少年の美談、但し、にんじんも母の手も現實の問題になると始末が難しい。

日濠親善使節 出淵大使旅程

【東京四日發國通】日濠親善使節出淵大使は、隨員石黑書記官、首藤安人、支那大使館三等書記官豐田薰氏外一名を帶同、七月十五日神戶發の加茂丸で八月初め濠洲到着ニュージーランドを訪問の上、歸途蘭印にも立寄り十月歸朝する豫定である

愛戀十字街 (90)

淺原六朗 作
橋本八百二 繪

脅迫(八)

明子はふと自分の肩に、誰かの手が觸つてゐるのを感じた。顏をあげると、いつの間に歸つてきたか青柳が立つてゐるのだつた。

「どうしたの?明さん」

青柳の顏をみると明子は泣きやまうと想つた。青柳をむかへて、優しく笑ひたいと想つた。しかし彼女は自分の意志に反して、さらにはげしく泣きだしてしまつた。

「どうしたの?明さん」

青柳は、よろよろと立ちあがつた明子を抱きとめて愛撫の感情をこめて、囁いた。

「僕の歸るのが遲かつたから?」

明子は頭をふつて、顏を押へた。

「ぢや、どうして今頃泣いてゐるの?僕にや、さつぱり解らない」

青柳は今度は逆に不興氣な顏をして、明子からはなれると、向ひの籐椅子に行つて腰を降した。そして莨を吸ひはじめた。彼の頭には、何者か解らないが、とにかく僞電話で、はるばる東京まで呼びだされて行つた不愉快さがのこつてゐたのだ。何故、僞電話に氣づかなかつたか、自分の愚しさにも腹をたてゝ歸つて來たのだ。そして自分がをめをめと東京に戻つて行く姿を、何者か赤い舌をだしてわきから見てゐただらうことを考へると、さらに腹立しさをまし、また何者に向つて挑戰したらいゝのか、それすら解らないがちがちした氣持にさいなまれながら歸つてきたのであつた。

それだけに青柳は、まだ泣きやまない明子をみると、本來の冷酷な氣質が、不快な氣分のなかで、益々冴えてくるのを、どうすることも出來なかつた。

——やつぱりこの女も、今迄味つた普通の女と同じだつたんだ。

青柳は自分の幻想が破れたやうに興ざめて、明子の方を見向きもせずに、海をながめてゐた。

やうやく泣きやんだ明子は、ハンカチで兩眼を押へると、臆病さうに青柳をみて微笑した。そして叱られた生徒のやうに、寂しい足どりで、青柳のそばによつてきた。

「御免なさい。泣いたりなんかして」

「僕には全然わからないんだ。どうして君が泣いたりしてゐるのか」

「わたし……」

さう云つて、明子はしつとりと情のこもつた眼で青柳をながめた。

「わたし、いつ迄も、あなたを信じてゐていいのね。いつ迄も……」

さう云つて明子が、訴へるやうに青柳の胸に倒れかかるのを、青柳は、突つぱねて、身をそらした。

「詰らないことを云ふんだね。今頃。信ずる者は信ずるんだし、信じない者は信じないんだよ。僕がそれを支配するわけぢやない」

明子は、青柳が抱擁してくれるであらう情熱のなかで、すべての疑惑を捨てゝ、彼を愛し、彼を信じやうとしたのだつたが、いつにない、青柳の冷淡な態度に凍つて行くやうな自分を感じた。

しかし明子はもう一度云つてみた。

「御免なさいね、泣いたりなんかして、でも、あたし、とても苦しかつたのよ。そして口惜しかつたのよ」

王道精神の礎 滿洲國史の再研究

岡部文化協會副會長の提唱で 國史研究所の設立へ

【新京電話】滿洲各地に散在する圖書館其の他の藏書は南京方面から送附された從來のまゝの書籍が殆ど全部で從つて舊政權時代の三民主義を謳歌した反滿抗日的文獻が多く最近奉天某所の藏書を調査した所藏書一萬二千冊の中、約二千冊は完全に反滿抗日思想を

強調 せるもので殘りの大部分も國民黨のスローガン其他南京政府の政策を現した書籍のみであることが判明したが、滿洲國の健全な發達のためには滿人インテリ層の善導が最大要件とされてゐるだけに、この際、これ等の書籍を一掃して滿洲建國の大精神である王道主義をこれ等インテリ層に十分に理解せしめることが

急務 とされて來た、從つて現在最も急を要する事は、この王道主義精神を盛り込んだ滿洲國史の再研究で、この國史の研究によつて、國民思想の善導を期する文獻を整備することにあるが、現在滿洲は建國日なほ淺くして、この種文獻は皆無の狀態であり、この一大缺陷を除去し、一日も早く王道主義を理解せしめる文獻を作ることを、日滿文化協會副會長岡部長景子が去る三十一日奉天で開かれた同協會評議員會の席上で提唱し出席者諸氏にこれを諮り、同子の

腹案 たる「日滿關係各機關合作の國史研究所の設立計畫」に就いて奉天特務機關長土肥原少將、久米文教部總務司長等と協議するところあつたが岡部子は更に新京において日滿關係要路と交渉し同研究所の實現につき努力することゝなつた

映畫配給統制に 活動寫眞協會設立

四日、大連の檢閱所で準備會

全滿文化の向上が指標

關東局のフイルム檢閱所が大連署內に設置されて以來全滿の映畫檢閱の統一は漸くその實を擧げ、近く滿洲國の檢閱をも一手に引き受ける可能性を示すに至つたが、檢閱當局の陣容整備に反して映畫配給業者相互間の連繫は從來殆ど保たれず、檢閱上當局との

連絡 著作權、興行權に關する問題等總て各業者單獨に解決するの已むなき狀態であつたが、時流の趨く所に隨ひ、橫との連絡を密接にし共同の利益の爲めに振衞機關を作る必要が叫ばれるに至り先づ大連駐在十四出張所が發起となり活動寫眞協會を設立し、やがて全滿に呼びかけて一大組織を作成すべく四日午後一時より大連署內

關東 局フイルム檢閱所でその第一回準備會が開催された 現在大連に駐在する映畫配給所は外國物はパラマウント大連出張所、メトロゴールドイン大連支社、R・K・O代理店、ワーナーブラザース代理店、コロムビア代理店、ユナイテッド出張所、フオックス出張所、ユニバーサル代理店、三映社、千鳥興行株式會社大連出張所の十出張所、日本物は松竹、日活、新興、大都の四社出張所、合計十四出張所であるが、他に二三の小配給所もあり、組織確立された場合は滿洲國內にどん〳〵フイルム配給の道を拓き映畫による同國の文化水準の向上を企圖する條件で滿洲國映畫檢閱をも關東局において統一するやう側面工作をなすものと見られてゐる

殉職警備員 昇格、事務所葬

去る五月二十六日警佳線大平崗大倉組詰所において匪襲を受け殉職した滿鐵警北建設事務所警備員關根千松、小川繁雨氏は社員に昇格し五日警北において建設事務所葬を執行されることになつた

日滿親善の旅

花田中佐一行北滿へ

大日本報德會幹事として日露戰役三十周年を機會に三日入港うすり丸で來滿した〃往年の花大人〃花田仲之助中佐は四日午前九時發あじあで報德會總務所幹事黑江敬吉大佐と共に日滿親善に努むべく大連を出發北行した

花田中佐招待 座談會 鹿兒島縣人會で

大連鹿兒島縣人會では三日午後五時より大連亭において總會開催、會計報告の後、役員改選を行ひ、藤田臣直、鎌田彌助兩氏顧問に、白濱多次郎氏會長に、伊東三吉、川畑源一郎兩氏副會長に當選、何れも就任を快諾終つて來連中の花田中佐一行を招待座談會を催し盛會裡に終了した

義人村上氏 北滿へ 四日離連す

〃日本人此處にあり〃の輝き犧牲者義人村上久米太郎氏は、下關の

一側翼も漸く癒えた元氣な姿で四日午前九時あじあで官民多數の見送りを受け奉天、新京、哈爾濱各方面挨拶のため大連を出發した

山根菊子女史 滿洲國視察

日本婦人相愛會々長山根菊子女史は四日午前八時着列車で來連ヤマトホテルに投宿したが、大亞細亞婦人聯盟運動並に新興滿洲國視察のため四、五日滯在の後新京へ向ふ豫定、なほ同女史は〃女性の時代〃社長である

支那稅關監視員 頻に暴行を恣にす

山海關の滿支人惱む

【新京電話】山海關における現大洋密輸出取締については常に支那稅關との間に悶着を起して居り、支那側でもこれが取締のため稅關監視員を增員ししかもこれ等監視員に對し無給にて密輸出發見額によりボーナス式手當を支給しつゝあるため、その態度橫暴を極め滿支兩國住民の怨嗟の的となつてゐる、數日前これ等監視員は密輸出取締のため滿洲國領土內に入り込み、密輸者を長城の頂きより突落し、滿洲國官憲より嚴重抗議されたが、又山海關城內より滿洲國領土內に水汲みに來た中學校の小使に對し必要以上の監視をなし、これが仲裁に入つた同校々長を毆打負傷せしめた事件があり、密輸者檢擧に當つて滿支兩國人に對し橫暴を恣にしつゝあるこれ等監視員の嚴重取締方を要望されてゐる

新京の交通禍 二名瀕死の重傷

【新京電話】深夜の交通禍——豪雨の眞最中、四日午前一時四十分頃大林組下請人高橋出政氏(三〇)が大同大街の建築場の宿舍に歸宅せんと洋車に乘り中央通りを急走中驛方面より全速力で疾走して來たトラック（國都建設局勤務伊藤消運轉）が洋車の後方から追突、トラックは洋車を突き飛ばしたまゝ無法にも八島通りに向け逃走した一方洋車の車體は大破、高橋氏及び車夫の劉某(三〇)は刎ね飛ばされて昏倒、直に朝日通り深町醫院に擔ぎ込まれ高橋氏は目下開腹手術中だが、兩名共に頭部に强烈な打撲傷を受け生命危篤である、他方加害者伊藤は同夜したゝか酩酊したまゝトラックを運轉してこの慘事を惹起したもので四日早朝新京署に逮捕された

新鮮な魚や肉を 大連から哈爾濱へ

貨物列車も直通する

九月一日より實現する哈爾濱特急あじあを中心に滿洲を縱斷する大連、哈爾濱間の全面的スピード・アツプが滿鐵々道部において計畫されてゐることは既報の如くであるが、この經緯の狀態等より愼重に計畫を進めてゐた貨物列車の直通の成案を得、近くその準備に着手することゝなつた、卽ち右列車は大連を午後八時十分に發ち新京へは翌日の午後八時二十分着、翌朝六時半哈爾濱着で三十四時間を要し、大連、新京間は現在の三〇一列車（十八時間）より遲くなるが大連、哈爾濱の連絡は從來の五十時間餘りより遙かに短縮されることになる、尙魚肉其他の食料品輸送のためには冷凍庫（冬期は保溫車）が連結され又特にこの列車に使用のためマウンテイン（四・八・二型）の機關車の製作を計畫中で明春完成の豫定である

滿人老夫婦 斧で慘殺さる

金州管內落鳳屯の慘事

【金州電話】三日正午頃金州管內馬家屯會落鳳屯左宮職孫維文(三〇)が出稼先から歸宅すると留守居してゐた父詞兆(七〇)と母龍氏(七〇)が何者にか斧で頭部を打ち割られ無慘の死を遂げてゐるので大に驚き直に所轄八里庄派出所に訴へ出たので大連署より西海枝檢察官が急行檢視の上、死體解剖の結果、犯行のあつたのは二日午後から三日朝食前までの間と推定され、强盜の所爲と睨み目下犯人嚴探中

弟嫁を半殺し 滿人の船大工

無實の罪に憤激した滿人船大工が商賣用の鑿を揮つて弟嫁に瀕死の重傷を負はした事件が四日香爐礁に發生した 原籍天津船大工呂衍富(四三)は四年前妻子に死別れて以來、香爐礁四區一三二番地に弟呂衍華(二八)と同居し、年老いた母を養つて居たが昨年四月弟の衍華が孫氏(二二)を嫁に迎へて以來、新夫婦との仲が巧く行かず四日朝も六時頃衍華の留守中孫氏と口論し亢奮した孫氏が衍富に對し雜言を浴せ揚句の果に衍富が自分に度々醜關係を强要した如き言を弄したので怒り立つた衍富は矢庭に商賣用の鑿を揮つて孫氏の顏面胸部腹部を問はず全身十八ヶ所に瀕死の重傷を負はせ朱に染つたまゝ香爐礁派出所に自首して出た

けふの寫眞

（上）大連驛頭の白衣の凱旋兵 （下）歸連した吉林省の訪日商工視察團員

商賣しながら お店も見學

吉林省內の赴日商工視察團 歸連……感激を語る

吉林省內の百貨店特產商等を網羅した赴日商工視察團一行十一名は約一ヶ月の內地視察を終へ四日入港あめりか丸で歸連した一行は吉林省公署實業廳技佐豐島平氏を團長とし吉林日滿商工協會若山正義氏中央銀行分行經理郭集珍氏和興隆百貨店王華亭氏、興順號百貨店孫瑞軒氏大德昌王文舞氏、世德堂王濟氏、吉林總商會坐辦沈恩海氏、元豐泰の杜玉書氏、敎化商務會燕吉普氏、農安商務會顧夢府氏ら で東京、大阪、九州、裏日本都市一帶の商工狀況、文化機關等を視察したが、これを機會に商取引の交渉が各方面と行はれた模樣である、なほ一行は訪日觀として「內地人の親切ぶりに痛く感激して居り、日本人の男女が勞働に熱心であることが日本を今日あらしめたものであらう」と感歎してゐた

治安維持の犧牲 貴き白衣の凱旋

六日あめりか丸で

生命第一線にあつて氷雪の曠野に或は灼熱の炎天下にあらゆる艱苦に堪へつゝ北滿治安維持に當りその貴き犧牲となつて今回名譽の凱旋をする白衣の勇士九十一名は、四日午前八時着二十列車にて小館看護官に引率されて着連、驛頭出迎への諸代表團體、一般に挨拶の後自動車に分乘大江町衞戍病院に向つた、尙一行は昨朝着連の傷病勇士十五名と合して六日出帆あめりか丸で歸國の豫定

放浪少年〃明〃君 また家出

一生懸命還善に努力した 花田訓導がつかり

市內日本橋小學校六年生高橋明君〃假名〃は一昨年來家出放浪の末大連署保安係で保護される事八回に達してゐる可哀想な放浪少年だが、七歲の時母親に死別し繼母の手で育つてゐるので冷たい家庭の〃にんじん〃ではないかと保安係では家庭の情況を詳しく調査して見たが、實母のやうな溫かい手で育つてゐ、何等家庭敎育の缺陷も見當らないので結局

病的 な放浪性の少年だと斷定されてゐた、所が去年受持の敎師だつた花田一郎(二九)訓導は是非自分の手で善導して見たいと熱烈な希望を抱き職員會の反對を押切つて明君を香爐礁の父富太郎氏の手から引取り當直室を借りうけて起居を共にしたのは二十日前のことであつた、段々花田訓導の溫かい心になついて來たので、これなら大丈夫と好結果を期待してゐたが、又復三日夕刻使ひに出た儘

放浪 癖を出して遂に歸つて來ないので花田訓導は落膽し直に搜査願を出したが、發見されたらもう一度連れ戾つて熱心に訓育すると尙は希望を捨てず意氣込んでゐる

交通安全デーは 不定期實施

船の出入を基準に

〃街頭の慘禍を未然に防げ〃をモツトーに毎月十日を期して施行される大連市內の交通安全デーは四日の四署保安主任會議で期日變更となり毎月適當の頃を見計らひ不定日に施行されることゝなつた、これが理由は

水上署保安係の意見として埠頭管內は船舶出入當日は何千人の人出があり非常な交通混雜を來し交通整理並に交通安全デーの必要を痛感するが、これ以外の日は殆んど人出なく、偶々安全デーの十日がこの日に當ればこの催しは全く無意義に終る、よつて安全デーの期日を定めず、船の出入多く人の出盛る日を適當に見計ひ、安全デーを施行したいとの意見開陳あり大連、小崗子、沙河口三署のうちでも水上署と同樣意味を痛感する場合往々あり本月以降は大體に於て水上署管內の出船、入船の都合を基準として交通安全デーを取り定めることを申合せた、而して交通安全協會では近く幹事會を開き安全デー變更による善後處置を協議したうへこの旨を各交通業者に通告する筈である

電通支局小火

四日午後一時頃市內大山通八五日本電報通信社支局中二階より出火、家人の發見により直ちに消し止め損害極めて僅少だが出火原因その他目下取調中

滿鐵軟式野球（第九日）

滿鐵運動會軟式野球部主催滿鐵軟式野球大會第九日目たる三日の戰績左の如くである

商事部11A——1鐵道部あじあ
工場製罐3A——2橋關區B
用度事務所2A——1保安區

名うての避暑地 北滿に七ヶ所選定

旅客運賃を割引き 一室を貸すことになつた

【哈爾濱特電四日發】北鐵接收以來哈爾濱鐵路局が北滿の名所紹介を兼ねて哈爾濱その他の邦人士の避暑旅行の爲め哈爾濱を中心に各線向けの夏季割引についでは避暑地の選定や調査に鋭意努力してゐたが、愈々プランが出來上つたので總局の認可あり次第來る十日前後から實施することゝなつた

期間 は九月十五日まで、個人は三割引、團體五割引きで北滿の避暑地として鐵路局が選定したのは左の七ヶ所である

◇京濱線 松花江驛（第二松花江畔）
◇濱洲線 富拉爾吉、札蘭屯、巴林木
◇濱綏線 阿城、一面坡及び橫道河子

哈爾濱から之等避暑地に向ふものは一泊又は二泊して歸るものが多いので、之等の避暑地には別莊ホテルを置き鐵路局直營の貸別莊の綜合事務所に當てるとなつたから、避暑客は右ホテル事務所に申し込めば別莊の一室を間貸しする又長期滯在客も同樣で一ヶ月三十圓見當で

札蘭屯の如きは目下別莊が皆塞がつて餘裕が無いので路局は寢臺車を廻送し普通寢臺料金で宿泊させる、濱綏線は尙往々匪賊の被害があるので宿泊希望者が無からうと言ふので日歸りを原則とし阿城、一面坡は哈爾濱から、橫道河子から朝出發して夜歸還することとなる、露人及外人側からはこの計畫を聞きつけてしきりに問ひ合はせが來るが避暑や觀光を兼ねて邦人客も多からうと豫想されてゐる

小田切豊氏

大連鐵工所主小田切豊氏は豫て大連醫院入院加療中のところ病勢俄に革り三日午後一時二十五分逝去、葬儀は五日午後四時半市內春日町大蓮寺に於て執行

提琴の鬼才

……ラムプキン氏 思出深き演奏

七日の夜協和會館にて 巴里の晴れの日をしのぶ

過日大連市協和會館のステーヂに立ちその熱演と妙技を以て一大センセーションを起した提琴の鬼才ジョセフ・ラムプキン氏は衆望もだしがたく、再び來る七日午後七時半より協和會館に第二回演奏會を開く事になつた

◇

若さと熱と强さに依るラ氏の演奏はそのトーンの美しさ、驚くべき技巧と相俟つて全く素晴らしい感激を與へるものと云へる十二歲にして既に神童と稱された氏がアウアー及フバイ等の斯界の大家に敎へを受け特にフバイの愛弟子としてブダペストの一隅にある氏の最も愛着を感ずる練習室に、積年の研鑽を經た後歐洲各都市における演奏會に絕讚を博した、氏の藝術こそ眞に人格と個性とを持つ感動的藝術である、近く氏はフイツツビン及びジャワ方面に旅行し、八月には再びフバイの許に歸る事になつてゐる

◇

來る七日は、氏が一九二七年初めてパリにデヴューした日である、思ひ出深い六月七日の時を同うして然も曲目も同じグラズノーフ作のイ短調コンチエルトを演奏する氏は感慨無量であると云つてゐる

◇

會員券は一般二圓、讀者、倶樂部員一圓五十錢である、前賣券は滿日婦人團が取扱ひ一圓三十錢であるから出來るだけ御利用を願ひたい（寫眞はラムプキン氏）

天氣豫報

（五日）西の風 晴時々曇

滿潮 午前零時一五分 午後零時四五分
干潮 午前六時三〇分 午後七時三〇分

親鸞聖人（232）

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

九十九夜（七）

肩を並べて、二人は歩みだした。四條の橋を東へ渡りかけて
「法印、貴方は、西の方へお渡りのところではありませんか。かう行つては、後へ戻ることになりませう」
綽空が、ためらふと、安居院の聖覺は、首を振つて、
「何、關ひません。友が生涯の彼岸に迷つて居ることを思へば、一日の道をもどる位、何の事でもありません」
さう云ひつゝ、歩む足も言葉もつゞけて、
「今、貴方の眞摯な述懷を聞く途端に、私の頭へ閃いたものがあります。それは、きつと貴方に何らかの光明を與へると思ふ」
「は、……。何ですか」
「綽空どのは、黒谷の吉水禪房に在はす法然上人にお會ひになつたことがありますか」
言下に、綽空は答へた。
「かねて、お噂は承はつてゐますが、まだ機縁がなく、謁したことはございません」
「大きな不幸ですな」
と法印は云つた。
「ぜひ、一度、あの上人にお會ひになつてごらんなさい。私がこゝで、その功力を百言で嘖々するよりは、一度の御見がすべてを明らかにするでせう。私も初めの程はたゞ奇説を唱へる辻の俗僧とぐらゐにしか思はないで、一度、訪れを怠つてゐましたが、一度、法然御房の眉を仰いでからといふものは、從來の考へが一轉して、非常に明るく、心づよく、しかも氣樂になりました。なぜもつと早くにこの人に會はなかつたかと機縁の遲かつたことを恨みに思つた程でした。ぜひ貴方も行つてごらんなさい」
熱心にすゝめるのだつた。
黒谷の念佛門で、法然房の唱道してゐる新宗教の教義や、又そこに夥しい僧俗の信徒が吸引されてゐるといふ噂は、もうよほど以前から綽空も耳にしてゐることであつて、決して、安居院の聖覺の言葉が初耳ではなかつた。
けれど、法印も今告白したとほり、在家往生とか、一向念佛とか易行の道とか聞く原理は、所謂佛教學徒の學問の塔にこもつて高く矜持してゐる者から見ると、いかにも、通俗的であり、民衆へ諂る魔教僧の看板のやうに見えて、その門を訪ねるといふことは、何か、自己の威嚴にかゝはるやうな氣のしてゐたものである。
殊に、凡の學徒や究法の行者とちがつて、生きるか死ぬるかの覺悟で、まつしぐらに大藏の佛典と人生の深奥に迷ひ入つて、無明孤獨な闇黒を十年の餘も心の道場として、今もなほ血みどろな模索を續けてゐる綽空にとつては、さういふ市塵や人混みの中に、自分の探し求めてゐるものがあらうなどゝは絶對に思へなかつたのである。吉水の禪房と聞き、黒谷の念佛門と聞き法然房源空と聞き、幾たびその噂が耳にふれることがあつても、まるで他山の石のやうな氣がしてゐるのだつた。
それが今——今朝ばかりは——
「お！黒谷の上人」
何か、胸の扉をたゝかれたやうな氣がした。
「ぜひ、行つて御覧なさい」
法印は、重ねてすゝめた。そして、馳れて立ち去つた。
「黒谷の上人」
綽空は呟きつゝ、後を見た。もう法印の姿は往來に見えない。頂法寺の塔の水煙に、朝の陽がチカと光つてゐた。
「法然——。さうだ法然御房がゐる」
九十九日目の明けた朝であつたのも不思議といへば不思議である。如意輪觀世音の指さし給ふところか。綽空はすぐ心のうちで
（行かう！）
と決心した。

新映畫批評　春爛漫

松竹蒲田特作映畫　名物若旦那シリーズ　中央館上映中

蒲田の名物若旦那シリーズであるが例の「若旦那」藤井貢が脱退したので近衛敏明を起用したオール・トーキーで原作は「源」夢彦——これは清水監督の變名だらう——メガホンは清水宏、武田、坂本、吉川等例の顔ぶれに高松、桑野などが助演してゐる

若旦那金太郎が家出（脱退）したので、養子に百太郎といふのが來る。娘のひろ子も百太郎もまだ學生、ひろ子が例によつて强氣なので百太郎も遊びの味を覺え、これに隠居の金右衛門、醉養父の金兵衛が參加したが、醉つぱらつて、百太郎、見知らぬ女のアパートへ引きとられ、その女の子と親しくなつたが、これは病死、百太郎また學校で晝寢——。

全篇清水監督の愈々洗練されたスムースなスナツピイな映出技巧が非常に快い感興を呼んで仲々面白く娯しめる映畫である、此映畫はただぼんやり笑つて了へばそれまでゞあるが、ストーリーをよく考へて見ると多分に皮肉な内容を持つてゐる、つまり家出した金太郎とは藤井貢の脱退を意味し、彼は寂しの徒とされてゐる、又養子の百太郎は代役として登場した近衛敏明で、養子はボンヤリでしやべらせればカラだらしがないとは新人近衛に對する伏線と見ることが出來やう、主題の「春爛漫」とは何處から來たのか一寸解釋に苦しむ程アツケないが、これは若旦那ものとして今始まつたことではない「日本晴れ」の種類だらう

ところで養子でボンヤリと伏線を張られた近衛敏明、却々どうして味な演技ぶりだ、ボンヤリ若旦那として賣り物にならうといふところかこれなら今後充分出來榮えだ、助演では武田と突貫の組合せが一番光つてゐる、高松のひろ子は益々鮮やかな演技を見せる、桑野も印象に殘る出來總體蒲田式のスツキリした映畫である—S—

エンゲイ・協和會館映畫

滿鐵社員倶樂部では四日午後七時より協和會館において佛レクラン・ダール映畫發聲日本版「世界の終り」九卷及び太秦オールトーキー喜劇「理想郷の發展」を上映、會費五十錢

輸聯の輸入會社 六月中に設立
四日 滿鐵重役會で決る

滿洲輸入組合聯合會では全滿輸組の仕入統制並に滿鐵重役會で決定した共同倉庫を利用、倉庫業を經營すべく滿洲輸入會社を設立することとなり、かねてより滿鐵に申請中四日滿鐵重役會で審議の結果

異議 なく可決、同會社はいよ〳〵六月中に設立されることになつた、即ち右輸入會社は輸聯の別途保留金三十萬圓並に滿鐵借入金九年度償還延期金十萬圓、計四十萬圓を資本金とし、本店を大連市に設置東京、大阪、名古屋の現三出張所を支社となし、今後必要に應じ日滿主要都市に支社、出張所を設置、左の

趣旨 に基き仕入、倉庫事業を行はんとするもので、その成果は頗る注視すべきものがある、

一、各種商品賣買の仲介並に保證行爲
一、各種商品賣買、委託並に特約販賣
一、商品又は資金の供給並に貸付
一、倉庫貿易館及び共同店舗の經營並に貸付
一、運送及び通關代辦
一、前各項に附帶する事業

なほ同社々長其の他幹部の人選に就いては目下滿鐵に於いて商議中で一兩日中確立の豫定である

ジャワ航路 競爭に入らん

【大阪四日發國通】ジャワ運賃同盟は三日を以て解消し四日より愈々自由競爭に移る事となつたが、この競爭を緩和しまたは阻止すべき日蘭海運會商は今日迄の情勢では日蘭兩國共意見の一致を見ず、民間海運會商は當分再開の望みを斷つてゐる模樣で、この同盟の解消と共に兩國船主は日本ジャワ航路を中心に運賃競爭の渦中に捲き込まれざるを得なくなつて居り、海運競爭の影響は日蘭兩國船主共に受けるものとみられてゐる

大豆油の自給 ソ聯で計畫
滿洲大豆の買付はそのため

【哈爾濱特電(三日)】ソ聯政府は本年度自國領土內で大豆の栽培を獎勵し、滿洲から取り寄せた種子を全國的に配布して試驗的に栽培させてゐたが、その結果現在では政府の發表する農作物收穫高の中に從來無かつた大豆の一項目が加へられる程の成功を示した、殊に滿洲と略同じ氣候の沿海州興凱湖畔には大豆を主要作物としてコルホーズを指導獎勵し、本年は特に播種面積を增加したので本年秋の收穫が注目されてゐる、北鐵讓渡の支拂商品中にも大豆があり近くソ聯は滿洲に於て大豆の買付を行ふので、當業者間にはソ聯政府が右買付大豆をドイツ市場に賣り出し獨特のダンピングをするのだらうと懸念する向もあつて一時センセーションを惹き起したが、その事情の判明するにつれて、これ等大豆は全く國內の消費に當てる目的に出でゐることが判り當業者を安心させた、ソ聯が大豆栽培を獎勵する理由は大豆が最も強固な植物で氣候の變化に依つて凶作が無いにもよるが、それ以上にソ聯政府を刺激したことは最も消費量の多い棉實油や麻子油がソ聯に於ては生產高極めて少なく殆ど輸入に仰がねばならぬが、これ等の植物油は悉く歐洲市場に依つてリードされ勘からず不安を感じてゐた際、これが代用品である大豆油の自給を圖らんとするもので今度滿洲から受取る大豆も第二次五ケ年計畫で出來た製油工場を試驗的に使用し今後の栽培獎勵の基礎を作らふと言ふにある

昭和製鋼の增産
銑鐵・二十萬瓲、鋼塊・十八萬瓲 十二年度から操業開始

昭和製鋼所は四月より鋼材生產を開始し、五月末には約一萬瓲のビユレツトを產出したが、滿洲事變以後急激に鐵の需要增加し、九年度は四十六萬瓲に達し以後益々加速度的に增加することも明かであり、且つ鞍山の製鋼計畫確立するやこれを基礎とする各種の重工業の勃興も豫想されるといふ譯で現在の銑鐵四十五萬瓲、鋼塊四十萬瓲の生產を以てしては到底需要に應じきれないことが明かとなつたので、今回一大增產計畫を樹てた即ち

五五〇瓲熔鑛爐一基、一〇〇瓲平爐二基、一〇萬瓲能力の小工場、四〇萬瓲能力の選鑛工場、二〇萬瓲能力の骸炭工場等を二千七百萬圓の豫算で增設し昭和十、十一年度中に完成、十二年度より操業する計畫で既に昨年十二月監督官廳よりこれが施行認可を得てゐる、右增產計畫實現後と現在の生產とを比較すれば次の通りである(單位瓲)

	現在	增產計畫	合計
銑鐵	四五〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇	六五〇,〇〇〇
鋼塊	四〇〇,〇〇〇	一八〇,〇〇〇	五八〇,〇〇〇

日本の石油が 青島に販路擴大
割安で外油三社を壓す

【青島發】當方面に於ては餘りに振はなかつた日本石油は今次の銀高に刺戟され當地への入荷も近來稀に見る數字となり、昨年十月以降の青島入荷數は三萬罐に達してゐる、之がためアヂア、スタンダード、テキサスの三社も對應して値下を斷行し約一割の値下たる七元二十仙を協定したが、依然として日本石油の六元五十仙現在値には遙かに及ばず、日本石油割安の聲高くその販路は益々擴大し成績頗る良好となりつゝある、また銀高の影響は從來排日貨等のために殆ど賣行を見なかつた海州方面へも及ぼし現在では堂々たる進出を見せてゐる

廣軌沿線の 穀物在貨
大豆は激減

【哈爾濱發】北滿廣軌沿線における五月二十日現在の穀物在貨は四五二、二八五瓲、昨年同期に比較すれば一六〇、〇四〇瓲の減少となる、この中小麥在貨は八五、五一七瓲で昨年同期に比し三九、一九二瓲增であるが大豆在貨は三〇二七五瓲で昨年同期に比して二一九、二四五瓲即ち約四割の激減を示してゐる、これは本年度大豆收穫は昨年度に比較して約二割の減收である上に本年は大豆相場の稀有の昂騰に依り逸早く出廻つたゝめとみられてゐる、因に大豆、小麥の各沿線別在貨高を示せば左の如し

	大豆	昨年同期	小麥	昨年同期
哈爾濱管區	二七、〇三二	一九七、七〇	三〇、六五	[illegible]
濱北線	一九、六〇〇	四一、三六八	三、〇八〇	[illegible]
松花江筋	一四二、三九	三三、三二九	三四、〇八〇	[illegible]
拉濱線	一、六六五	三〇、四〇〇	―	[illegible]
京濱線	三、三四〇	三三、三〇	―	[illegible]
濱綏線	九、二〇〇	二九、一三	一、〇〇〇	[illegible]
濱洲線	六、〇四	六、四四八	―	[illegible]
齊北線	八、六六五	三七、八〇	三、九三五	一、七九九

なほ廣軌線沿線の馬車出廻狀況は哈爾濱管區五〇車、濱北線二〇〇車、松花江筋一八〇車、京濱線一〇〇車、拉濱線一〇〇車、齊北線一五〇車、濱綏線一二〇車、濱洲線二〇〇車である

大株代行据置

【大阪四日發國通】大株代行會社では來る二十三日大株新市場會議室で株主總會を開き今期配當一割据置案を附議承認を求める筈

東洋紡績重役團 顏觸內定

【大阪四日發國通】三日の大阪東洋紡績重役會において社長阿部房次郎氏は六月二十一日任期滿了を俟ち辭任の決意を表明したので重役團の建直しを協議の結果左の通り內定二十一日の總會に附議する
社長、副社長、專務制を廢し取締役、會長、社長、專務制とし、會長に阿部房次郎、社長に現副社長庄司乙吉、專務に伊藤傳七、金田謙三、關敬三氏就任、取締役に社員中より四名選任
尚阿部氏の社長辭任は事實上紡績界の第一線より退く事になり、紡聯委員長辭任書も出してをり六月末その辭任も實現すべく之により東洋紡績の委員長會社としての地位が解消し委員長改選が問題となつた

小洋錢の廢止は 急激な方法を避けたい
滿人三商會代表、民政署を訪問

小洋錢廢止問題に關し大連市內三商會では民政署當局より諮問に接し、三日午後各商會正副會頭は大連市商會に參集種々協議の結果、商會側においては小洋錢廢止に敢て反對するものでなく、たゞ急激な廢止は出來るだけ避け、向ふ五六年間に亘る自然的廢止の手段を講ぜられんことを當局に要望することに意見一致し、該問題に關する商會側の意見並に要望を開陳すると共に、民政署當局の見解を聽き意見の交換を行ふため四日午前十一時大連市商會長張本政、西崗商會副會長周子揚、西大連商會長許億年の三氏は相携へて米內山民政署長事務取扱を訪問したが、徵兵檢查に署長以下各課長出張中のため會見を午後に延期することゝなつた、商會側においては小洋錢廢止問題はたゞに大連市內の問題に止まらず州內全般に影響するものなれば、州內六十六會中の代表者をも加へて州內を打つて一丸とした協議會を開催しその意見が濃厚なので、商會代表者と民政署當局との會見次第如何によつては州內滿人全機關の合同協議會に發展するやも知れずと見らる

滿鐵本年度社債 一千五百萬圓の引受を 簡易保險局資金に依賴

滿鐵本年度社債發行計畫は中央の起債市場不振のために不調のまゝ遷延してゐたが、遞信省簡易保險局資金に依賴することとなり一千五百萬圓の滿鐵社債引受方を遞信省に要請したが四、五月中に同省運用委員會において審議の上引受決定をみる筈である、簡易保險資金の運用は本年度はこれが初めてであるが、既に滿鐵社債四千萬圓の引受を有して居り、これを併せば簡易保險局の滿鐵社債所有額は五千五百萬圓に上るわけである

配當手當金は 資團より借受く

【東京特電四日發】滿鐵社債は起債界の行過ぎ不冴えのため今なほ見送られてゐるため前期配當資金五百萬圓、新建設資金千五百萬圓、計二千萬圓の資金はシンヂケート團幹事銀行興銀と交涉の結果五日千五百萬圓、月末千五百萬圓をそれ〴〵社債發行までの前渡しとしてシンヂケート團より借受けることに內定、條件は六十日決濟の手形貸付で日步一錢二厘である

下旬の麥粉― 大連は底意軟弱
在庫は中旬より減少

五月下旬麥粉市況は端午節を目前に控へて休業狀態にあり、先安懸念も濃厚であつたが在庫品が安いだけに下げ易い關係もあつて不安人氣を呼び現物市場は籠二圓八十錢、紅綠二圓七十五錢と中旬に保合ひながら底意軟弱であつた、これに反し荷捌きは好調を辿り二百十五萬袋と最近の記錄を示したが、下旬中の輸入高は日本粉二十六萬七千五百袋のみで滿洲粉は入荷を見ず、在庫品は五月末現在百六十二萬二千袋で、中旬に比し二十八萬袋の減少を示した、五月中の總輸入高を擧ぐれば日本粉六十八萬三千五百十四袋、滿洲粉六十六萬九千八百九十三袋に上り、日本粉五〇・五パーセント、滿洲粉四九・五パーセンの割合ひであるなほ目先は六月中旬頃から商內を見る見込みで、格別の弱材料の出ない限り在庫減と相俟つて奧地手透き筋の買ひ出動が豫想されてゐる、一方產地氣配は雨量少なく播種困難と傳へられ、支那、歐洲方面も一服ながら尙ほ買氣潜在せるため產地は賣惜みの狀態で、大連方面より買に出れば勢ひ反撥するものと見られてゐる

端午節を控へ 青島財界益逼迫

【青島發】上海金融界の不振が當地に及ぼす影響は大きく當地においても過般來頗る金融逼迫を告げてゐるが、上海事變直後の不動產の折柄依然市況弛まず

滿洲商社のマーク 三十七

昭和四年四月、時の滿鐵總裁山本条太郎氏が抱く滿蒙開拓の大抱負と、今を時めく拓相當時の關東長官兒玉伯の共鳴とにより資本金一千萬圓の滿鐵傍系として生まれたのが大連農事會社である、何しろ東北張政權華やかなりし頃のこと日本人と云へば土地商租權は持ちながらも帶のやうに細い附屬地以外に一歩も踏み出せなかつた頃なのだ。滿蒙開拓と云ふ烈々の鬪志を底意に持ちながら暫く腕を撫して安全な州內に屛居せざるを得なかつた。

◇

この消極性がマークにも如實に現れてゐるから因緣とは恐ろしい中央に鶴嘴を置き兩側から鎌を交叉せしめてある、鶴嘴は開拓を意味し鎌は經營開拓を表示するといふ、創立當時山本總裁の意を汲み田邊社長の命によつて三澤同社員の考案になるものであるが、最初の考案では鶴嘴も鎌も尖銳にトガつてゐた、それを餘りに露骨過ぎるといふ理由から丸めたわけ、これは東北政權に對する遠慮からとも解されてをり、茲に同社の方針に抑々の最初からの消極性が現れてゐる。

◇

一體邦人の海外移民には早くから樂觀論と悲觀論とがあり殊に事變後滿洲移民が少し眞劍に考へられるやうになつてから、これが相當論議の對象とされて來てゐる、滿洲移民に悲觀論を立てるもの間では大連農事の社業不振が屢々引合ひにも出されるのである、州內に四千數百町步の既耕地を有しながら未だに配當は一度も出來たことはない、しかし農業移民と云ふことは二、三年の成績を以て輕々に批判出來るものではないし、大體國策的な、營利を超えた事業であるべき筈だ、營利の眼のみを以て同社の事業を批評することは苛酷に過ぎるであらう。

◇

たゞ今なほ創業當初の消極性を守り移民家族の發展增加を來さず殊に昭和七年一月からは移民の收容を中止して今日に至つてゐるなどは首肯出來ない。事變後滿洲の事情も一變した、東北政權に對する遠慮から殊更丸めた鶴嘴と鎌の先もボツ〳〵尖らして貰ひたいものだ、世上東亞勸業との合併論の出るのも偶然ではあるまい、同社では內容の整備充實と共に近く百家族までの移民を行ふことにしたと云つてゐるが、消極から積極への大轉換により滿洲移民悲觀論など事實を以て蹴飛ばして貰ふことは記者のみの希望ではなからう。
【寫眞は大連農事の農區水田と同社のマーク】

新京金組の 五月中業績

【新京電話】新京金融組合五月中の業績を見るに愈々土建工事最盛期到來のため小口資金の需要多く、新規貸出は八十萬圓に及んだ、即ち左の如し

▲預り金

預り高	四三八、六三七圓
拂戻高	四三二、七五四圓
現在殘高	三九一、一三五圓

▲貸出金

新規貸出高	八〇四、三九九圓
回收高	七六二、五八七圓
現在殘高	七八二、四五三圓

なほ現在組合員は七百四十七名にして、前月に比し十六名の增加を示し、出資口數は三千八百五十一口にして現在出資拂込濟金額は十萬三千八百二十三圓である

新京組銀の 五月交換高

【新京電話】新京組合銀行五月中の手形交換高は左の如く前月に比し金票三十七萬一千圓、國幣三十一萬圓餘の增加を示してゐるが鈔票のみは十八萬圓餘の激減を示してゐる
(單位圓)

	本月	前月
▲金票勘定	七、三八七、八二八	七、〇一六、八二二
▲國幣勘定	一、一七五、八九〇	八六二、〇五八
▲鈔票勘定	三〇六、〇五〇	四九〇、〇六一

代用價格引下げ

五品取引所では左記の如く代用價格の引下を行ひ四日より實施する
新豆株十八圓、錢鈔株十八圓

枇杷下押す

果實滿の所へ三百九籠の頃合の入荷に接したが、良品に乏しく尙は仲買の氣乘薄に市況不活潑に全く沈靜し、値は一向冴えず下押した、目先は氣配弱し

市場電報(四日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	三三片二分一
同 先物	三三片四分三
紐育銀塊	七七仙八分七
孟買銀塊	―
スチール	三二弗四分三
アナコンダ	一五弗〇分〇
英米爲替	四弗九二仙〇分〇
米日爲替	二九弗〇〇仙
米支爲替	四二弗五〇仙

神戶日米

第一回	二六弗八分七
第二回	二六弗一六分三
第三回	二六弗一六分三

棉花

	米棉
現物	一二仙三〇
七月	一一仙三三
十月	一〇仙八七
十二月	一〇仙八九
一月	一〇仙九六
三月	一一仙〇〇
五月	[illegible]

	印棉
ベンゴール	一三六留比
ブローチ	二〇五留比

大阪株式

オムラ 一六二留比

[illegible]

東京株式

[illegible]

大阪期米・神戶期米・東京期米

[illegible]

大阪綿糸・大阪棉花・橫濱生糸・印度麻袋

[illegible]

上海爲替情報

▲東京人絹(單位十錢)

[illegible]

▲大阪人絹(單位十錢)

[illegible]

【上海四日發】標金は賣屋の買埋めありて聢かりの處廣東筋の金賣りと中央銀行のボンド賣りにて標金下げたるも爲替賣物薄の爲下遊り後反撥す支那側銀行寧波、湖南大興、國泰破產す、旁々貨幣に對する不安尙去らず、標金現物買手多し

上海標金

寄値	七七一元八
高値	七七四元一
安値	七六七元五
止値	七七二元九

手形交換高(四日)

金	[illegible]
銀	[illegible]

爲替相場

鮮銀

倫敦向電賣(一圓)	一志二片一六分一
紐育向電賣(金百圓)	二八弗四分三
上海向電賣(百弗)	一四〇圓〇〇
同 賣(銀百圓)	一〇四圓〇〇
日本向電賣(同)	一〇〇圓〇〇
同 十五日拂買(同)	一〇〇圓五〇

奧地相場

錢鈔

現物 ▲金票對奉天票	―
現物 ▲奉天國幣對鈔票	一〇四、六〇
先物 ▲奉天國幣對金票	九五、六〇
現物 ▲奉天鈔票對國幣	一三〇、〇〇

大連卸相場(四日)

市況 伊豫ネーブルは果實滿の折柄依然市況弛まず順調に捌かれ、枇杷は不活潑に終つた、野菜は多からず少なからずの上場にかゝはらず概して冴えず高低區々の商狀を辿つた、地物は滿人端午節句を明日に控へ雨天にかゝはらず續々と生產者押しよせ頗る活潑な商內を辿つた(單位錢)

▲內地物 [illegible]

▲地物 [illegible]

特產 市況(四日)

銀價強調に 大豆反動高

けさ大豆は邦商及び油房筋の買に反騰し、豆粕、豆油は大豆につれ強調、高粱は邦商及奧地筋賣りに弱保合を告げた

◇定期前場(單位錢)

▲大豆(反騰)單位厘

[illegible]

▲豆粕(強調)單位厘

[illegible]

▲豆油(強調)單位錢

[illegible]

▲高粱(弱保合)單位厘

[illegible]

◇現物前場(單位錢)

	寄付	大引
混保(袋込) 大豆(裸物)	四四六〇	四五一〇
出來高	五百車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	一四五五	一四六〇
出來高	二千枚	
豆油	一二八五	一二九〇
出來高	七百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

定期喰合高(三日) 帳入

前日對比較(△印減)

大豆	五四三四車	九二車
高粱	一三四〇車	一五車
豆粕	八三三千枚	一四千枚
豆油	一三三五百箱	三〇百箱

▲豆粕生產高(三日) 一四〇〇枚 十九軒

▲出廻(三日)

大豆	內(混保品)	一三四車
	(非混保)	一〇八車
高粱		二六車
包米		―
豆粕		五車
		二千枚

▲埠頭在高(二日)

大豆	七、六八八車
高粱	一、九三三車
包米	一、一二二車
豆粕	二六九千枚

豆

今朝は銀價五、六十錢安と軟調を眺め當市は突込み過ぎの反動もあり幾分反撥商狀を呈した▲大豆は昨後場に引續きマバラの空賣の買埋めと邦商の買戾しあり、油房筋また買ひ南支筋の賣も利かず期近八錢、遠期九錢乃至五錢方上放れ反動高を呈した▲現物は高値五十三錢まであり結局四圓五一と止め比來四五に油房四五五と五百車の出來高▲豆粕は大豆高もあり買戾し商ひ映盛にて強調▲油坊利かず弱保合を告げた▲油坊は近物手當一巡にて六月二十五日頃まで賣越してゐる模樣なは豆粕の市中在高は三十萬枚を割つた

銀

海外銀塊軟調に大洋も三十一圓臺に低落申も漸く軟化して落付き模樣を呈した爲め當市錢鈔票も軟弱ながら區々低迷の平靜に還つた▼端午節の決濟期を控へ上海の不安は依然去らず▼一部錢莊の倒產は必至の形勢にあるが何とか糊塗出來る程度らしい▼から政策の破綻に對し新しく代案作成を急いでゐる模樣▼銀政策の動向が注目される

◇現物前場(銀建)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金廿五萬一千圓)(銀對洋四萬二千圓)

出來高 二百四十一萬圓

◇定期前場(銀建)

から軟調を示し不勢裡に打止め

株

昨後場の投げと追擊賣りで新安値に突込んだ新東は▼寄付三圓九に寄つて三圓六の安値に突込んだあと猛然急反撥に轉じ八圓三の高値引けに大引けし半值戾しを演じ▲日產も寄付から六圓高の六圓四に止め一齊好轉となつた▲北支の事態も結局大事に至らないとの見通しに傾き、フランスの動搖もこゝ二、三日の經過をみた上でないと賺りせず▲先づ此の邊で一應軟派の利喰ひとなつた譯け▲そこへ突込んだ鼻へ待機中の買方出動となり漸く相場に熱氣を帶びて來た

株式
新安値後 新東反撥

北濱長期大新一圓七十錢安、新鐘二圓安、新東九十錢安、東京短期新東一圓九十錢安、新鐘一圓安、日產一圓安と引續き軟勢に寄付き短期新東は三圓六迄突込んで俄然反撥に轉じ八圓三十錢迄猛反撥を演じ地株もつれて値頃思ひの買物に引締つたが當市新東は六圓八十錢に止めて彈力に乏しかつた

◇定期(單位十錢)前場

銘柄	當限	先限
五品 寄	一六三	一六四
中	[illegible]	[illegible]
引	一六四	一六五

錢鈔 海外、不透明に 軟調を辿る

倫敦銀塊四分一安、紐育八分一安、孟買十六分十一安、米英クロス八分一安、米支六十二安、米日三高、滙水百四十二圓、滙申百十二圓五十錢、標金堅調を入れ當市は寄付休會、紐育銀塊八分高、米英クロス一仙高、滙申錢鈔保合に當市場鈔票聲なく見送つた、十八錢、先限八錢七

商品
材料薄に 見送る

合計	五、九〇〇枚
延期	三〇〇枚
株式出來高(三日)	八〇枚
	六、〇一〇枚

株式高に 引締る

[illegible]

人絹反落

定期の反落を入れて現物五安先限十一・印棉一・二留比安、爲替高と軟材料の小驅り商狀に寄付き株式高を入れて近物二圓三、八十錢高と當市は內地急騰の材料送つた

滿洲日報
（昭和三年八月二十五日第三種郵便物認可）
每日夕刊共十四頁
大連市東公園町三十一番地　發行所　株式會社滿洲日報社

張學良と打合せた上 蔣氏、各巨頭の大評定
日本軍への回答を前に

【漢口四日發國通】蔣介石氏は目下成都に於て北支那の對策につき汪精衞、何應欽等よりの詳細な電報々告を受けて居るが日本軍への回答を前にして舊東北軍の總帥張學良と協議を遂げる必要を感じ三日同氏に招電を發した、蔣氏は愈々來る十日頃成都を出發して漢口に乘り込み汪精衞、張學良、黃郛、張群、王樹常、于學忠氏の政界並に軍閥巨頭を始め日本から歸つた北寧鐵路局長殷同氏の報告を基礎として日支兩國關係の確立につき一大評定を遂げる事となり、取り敢ずその下準備のため張學良と打合を行ふものと見られてゐる

誠意那邊にありや
蔣の態度と我が陸軍の見解

【東京四日發國通】北支問題に對する支那側の態度は依然決斷を缺き酒井參謀長の要求通告に對して何應欽氏の回答は徒らに遷延を重ねてゐるに鑑み四日朝北平に乘込んだ酒井參謀長と何應欽氏との會見において同參謀長は斷乎わが方の要求事項の全面的實行を要求したものと觀られてゐるが、支那側のこの問題に對する善後措置が斯く荏苒遷延してゐた裏面事情につき我が陸軍當局では左の如き見解の下に支那側の態度を嚴重監視してゐる即ち

蔣介石が依然として僞裝親日の假面を棄てず、事態爰に至つてもなほ確乎たる決意を以て汪行政院長に決定的方策を授けず、却つて張學良、宋子文等に對して姑息的な指令を與へてゐる關係上、汪精衞はその執るべき方策に迷ひ事件の解決を引延してゐるもので、蔣介石の誠意は那邊にあるや諒解し難き事である

蔣介石が今にして僞裝親日の假面を擲棄し全面的に我が要求を容れ事件の解決に誠意を示さぬにおいては事態を複雜にし蔣政權は崩壞の一途を辿る他なきに至るであらう

土橋中佐 承德で打合せ

【承德四日發國通】參謀本部派遣の土橋中佐および天津駐屯軍參謀石井中佐は三日午後二時半軍用機にて北平より來承、直に承德ホテルに入つたが、川岸本部隊幹部と同機打合せを濟ましたのち四日在承部隊を慰訪し、午後零時半飛行機にて土橋中佐は山海關、石井中佐は天津に向つた

蔣介石氏と會見後 黃郛氏北平に歸任
事態の解決に當るか

【上海特電四日發】北支那問題に關して黃郛氏はさきに南京政府首腦部に對し李擇一氏をして意向を傳達せしめたが黃郛氏側近者は、黃郛氏は更に近日中漢口に赴き四川より同地に出て來る蔣介石氏と會見し、北支問題解決に關する徹底的辦法につき蔣氏に進言する筈で、右會見の結果如何により黃郛氏は直に北平に歸任して事態の解決に當ることゝなつたと發表した

なほ過般來日本朝野各方面の意嚮を打診して四日上海に歸來した殷同氏は當地において黃郛氏と會見種々報告協議の後黃郛氏とともに漢口に赴く筈である

反蔣運動擡頭
國民政府愈よ窮地へ

【東京特電四日發】上海における一反蔣介石團體は北支問題に關し沈默して來たが漸次事情判明するに從ひ日本軍部當局の强硬態度に刺戟され反蔣運動を起さんとする策動が明瞭となつてゐる、特に西南派民氏の新國民黨支部では他の反蔣團體に働きかけ民衆を覺醒せしめんとする計畫あり近く蔣排擊の通電を發表することゝなつてゐるから支那の政局は內面的紛爭を現實に暴露し國民政府の經濟的危機に反蔣派の攻擊が加はり加速度的に政府崩壞の場面へ展開するものと見られてゐる

京津警備司令に 商震氏任命
天津市長は王克敏氏

【東京特電四日發】四日官邊への入報によれば京津警備司令の後任には商震氏、天津市長の後任には王克敏氏が決定したと

上海金融界の 恐慌擴大
新式銀行に波及

【上海特電四日發】金融の逼迫による當地金融界の恐慌狀態は遂に新式銀行にまで波及し三日寧波實業銀行は營業を停止し續いて四日にいたり江蘇銀行も營業を停止するにいたり財政部必死の金融對策にも拘らず金融恐慌は益々擴大しつゝある

日本側の眞意 捕捉に苦む
殷同氏歸國談

【上海四日發國通】北寧鐵路局長殷同氏は四日午後一時半入港の龍田丸で當地着語る

議道會議閉會後私人の資格で日本朝野の要人と會見、懇談したが何分問題が……これ等によつて日本の對支態度を打診して見たが區々で眞意を捕捉するに苦しむ、今回の北支問題については日本の中央では一切出先に一任してあるといふ意見であつた、自分としてはこれ以上發展するものと思はれない

日銀正副總裁更迭
總裁に深井氏
副總裁に清水氏就任

【東京特電四日發】土方日銀總裁は强いて辭意を表明し政府においては銓衡中の處、四日の閣議において愈々更迭を決行することゝなり、岡田首相は午後參內奏上の結果左の如く發令を見た（寫眞【上】深井氏【下】清水氏）

日本銀行副總裁　深井英五
　日本銀行總裁被仰付
日本銀行總裁　土方久徵
　依願日本銀行總裁被免
日本銀行理事　清水賢一郎
　日本銀行副總裁被仰付

土方前總裁
日銀參與に任命か

【東京四日發國通】總裁を辭任した土方久徵氏は日銀參與に任命されるものと見られる

金融政策の變更なし
高橋藏相談

【東京四日發國通】土方日銀總裁辭任につき高橋藏相は左の如く語つた

土方氏は昨年暮から辭意を洩らしてをられたが丁度議會中なので自分は慰留してゐた次第だが最近は財界も平穩であるから愈々更迭を行つた譯だ、深井新總裁は國際金融界の權威者で財界の事情にもよく精通してゐられるから後任總裁としては最適任者と思ふ、今日の更迭により日本銀行の金融政策が變更される樣なことは斷じてないと信ずる

土方前總裁談

【東京四日發國通】辭任した土方日銀總裁は四日午後左の如く語る

今回の辭任は全く後進に途を讓るがためである、既に昨年六月任期滿了の際辭任する積りでゐたが當時財界の事情が許さなかつたゝめ今日に至つたが、これからは暫く靜養する積りでゐる、今後孰れの方面にも第一線に立つて活躍する意思は今のところ無い、私の七ケ年に亘る總裁在任中苦心を要した主なる事件は昭和二年の金融恐慌、震災善後公債の發行、金輸解禁並に再禁止、又例のドル買問題等相次で起つたが幸にして大過なく處理してゆく事が出來た

深井新總裁 と清水新副總裁

◇土方總裁勇退、深井副總裁昇格はこの兩三年來既に我財界の常識になつてゐた、隨つてそれが實現したからといつて今更驚くに足らない、當然な、餘りに當然な、寧ろ遲きに過ぎた程の人事の異動であり、更迭である。

◇深井氏は群馬縣士族、明治四年十一月高崎市に生れ、と人事興信錄は記載してゐるから確か今年は六十五歲

明治二十四年京都同志社卒業、多年日本銀行に勤務し、行內各種の要職に歷任し、累進して昭和三年同行副總裁に就任、爾來今日に及んで居るがその間巴里講和會議、華府軍縮會議、海牙經濟會議等に帝國全權隨員として活躍し、更に昭和八年ロンドンにおける國際經濟會議には帝國全權委員として列國諸權威の間に伍し、その面目を遺憾なく發揮したことは人も知る通りである。

◇さればその閱歷、貫祿、識見、手腕その他等々を云々するまでもなく、現代日本に於ける金融經濟の大元締として、深井氏程打つてつけの適り役が他にあらうとは思はれないし、岡田內閣成立に當り藏相候補の有力な一人として深井氏が擧げられて居たことも亦何等不思議はない。

◇深井氏は我財政金融の實際家として國際的存在であるが又一面にこれ等の研究家として學殖深く一個の學者と見ても一權威として知られてゐる、前總裁土方氏はニル庵の雅名あり、高橋藏相のお覺えも餘り目出度くなかつたが新總裁深井氏はその點頗るテキパキして居るし、加ふるに高橋藏相の秘藏ッ子だけにお覺え頗る目出たいことはいふまでもなく、高橋深井のコンビが圓滑に行くであらうことはこれまた架說を要しまい

◇次に、新副總裁清水氏は三重縣士族、明治十年十一月生れ、といふから深井氏より六つ下の五十九歲

閱歷は明治三十七年東大法科政治學科卒業、前者の私學出身に比し後者は官學出身だがこれまた多年日本銀行に勤務し、各地支店長、文書局長、營業局長を經て理事に累進、深井總裁と略ぼ同じ經路を經上つてゐるが只深井氏が國際會議等に華々しく活躍したに對し、これは又頗る質實な立身出世振りである。

◇それだけにその事務的才能は既に折紙つきであり、女房役として打つてつけであらうが、これ以上我金融界の中樞を握る大藏觀として今後どれ程の手腕力量を示すかは未知數といふの外はない。

何應欽の口頭回答
重きを置かず
誠意ある實行を希望

【東京四日發國通】四日北平における酒井參謀長と何應欽氏との會見は何氏よりの懇請により行はれるものであり、何氏は右會見で我方の通告に對し口頭を以て回答するものと察せられる、而して何氏の回答が蔣介石氏の命令に基くものであるとするも、我方としては回答は誠實なる實行によつてなすべきものであるとの態度を堅持しをるを以て、口頭回答の如きに對しては何等重きをおかず、支那側の瞞着に溺れんとする態度に反省自省を促す筈で、陸軍中央部の意向としては支那側の全面的排日機構とその分子とを掃蕩せざる場合は責任は直接蔣介石の身邊に及ぶものとの觀測を下してゐる

磯谷少將北上
駐屯軍と協議

【東京四日發國通】北支問題につき南京政府と折衝中であつた大使館附武官磯谷少將は、北平、天津武官と打合せの必要を生じたゝめ四日陸軍省の諒解を得て急遽北上することゝなつた、同少將北上の使命は先づ第一に南京、上海において同少將が打診せる蔣介石政權の將來の見透し、四川省方面における共產軍の活躍狀況、西南派と南京政權の勢力關係等につき意見を交換重要協議を遂げると同時に北支における情勢を視察し、支那駐屯軍當局と緊密な打合せを遂げ今後事態の發展に伴ふ措置についても豫め充分なる對策を考究するものと觀られてゐる

五十一軍楊村に集結
平津を中心に形勢俄然緊張

【南京□日發國通】日當地某確實なる筋への入電によれば天津を中心に北支に駐屯する第五十一軍部隊は軍長于學忠の保定出發を見届けて四日夜來楊村に集結を開始し北平の何應欽亦これに備へて麾下二十師の動員を命じ爲に平津を中心に北支の形勢は俄然異常の緊張を呈するに至つた

張學良成都に急行

【漢口四日發國通】張學良は三日午後一時極秘裡に自家用飛行機で成都に赴いたが右は蔣介石よりの招電に接した爲めであつてこの會見においては于學忠の免職問題及舊東北軍の北支那撤退等につき極秘裡の協議を遂げるものと見られて居る

廣田外相參內

【東京四日發國通】廣田外相は四日午後三時四十分參內天皇陛下に拜謁仰付けられ北支問題を始め一般外交問題につき委曲奏上種々御下問に奉答して御前を退下更に鈴木侍從長と會見懇談し同四時四十五分退出した

滿洲里會議第三日

討議の範圍を 規定するか否か
滿蒙兩代表の大論戰
結局外蒙政府へ請訓に決す

【滿洲里特電四日發】滿洲里會議第三日は四日午後一時より開催され三時に終つた、討議は二日の會議で提案された討議の範圍決定問題に關して論議されたが何分問題が兩國代表の會議に臨む態度の差であり、會議の將來に重大影響あるものであるから彼我、サンボ兩代表間に相當活潑な應酬があり緊張したが結局滿洲國側の滿蒙兩國の根本問題を討議せねばハルハ廟事件の完全なる解決は望めないといふ大局からの主張に外蒙代表はハルハ廟事件に關してのみ權限が與へられて居り其の他の親善關係に就いては權限が無いと頑張つたが結局本國に權限擴張に關する請訓を仰ぐ事となつた、次回會議は十日開催に決定、此の暇を利用して齋藤、ウラジン、凌陞の三代表はハイラルに行くことゝなつた、尙は五日滿洲里協和運動場で行はれる運動會に外蒙代表一行も參加する筈である

內閣調査局第一號諮問案

【東京四日發國通】四日の閣議は內閣審議會第二回總會を來る十七日開催するに決定したが同閣議席上吉田調査局長官より岡田首相の旨を受けて內閣調査局で作成した第一號諮問案草案について說明あり種々意見の交換を行つた結果、諮問案主文は

一、中央、地方を通じて財政の刷新に關する方策如何

といふことに意見一致し、更にこれが諮問案の範圍について討議の結果

一、地方財政の改善を必要とすること
一、農村經濟の更生を必要とすること
一、これに關聯して公債政策、財政整理等に關しても審議すること等に決定した

定例閣議

【東京四日發國通】四日の定例閣議は午前十時十五分開會、林陸相を除く各大臣全部出席先づ吉田調査局長官より調査局參與全部決定及第二回審議會總會を來る十七日開會する事に決定した旨を報告、諒解を求めた上更に別項の如き審議會に對する政府諮問原案につき閣僚の意見を求め、これに對し高橋、町田、山崎の各大臣より意見の開陳あり、結局調査局の原案を採用することに決定し、次いで廣田外相より北支那の情況につき報告、又小磯法相より美濃部博士問題に對する處分未決定の事情を說明して零時五分散會

今後は一般の 政務も奏上

【東京四日發國通】岡田首相は四日午後參內一般政務につき上奏したが從來は天皇陛下より御召しのある場合かまたは特別の政務に關する場合上奏する慣例になつてゐたが、內外の時局極めて重大なるに鑑み今後は特別の政務のみに限らず一般政務に關しても拜謁仰付られ奏上するやうに改められることゝなつた、右につき岡田首相は四日の定例閣議席上左の如く述べ閣僚に要望した

今後は隨時參內拜謁を御願ひいたし一般政務を伏奏することになつた、ついては各大臣においても適宜都合を伺つて參內し拜謁上奏されたく、また自分から奏上した方がよいと思はれるものはいつでも自分に申出て貰ひたい

二參與決定

【東京四日發國通】調査局參與中殘餘の二名は吉田長官の手許にて……

營業權問題には 絕對的反對
滿洲生保創立問題につき 生保協會協議會開催

【東京四日發國通】滿洲生保創立問題に對する內地生保各社の態度決定のため生保協會では四日午後丸の內事務所に加盟各社參集の上協議會を開催、過般現地を視察せる矢野副會長より新京保險會商の結果につき詳細報告あり、右に基き種々意見の交換を行つたが結局新會社創立と同時に從來の滿洲における內地各社一切の營業權を回收せんとする關東軍および現地當局者の意向に對しては絕對反對なる點において何れも意見一致し、今後はこの點につき現地當局者の動きおよびわが商工省の態度に對し深甚なる注意を拂ふことゝし情勢如何によつては今後もこの種協議會を開催することを申合せるところあつた

李交通部大臣 あじあで來連

滿洲國交通部大臣李紹庚氏は在連各機關に就任の挨拶をなすと共に電々會社の業務視察をかね、萬澤路政司庶務科長、本庄秘書科事務官、丁秘書等を帶同、四日午後六時半着あじあにて晴れの大連入りをした、驛頭八田滿鐵副總裁、山內電々總裁、大久保遞信局總務課長以下官民多數の出迎へを受け、直に星ケ浦ヤマトホテルに向ひ小憩の後七時半星ケ浦における自宅に寬いだが、五日午前滿鐵遞信局等を訪問午後は電々の業務を視察六日旅順訪問の後、七日午前九時發あじあにて出發、途中奉天に立寄り歸任の豫定である

伊・エ兩軍 また衝突

【ローマ三日發國通】三日ローマに達した報道によれば、イタリー領ソマリランドとエチオピア國境において又も新に兩軍の衝突事件が起つた、右事件に關する詳報は未だないが、伊エ紛爭の原因たる昨秋のワルワル衝突事件程大きくはないらしい

貴族院議員團

【奉天電話】滯奉中の貴族院議員一條實孝公一行十一名は四日午前七時三十分發鞍山へ向つた

往來（四日）

汽車【到着】▲國松文雄氏（滿鐵電託）三日夜來連ヤマトホテルに投宿、數日滯在九日海路大阪へ歸任の豫定▲（午後六時半）李紹庚氏（滿洲國交通部大臣）▲萬澤正敏氏（交通部路政司庶務科長）▲本庄完氏（同秘書科事務官）▲金井清氏（國際專務）▲榮島信氏（滿鐵審査役）▲（午後十時半）能登弘氏（滿鐵弘報係主任）【出發】（午後四時五十分）龜岡精二氏（鐵路總局經理處長）▲（午後八時）谷本東四郞氏（瓦房店警察署長）▲岡本伸佐（哈爾濱停車場司令官）

挨拶　▲松本光氏（奉天警察署勤務、警部補）小崗子署より轉勤五日はとにて赴任

大觀小觀

日本の躍進は各國の頭痛の種と見えて近來珍妙な「日禍」論を散見するがその一に英國の某誌がある▲「日本は實力を以て確保し得る地域をハワイーシンガポール間と定め此處に年々生ずる百萬の過剩人口を移植しようとしてゐる」▲「即ち列强はその利益を擁護するためには世界同盟を組織すべきである」と▲シンガポールとハワイの間には太平洋があるだけで不幸にして過剩人口を掬くほどの土地が見當らない▲第一列國が合縱して日本に當るなどいふことが可能であるか何うかを考へるがいゝ▲日本は決して各國の正當な利益を侵害する考へはない▲のみならず各國が內部及び國際關係を安定して神經過敏狀態に陷らぬことを切望してゐる▲親日の假面を被る人物よりも寧ろ張學良でも持つて來る方が或る意味において問題解決の捷徑であらう▲誠意があつたならば四川の奧になど引込んで居らずに飛んで謝るべきところ▲逡巡して決しないのは列國の顏色でも見るつもりか或は萬策盡きたものか▲孰れにしても蔣氏の態度は支那自體に對して誠意を缺く。

文盲の膏血を吸ふインチキ塾にメス
國民の教育上重大問題とし龍江省教育廳が

【チチハル】龍江省における農民の過半數は無學文盲のため各地に私塾が簇出し教育の美名にかくれて膏血を搾取するインチキ教師が跋扈してゐる現狀に鑑み、省教育廳當局では國民教育上重大なりとの見地から管下各縣或は市當局に私塾の調査を命じ徹底的に肅正を計る反面、模範的私塾に對しては諸便宜を供與すべく五月二十八日附を以て私塾暫行辦法を發表したがその概要は次の如くである

▲教師の檢定　縣或は市において檢定試驗を行ひ合格者には合格證を授與するが師範、師範講習所の卒業者、中等學校以上の卒業者で一ケ年以上教員の經驗ある者、三ケ年以上教員の經驗を有し成績顯著なる者はその必要を認めない

▲施設の標準　塾舍は空氣の流通よく、光線も亦適當にして清潔に留意すること

▲教科書及課程　國定教科書を標準とし、小學校課程による

▲教師の訓練　各市、縣所在地の者は夏、冬兩期の休暇を利用し毎年一回教師講習會を開催すること

▲學童及學費　學童を有する父兄は當局に屆出で學費は父兄會で定む

▲生徒數　一私塾につき五十名以內のこと

▲視察及指導　視學或は教育股長の視察並に指導をうけ改善進歩を計ること

▲賞罰　成績良好なる私塾は私立小學校に昇格させ、不良なるものは廢塾を命ずる

古都東京城を續り第二の間島が出現
移住鮮人一萬を突破

【寧安】圖寧線が昨冬假營業に移つて以來、その沿線各地の發展は實に目覺しく列車は常に渡來者をもつて滿員を續けつゝある狀況で、殊に本年播種期近づくと共に鮮農の移住者激增を加へつゝある、そしてその大部は老爺嶺以北東京城を中心とする寧安、新安鎭を目指しての移住者である、正確な統計は得るに由ないが現在の在住者は大體次の通りであつて

牡丹江四、五〇〇人、東京城七、五〇〇、海林二、五〇〇、寧安三、〇〇〇、其他一〇、〇〇〇計二七、五〇〇

中でも事變前百名內外に過ぎなかつた東京城は昨今七千名を優に突破、年內には一萬を越えるといはれて居る、この東京城の舊市街に近い一帶にはすでに廣大な整然とした鮮人街が出來上つて居り、渤海、東滿、德陽、海東、稻田公司等の農場が皆相當の資本を擁して水田開拓に當つてゐる、これ等農場と個人が本年新に購入した水田約三千晌地といはれる、この東京城中心蘭崗、寧安、新安鎭、海林一帶の廣大な土地の地質の良好有望は間島の比にあらずとして一度北鮮、間島から來た視察者は必ずこの地方を目標に投資又は移民を送る有樣である、今やこの地方は第二の間島として日々朝鮮色彩を濃厚にしつゝ將來に大なる希望をつながれて居る

排水溝を開鑿

【錦州】赤峰停車場および鐵道附屬豫定地は赤峰市街の南方南山麓飛行場北部隣接地帶となつてゐるが、例年夏季降雨の際は南山に降下する雨水が市街に入り平泉街道を川瀬と化し、その氾濫せる濁水は往々にして家屋を倒壞し人畜を溺死せしむる等被害尠くないので滿鐵では同地領事館の斡旋により縣公署と協議の上工費約一萬圓を以て左の如く一大排水溝を開鑿する事になつた近く工事に着手の筈

一、工事は滿鐵側で之れを行ふ

二、田地は縣公署側より無償にて提供する條件の下に鐵道用地內の排水溝を延長し西伯河に至る迄約一キロ二七五米の間、幅一〇米、深さ〇、六〇米より一、五〇米迄とす

〃今年の春耕磐石縣は良好〃
第一回調査班の報告

【吉林】本年農村の農作物の作柄如何は國家的に重大な結果を齎すものにして、目下中央を始め各省及び各縣當局では之に重大な關心を持つて直接間接に萬全の策を講じつゝあり、殊に結果への第一階段たる播種即ち春耕狀態に關しては地方官廳の主管たる實業廳においては頗る重視し本年の第一回春耕狀況調査を去る五月二十日より夫々專門技士を派遣して、既に一部の縣は調査完了し、更に第二段の成育調査準備を進めつゝあり、各地調査班の內磐石縣調査班よりの調査報告に依ると大體同縣は厲報の如く疲弊その極に達し中央にたても特に同縣のみは特別の復興資金を貸款したほどで此處二、三年は到底更生の見込みないものと見られ從つて春耕等も例年より激減するものと豫想されて居たが、何分本年の農作物如何は幾多農民の生命を賭した重大なものだけに官民の協力的努力は正に死力を盡して天命を待つの諺の如く心身を傾注して居るので、最初の激減の豫想を見事に裏切つて昨年より一萬晌の増加を見せ何れの農民も昨夏來の不作を今年の此の一戰に賭して輝しい更生の大鍬を力強く打下して居ると言ふ

以上の狀態から推測するに本年は降雨も多く而も其の降雨が恰も人工に依る如く必要の時期々々に降るので發芽狀況も順調で現狀の儘さしての天候異變ない限り本年は完全に昨年の恨をかへすだらうと觀られて居る

尚右春耕狀況調査は本月中旬頃完了の見込で現地の報告に依ると六月一杯さへ當局に於て救助すれば完全に農民は更生するだらうと

拓け行く赤峰市街の全景

躍進途上の赤峯（1）
北に沙漠あれど夏涼しく冬暖し
交通機關の今昔展

赤峰縣城は蒙古語で烏蘭哈達といひ昔蒙古人が開いた市街で、今より百年前清朝がロシアの東漸を防止するため滿蒙への封禁政策を解いてより、漢民族が發展し來つて、遊牧蒙古人の牧地を農耕地と化し一層賑盛を極め、人口七萬に近い大都市となつた、然るに民國時代となり、湯玉麟が熱河に君臨するやうになつて以來、酷税及び兵匪に禍され、人民は次第に困窮に陥つて、赤峰縣城もさびれ滿洲事變前には人口二萬以下となり、大厦高樓も荒廢に委せてゐたが滿洲事變が起き日本人が發展し、善政が行はれる樣になつて地方の農民も生活の安定がつき、購買力が盛んとなり、赤峰縣城も復興し最近は日本人市街も建設されやうとして居り、躍進に躍進を續けてゐる

……◇……

赤峰縣は北は興安西分省、東は建平縣、南は寧城縣を經て平泉縣、凌源縣西は圍場縣で實に熱河省の中央部に位し、而して赤峰縣城は北部に沙漠があり、西に老哈河が流れ、南は小山續きり、東に有名な赤峰山が巍峨として聳え、風光推適に富む市街である

夏は涼しく冬は温暖で、地圖を開けば奉天と同一の緯度線上に位するが冬の平均温度は零下五度乃至十度以上で奉天より遙かに温暖である、春は砂塵飛ぶと雖も郊外は一面ケシの花園と化すが爲め、旅情は慰められ秋は一年中最も住み心地の良い季節である

日本人口は鐵道及國道建設工事員其他全部を合すれば內鮮人合計約一千二百名であるが、今夏鐵路が開通すれば二千名に達する見込みである

……◇……

滿洲人は漢民族、回々教民族、蒙古民族、合計約三萬餘で、これ又日増しに増加しつゝあり、十萬の都市計畫を立案中である、赤峰と共に熱河省內で主なる都會は承德、平泉、凌源、朝陽等であるがこれ皆賑盛を極めてゐる、鐵路は目下葉峰線の工事は着々進行近く竣工する豫定である、現在は鐵路總局の奉山バスが、朝陽より建平を過ぎて赤峰に來り、赤峰より烏丹城林西に行く線と、更に赤峰より圍場を通り承德に行く線と、多倫に行く線とを營業してゐる其の他國際運輸、協和商會、滿蒙運輸會社の自動車で貨物を運搬し、小川組自動車部は客を主として取扱つてゐるが、常に旅客貨物とも滿員滿載の盛況である事は躍進赤峰を證明してゐる

……◇……

滿蒙人は今尚ラクダ、馬、ロバ等を使驅して、旅行をしたり又、貨物を運搬したりしてゐるが、其の中でも旅行者は何れもラクダ隊商の市中を歩行しその姿に奇異の感を抱かざるを得ない。赤峰縣城は全く交通機關の今昔展覽會場たるの觀がある

滿洲空輸會社の航空便が一週火金曜の二回あつて、至急を要する通信物は之れによつて運ばれてゐる。郵便物は普通滿洲國の郵政局に依つて取扱はれ朝陽、林西へは奉山バス其他へはロバにより、毎日發送されてゐる、電報局は日滿兩文とも取扱つてゐるし、市內及び近接都市には電話の便があり、市內電話數二百二十五、市外は林西、圍場、承德、朝陽、新民府、打虎山、錦州、大連、奉天、新京までも通話が出來る（在赤峰、小川庄太郎）

舊北鐵俱樂部を愈よ市民に公開
食堂では日本料理を提供する
三日に一度音樂デー

【哈爾濱】哈爾濱鐵路局では舊北鐵俱樂部の使用に關して從業員專用とすべきや公開すべきやにつき種々議論され、殊に夏期俱樂部庭園の利用法についても一致を見なかつたが福祉課において研究した結果、市民のために公開するに決し六月中旬から俱樂部庭園に一般の入場を許すことゝなり大急行でベランダ食堂の修繕、塗り替へ、花壇の植替へをすることゝなり十日までには全部の準備が出來上つて市民の遊歩を待つことゝなつた入場料については今の處未定だが、隔日又は三日に一度のオーケストラ演奏日には入場料金をとる、食堂は定食以外に各種一品料理を主とし日本料理をも提供する、給仕人にも極力日本語を速成で修得させてゐるのでほよ用語には差支へない程度になつてゐるから、夏のシーズンには邦人の利用者が多からう

監視を受けるワゴンの生活
横から觀た外蒙代表

【滿洲里】外蒙代表の宿舍である車はザ鐵驛前に四輛列んでゐるが常にソ聯側の嚴重な監視を受けてゐる、着滿早々のことではあり餘り外出はしないが時に暇を見てザ鐵の公園などを散歩してゐる、滿洲國の治安に對しては絶對に信頼してゐる樣子で、せまいワゴンの生活は窮屈さうに見られるが好んでニキチンの立派な宿舍を嫌つたものではなからう、外蒙代表の到着した日にソ聯從業員の引揚げがあつたが、此の日の引揚光景は平常の其れと全く違つてゐた、いつもなら泣き乍ら不安な青白い顏色で見送のものと別れを惜むのだがこの日だけは大した景氣でダンスをやるやら手風琴を鳴らすやら、終には革命歌を合唱したりしてゐた、外蒙代表は夫れをどう見たか知らぬが終ひには解るだらう

ウエルネから連絡した食堂車には美人のコックが澤山ゐる、どんなものを調理し何を食つてゐるか外のものには誰れも知つてゐるものはない、仄聞する處に依ればボーイか何かの中には日滿蒙露四ケ國語を解する凄いのがゐる樣である、歡迎滿蒙代表のアーチはひどく氣に入つた樣子で嬉しい樣な顏つきで見上げてゐた

土票を回收
河北省が通貨統制

【錦州】河北省內各地には通貨の一流通困難な結果物資の購買に著しき支障を來すので、之れが緩和策として民國の初めより各地商舖は土票を發行し遷安縣のみでも發行高百四十餘萬吊に達し、而も天津票、滿洲國幣、日本金票等よりも重要視され一般に歡迎流通してゐるが、河北省では土票を貨幣と見做し無制限に發行せらるゝにおいては經濟および金融上悪影響あるを以て土票を回收し、銀銅貨のみを流通行使せしむべく各縣政府に對し之れが回收を命じたので遷安縣でも今回左の如き佈告を發し土票の回收に着手した

佈告

今回財政部より委員を派遣し土票の發行を禁止する旨傳命し來た、依つて之れが土票の發行高を調査した處實に百四十萬吊に達してゐるので土票發行の商舖を招集し協議した結果縣內土票の全部を六月二十五日までに回收する事に決定した、土票所有者は速に發行商舖に到り銅貨及び銀貨に交換すべし、若しこの期に遅れた場合は當縣長の名にかて嚴重處罰するであらう、なほその土票は無效とする、依つて各商民に佈告す

虫齒デー
無料檢査を行ふ

【遼陽】遼陽では全國虫齒豫防デーの當日先づ小學兒童の虫齒檢査を實施し滿鐵醫院、市中開業の齒科醫院は當日希望者全部に無料診察を行つた

談天談心
第一線の兒童
チチハル小學校長　楢崎亮太郎氏

◆…流石にチチハルは北滿第一線だけあつて、兒童が緊張してゐますネ、學業については勿論、健康についても特に留意し、男兒は軍人になつて匪賊を擊滅するといふやうな氣魄があり〱と看取されます〃僕は軍人大好きよ〃といふ童謠さへある位に兒童の軍人尊敬心は日本特有のものですが、チチハルは軍都だけあつて、特にその度が深いやうです

◆…しかし文化的には幾分遅れてゐますので、教材について頭を惱まし、南滿に負けないやう留意してゐますが、教師の招聘には全く頭痛鉢卷です、滿鐵或は關東州廳立の小學校と異つて、民會經營である關係上、內地ではその存在すら知られてゐない、從つて優秀な教師を招聘したくとも、サッパリ應募者がないから始末が惡い、斯うなると小學校の宣傳も必要になりますネ、一つ滿洲日報にでも「チチハルに日本小學校あり」といふことを廣告して貰ひませうか

◆…チチハルに大きな書店のないのは遺憾ですネ、そのため兒童は讀物に飢ゑてゐます、學童が五百も居るのだから、一軒くらゐ兒童用の文具書籍專門の店が出來てもよさゝうなものですが、それでは經營困難なのでせうか、何れにしても通俗雜誌や書籍ばかりなので學校當局で經費の許す限り購入して、讀物飢饉を幾分でも緩和するやうにしてゐます

◆…御承知の通り、附屬地外の小學校經營は各民團或は民會の經營となり、無理算段をして經營してゐる關係上、學校當局でも人に知られぬ苦勞があります、幸ひチチハルでは、あらゆる新事業を放棄斷念してまで、小學校の經營に當られることになり、感謝に堪へませんが、それでもなほ滿鐵或は關東州廳立などの小學校に比較して遜色があります、滿蒙第一線に身命を抛つて活動して居られる同胞の子弟のために、當局者が今一層の支援あらんことを切望します（チチハル）

滿洲國側官廳休廳

【奉天】六月五日は舊曆端午節に相當するので滿洲國側各官廳は一齊に休廳すると

團體往來（三日）

▲福岡縣嘉穗郡町村長團二一名一六列車にて新京より周水子へ
▲國士館專門劍道科生二九名同上新京より大連へ
▲福岡縣三池中學生二〇七名二二列車にて新京より來奉
▲滋賀縣八幡商業生八〇名　奉撫往復
▲米國庭園俱樂部二二名七列車にて京城より來奉
▲京城師範演習科生八九名五二列車にて蘇家屯より安東へ
▲京城女子商業生六五名五列車にて來奉奉撫往復
▲山口縣德山商業生四八名二八列車にて新京より來奉
▲和歌山師範生七五名二六列車にて新京より來奉二六列車にて大連へ
▲淑明女子商業生八一名二六列車にて周水子へ
▲佐賀縣唐津商業生四五名一九列車にて新京へ
▲平壤公立高普生一三〇名同上
▲愛媛縣教育會主催團二二名同上
▲廣島縣教育會主催團二一名二〇列車にて公主嶺より來奉
▲岩手縣會議員鮮滿視察團一五名同列車にて新京より來奉

風子帖

通遼縣公署ではすつかり制服に改めた

◇

濱江省拉林附近を荒し廻つてゐる匪賊のうちに、身にモダーン洋服を纏つた年頃二十ぐらゐのシヤンが駿馬に跨つて指揮してゐる

◇

上海繁華プロのトーキー「人の初め」に出演して好評を浴びたスター曾雲さんは、清朝中興の偉人曾國藩公のお孫さん

◇

上海一流の貴金屬店利暉洋行に數日前の眞ツ晝間西洋人ギヤングが客に化けて襲ひ百萬元に近い寶石類を奪つた犯人未だ縛に就かず

◇

銀を國外に密輸した者を重きは死刑或は無期徒刑、輕くて五年以上の刑に處する緊急案が南京行政院を通過した

◇

去年の春四月山東省邑縣の或る古寺から纏足した女の足が六本發見された妖怪きはまる事件があつたが、それが今年しかも同月同日またく附近の一破廟から同じく纏足した婦人の足が今度は八本發見されていやもう大變な騷動

◇

安東省公署では怪しげな醫者退治を開始。

慈雨　喜ぶ農民

【錦縣】旱魃續きの爲め各地に水爭ひが惹起し血腥い事件も二三出た模樣で一般に憂慮されてゐた折柄、三日の曉方より降雨あり終日降り續いて歇まず農作物には十二分の潤ひあり、河水も著しく増して農民は勿論一般に大喜びである

◇

【營口】久しく降雨がなく茲一週間も天氣が續けば農作物は全滅となり、如何なる事態を惹き起すやも知れずと憂慮されてゐたが、幸ひにも二日午後九時四十二分から營口地方は降雨となり三日に跨つて降り續き、三日午前十時の雨量の測定は三十八ミリ四で、即ち坪當り七斗〇三合の降雨で地下八、九寸浸透してゐる、之で農作物も全滅をのがれ農家はこの慈雨に歡喜し蘇生の思ひで喜んでゐる

小說　儒林外史（五）
原作　吳敬梓　譯　瀨沼三郎　挿畫　河野久

「辨濟するだけの家財もないのかね」

と兄の方が訪ねた。

「それがありさへすれば、問題ぢやないのですが。彼の家はこの村から四里許り離れた處で、倅は二人ともやくざ者で商賣も出來ず、本を讀めるでもなく、親父の脛を嚙つてゐる有樣ですから、賠金など思ひもよりません」

と、弟が兄に向つて話しかけた

「邊僻なこの田舍に居る左樣な讀書君子が、守錢奴からそんな凌辱に遭つてゐるとは慨歎至極ぢやないですか。救ひ出す相談を致さうではありませんか」

「彼は法を犯したのではなく、負債に關することなのだから、城內に歸つた上で仔細に取調べて見やう。外に問題がなければ、負債額を辨濟してやればそれで解決するのだから、何にも六ケ敷ことはあるまい」と兄の方がそれに答へた

「南無阿彌陀佛！若旦那樣方はこれまでどれだけの人をお救ひなされたとでせう。今また楊先生をお救ひ出し下さるつて、この一村の者で誰か感佩をせぬものがありませう」

鄒吉甫は自分事のやうに喜んだ

「爺や、お前この話を村に往つて話し廻つちや不可よ。私達が事情に應じて巧く成功するまでは默つておくれ」と、兄の方が口止めをした。

「さうだとも、まだ成るか成らぬうちに話し廻されて了つては面白味がないからね」

弟も駄目を押した。

兄弟は頗る乘氣になつた。そこで、折角の酒も切り上げ、飯もそこそこに濟まして舟に戻つた。鄒吉甫は枝に綱つて舟まで見送り

「若旦那樣がお歸りなされて嬉しうございます。爺も、二、三日中に城內に御機嫌伺ひに參上致します」

別れを惜み、鄒三に言付けて一罈の地酒と糯を舟に持ち込ませ、無聊な舟旅を慰めた。老人は舟が遠く離れてからやつと家路についた。

二人は歸宅すると家務の整理にとりかゝらねばならなかつた。それに幾日かを客の應接に費した。それが濟んでから家務の管理に當つてゐる晋爵を呼び、縣廳に往つて、新市鎭の鹽店から告訴して監禁中の男の姓名、缺損額、その項目、本人の官職の有無等を調べて來るやう命じた。

晋爵は直ぐに役所に赴いた。役所の戸房（財政を掌る）の書記を勤めてゐる男は、晋爵とは義兄弟の契りを結んでゐる間柄なのでその男に會ひ調べて貰つた。書記は直に訴狀を探し出し寫しを一通とつて渡した。

晋爵はそれを持ち歸り二人に報告した。寫しの上にかう書いてあつた。

新市鎭、公裕旗鹽店訴狀「商人楊執中（楊允）事、累年本店に在り、本分を守らず、娼妓賭博に耽溺し資本金七百餘兩を横領せり、之がため國庫の納金に累を及ぼすを以て辨濟處置を構ぜられんことを懇願す」云々、因に本人は拔貢生（文藝秀でたるものとして拔擢を受けたる者）にして辨濟金追求に不便なるにより褫革の手續を執りたる上嚴重に追求するを要す。今暫く本犯人を監禁し上官の指令を俟ち然る後强制執行處分に處すべし

「これはたまらなく可笑しなことだ。拔貢生は身分のある人物だのに、鹽商のこれしきの金を横領したとかで褫革を奏請するとは」

と弟の方が呟いた。

「訊き正して來たか」

と兄の方が晋爵に訊ねた。

「訊き正しました。別な事情はないさうです」

「では、お前、先達貴家扦のあの男が田地を質出ししていつた七百五十兩だけをこの男の辨濟金に納金して來い。今お前に二人の名刺をやるから役所の保釋狀に自分の名を署名して直ぐに「この楊先生は家の旦那の深い方だから直ぐに釋放されたい」と言へ、お前はその上で直ぐ往つて處理して來い」と兄が言付けた。

「晋爵、お前直ぐ行け、遅くとは不可んぞ。楊先生が出獄して來てもお前は餘計なことを喋るではないぞ。彼は自然私達に會ひに此處に來るのだから」弟も口添へした。

晋爵は萬事承知して去つた。

滿洲日報 關東州版

〝不幸な友を救ふ〟大タクに共濟會

交通事故から慘めな境遇に突落される運轉手たちに福音

勞資提携の華

タクシー運轉手が一度交通事故を起したが最後、身に餘る賠償金を負はされ一生うだつが上らぬ慘めな境遇に突き落される この生活上の脅威を如何にして除くか、運轉手仲間に懸けられた

重大 問題として橫へられてゐる矢先、大連タクシー界に王座を占める大連自動車株式會社(大タク)が運轉手を以つて組成する友愛會と提携し〝不幸な友を救濟する會〟の創立に就き過般來種々研究を進め、いよ〳〵勞資共同の共濟會創立に關する意見が纏まつたので、友愛會は四日午後一時から總會を開き會員の認諾を得るところあり、來る十五日の勘定日から左の方法によつて共濟會を作り上げることゝなつた

方法 共濟會積立金は自動車一臺につき毎月二圓、それに會社から一圓の補助積立が行はれるので、一臺四圓の積立となるが、現在大タクは約二百五十臺の車輛を有してゐるので、一ヶ月總積立金は約千圓に達する譯である、而して救濟金の醵出は街頭で事故をを起した場合、車體破損の修繕費は勿論、被害者の入院料及び慰謝料に至るまで事故發生によつて生ずるところの費用一切を會から醵出し、運轉手自身には何等負擔を負はしめない、又は運轉手自身は勿論家族の冠婚葬祭に際して會から適當な救濟金を贈ることは云ふまでもないが、止むなき事情によつて交通違反を起し罰金又は科料に處せられた場合といへども救濟方法の途が講ぜられてゐるので、今日まではこの種の負擔に苦しめられ、或は多額の負債となつて一生働けど辨濟の途はなく、これが爲め慘めな生活苦に陷り思はざる家庭の悲慘事を惹起してゐる例も尠くないが、今後共濟會の發達如何によつてはこの種の運轉手に課せられた生活苦は除去される譯で、運轉手に取つては非常な福音と見られてゐる

廉價 なほ大タクでは自動車及び附屬品一切の販賣部を設け、會社の大量仕入れによつて運轉手に廉價な品物を供給する計畫を樹て、これも友愛會と協力し來る二十日から販賣部を開設する筈で、共濟會の創立と共に同業者間のトツプを切つたこの新らしい試みに對し各方面から興味を以て見られてゐる

歷戰者座談會 出席者顏ぶれ

八日午後六時半から昭和園において開催される日露戰歷戰者座談會の出席者は

▲松樹山攻擊の聯隊旗手であつた長谷部少將▲二〇三攻擊の猛將校であつた人見少將▲盤龍山攻擊の勇士穗刈少佐▲攻城山攻城砲兵觀測隊長であつた細川少佐▲旅順港外にて機雷沈置の功勞者村地海軍大佐▲港外夜襲の猛者之原市平氏及び駐滿海軍部から八木秀綱中佐が參加する事となつた

海軍展覽會を祭典中再開 來遊者參觀の爲め

好個の教材資料と得難き珍品逸物の陳列で異常な參觀者を吸集してゐる旅順要港部、港務部主催の水交社における海軍展覽會は開催豫定期の六月二日を以て終了されたが白玉山祭典に際し更に展覽の要望があるので引つゞき七、八、九の祭典三日間來遊者の爲め再開する事となつた

參拜者宿泊料金

白玉山大祭に際し大連を始め沿線各地からの參拜者各團體多數來旅するので祭典委員では市內各旅館へ交涉の結果宿泊者五人以上は團體と見做し一人前 ヤマトホテル一泊三、五〇▼一等旅館同二、五〇▼二等旅館同二、〇〇 と定められた

田中智學氏 旅大の講演日時

田中智學氏の講演は旅順要塞、要港部兩司令官、關東州廳長官、旅大兩市長、滿鐵總裁等が主催大連滿日兩社後援の下に行はれるが、六日は午後六時三十分から協和會館、旅順は九日午後七時から昭和園において一時間三十分乃至二時間に亘つて行はれ講演後は〝國性舞踊〟が行はれる、入場資格者は中等學校生徒にして制服着用の二年生以上に限り、尙ほ聽講には擴聲器を備へ付ける由

驅逐艦便乘希望者へ

八日午後二時旅順港務部發大連に向ふ第十五驅逐隊便乘は既報の如く祭典委員において斡旋實行されるが、右便乘資格者は祭典委員よりの招待者を主とするもので、その殘餘の制限された希望者は選定許可される

右便乘希望者は六日正午迄旅順市鮫島町偕行社內白玉山招魂祭典委員宛往復はがきへ住所氏名年齡、男女別及び返信はがきには必ず自己の住所氏名を明記し差出せば祭典委員において到着順に依り許可するが、右返信はがきには「許」「否」が示され許可された者は該はがきを七日及び八日正午迄白玉山上納骨祠における祭典委員詰所に差出し便乘券を受取る事になつてゐる

旅順競馬出願

旅順の春競馬は五月二十五日から六日間行はれる筈であつたが競馬場の都合で延期されてゐた處これ以上の延期は馬匹その他の事情が許さない爲め從來の鷄冠山練兵場とは別個として今回市外鷄鳴咀中林農園前の廣地にて行ふべく三日出願するに至つた

旅順徵兵檢查結果

本年度徵兵適齡者にして旅順からの受驗者總數は九十三名、結果は甲種合格三三名、第一乙一六名第二乙三二名、丙種一〇名、丁種二名

右の內現役志願者は甲種一名、第二乙種一名、丙種一名であつた

旅順署管內犯罪數

五月中における旅順署管內の犯罪數は 窃盜三十二件、贓物二件、詐欺一件、拾得物橫領二件、文書僞造一件、橫領一件にて檢擧された者窃盜日本人男六名、支那人男二十四名、詐欺日本人男一名、贓物日本人男一名、滿人男一名にてこれが處斷は日本人拘留一名、科料五名、滿人拘留十一名科料三十八名であつた

映畫物語

日活ブロック第一回作品 『海國大日本』 日活館次週上映

=解說=

日本海大海戰三十周年を記念する特作映畫で、日活、協映、太秦發聲、JO、日本ビクターの五社――所謂日活ブロックの第一回作品、監督は「日像月像」に次ぐ阿部豐、監修は酒井海軍少佐で、岡讓二、江川宇禮雄、中田弘二、沖悅二の競演、藤原義江が獨唱してゐる。

=梗概=

白石(岡) 黑木(江川) 吉田(中田) 淺香(沖) 松井(廣瀨恒美) の五人は中學時代からの親友で、將來は海國日本の中堅となるべく約束し松井は商船學校に、他の四人は海軍兵學校に入學する、五人の卒業も近づいた頃、兵學校々內運動會の棒倒しで淺香は負傷し、學校を退いて松井の妹靜子(高松美輪子)を助手として飛行機の發動機研究を始める、他の三人は兵學校を無事卒業、何れも飛行將校となり、累進して大尉になるが、松井は妹靜子を友人の三飛行將校の一人と結婚させようとする、三人は同じやうに靜子を愛してゐたので誰が靜子と結婚すべきか迷ふが時に東亞の風雲急をつげ三人とも出征することになつたので生き殘つて凱旋したものが結婚することに約束する、戰線――そこは戀も生命も考へることの出來ない處だ一死報國、三人は常に勇ましく活躍してゐたが先づ黑木大尉が敵機と交戰中墜落壯烈な戰死を遂げ、この弔ひ合戰に出動した白石、吉田の二大尉のうち、吉田大尉も亦戰死を遂げる、一人殘された白石大尉は戀を得しことよりも親友を失つた悲しみに沸しく凱旋するが凱旋して始めて不具の淺香が靜子を戀してゐることを知り、いさぎよく戀をゆづつて發動機完成をカづけつゝ再び戰線に出て行く(寫眞は右より江川、岡、中田、沖)

新生座 市川眼笑一行 五日大連入り

大亞細亞婦人聯盟大連支部主催の新興歌舞伎劇新生座いよ〳〵七日より十日まで四日間大連劇場において毎夜午後五時より開演するが、市川眼笑一行四十名は聯盟本部理事山田まさ子夫人に引率されて五日入港の吉林丸で來連する、その純益の一部は支部創立資金として控除し殘額は兒童愛護協會の手を經て缺食兒童の爲寄附し又八十歲以上の敬老會員は無料入場を歡迎優退すると(寫眞は市川眼笑)

家賃拂へぬ一家に電燈線を切斷

奉天に又惡家主の聲

【奉天】惡家主橫暴の聲が地に滅せんとする今日、泣いて支拂の延期を願ふ病める一家に沒義道的な家主は血もなき催促を續けその惡辣振りは極度に達し電燈を取上げあまつさへ窓や表扉をはずしての虐待！この鬼畜に劣る家主の沙汰が白日下に發かれて社會糺明の的となる時が來た

この發端は――商埠地十一緯路柳月莊居住石田武雄(五〇)=以下假名=は三年前渡滿して奉天市內の某商會に働き妻や子供五人と共に何不自由なく暮してゐたが、昨三月二十九日ふとした事から眼病をわづらひて病床に倒れて寢ること正に一年その間少しばかりの貯へは柳月莊の家賃に取られ愈本春二月頃になつてからは有金は藥餌に消費してしまつた、妻のキクさんは子供を學校に通はせる一方針仕事して貧しき家計の一端を助けて夫の病が一日でも早く全快するやう神に祈つてゐる中奇蹟にも三月二十九日に願ひかなつて全快した

石田は眼の全快と共に柳月莊管理人中村某に〝熱河に行つて一働きするからそれまで妻子を賴む〟と依託して熱河に行つた、ところが三月四月と家賃合計三十六圓が滯越となるので依賴された中村は理不盡にもキクさんに家賃の催促、あまつさへ五月二日の夜の如きは酩酊した中村がキクさん方を訪れ、家賃を拂はぬのに電氣なんか勿體ないと電線を切斷し、表扉は外すやら窓を取除いた、この血も淚もなき兇暴虐待振りを見兼ねた隣の奧野綾子さんが電氣がなくては不自由でせうから私が電氣代だけでも立替へますと申込めば中村はこれを拒絕した、この中村の鬼畜沙汰は今や驚愕沙汰となり嚴重說諭されるものとみられてゐるが

この柳月莊こそ奇怪な存在でこの建物は張學良の參謀鄒作華の妻が建設したもので事變以來これ等學良一派は滿洲より逃走し目下天津に居住せず目下のところ家主と稱してゐる千代田通金丸旅館川崎某並に管理中村某の上に疑惑の眼が注がれてゐる

四平街の火事 二軒を燒く

…り發火せるを家人が發見直に消防隊並に警察に急報、伊勢消防隊長以下總出動し警察側又內田警務主任以下署員は時を移さず現場に出てゐる室內の洋服地其他の器物へ引火して火の海と化し、更に裏手西山昇氏方を包み瞬く一兩家を烏有に歸し更に東野松榮氏方を舐め盡さんとしたが、機敏な消防隊員の活躍に依り同家は事なきを得て六時十分頃漸く鎭火した 發火の原因はアイロンの不始末によるものゝ如く、損害額は數千圓に上る見込である

ツイふら〳〵と掛先きから渡滿 橫濱の青年保護さる

四日午前七時二十分入港のあめりか丸三等船室に悄然とした態度に不審の點ある青年が乘つてゐるので水上署員が取調べると、家庭の不和から

漫然 新興滿洲國に渡つて來た者と判明した

この青年は本籍橫濱市中區中村町二六八番地山田清一(二三)で同町四三四番牛肉商松原彌平方に四年間店員として勤めてゐたが、養父の虐待に居たゝまらず…あり、今度も主人の命で橫須賀市田浦の得意先に集金に出掛け賣掛代金四十圓を受取つたまゝ旅費にして神戶からあめりか丸に乘船、ふら〳〵と渡滿して來たもので、同署では保護を加へてゐる

同人 は集金四十圓も給料も貰つてゐないので橫濱港にもならず同署では同人が小型自動車運轉手の免許狀(神奈川縣許可)を所有し、滿洲で働き度いと希望に…

歎きの踊子を蝕む誘拐魔

ブロードウエイの事務員

【奉天】ジヤズに狂躍する華やかな生活の反面、悲しみと歎きとの過去をもつダンサーを、更に蝕む誘拐魔が奉天に潜在し明滅するネオンに赤い嘲弄の笑を投げてゐる事實を探知したる總領事館檢事局では

淚の 踊子等を救ふべく一日午前十時俄然司法權の發動をみた、五月三十一日東京警視廳より檢事局へ到着したる書類によりダンスホール、ブロードウエイ事務員石橋次三郎(三〇)がダンサー二名を本春東京より誘拐し渡滿したるの事實を得て、一日午前十時岡本檢事事務取扱は石橋次三郎を召喚すると同時に被害者同ダンスホールダンサー霜島ヨシ子(一七)を

呼出 し取調べを開始、彼女の自供によると 被害者ヨシ子は東京時代京橋の國華ダンスホールに勤めて居たが、本春二月十七日〝ダンサー探し〟の爲めに上京中の奉天浪速通りブロードウエイ事務員石橋の企てある甘言とも知らず〝滿洲に行けば現在の二倍は收入がある〟といふ黃金滿洲の夢に憧れて同僚中村一枝(一八)と相談の結果、無分別にも親達には一應の相談もせず石橋に連れられて渡滿したもので、この間ヨシ子は石橋から百五十圓の借金をして自から黃金の柵に身を投じ、今では自由の翼は惡辣なる黃金の矢で傷きの身となつて居り、一方一枝は奉天より更に哈爾濱へとダンス行脚の旅を延長してゐるが

俎上 かゝる分別なき乙女の弱點をつかんで誘拐の手を伸ばしてゐたブロードウエイの犯行は斷然と摘發され、近く司直の俎上に破邪のメスが揮はれることゝなり、一日午後三時岡本檢事は主として石橋を誘拐罪にて身柄留置した

旭勝會淨瑠璃會 六、七兩日開催

旭勝會主催の月並淨瑠璃會は六、七兩日午後六時半から信濃町大連會館において開會するが、番組は左の通り

初日 御祝儀入登△朝顏日記(明石ヶ浦の段)禮子△三日太平記(松下住家の段)璃松△先代萩(政岡忠義の段)旭登△忠臣藏(判官切腹の段)白水△太功記(尼ヶ崎の段)浪花△合邦ヶ辻(合邦內の段)喜樂 伊賀越(岡崎雪降の段)富士

二日目 △御祝儀入登△忠臣藏(裏門の段)千江子△朝顏(宿屋の段)嵩華△三十三所(壺坂の段)湖東△菅原(手習兒屋の段)あさひ△明烏(山名屋の段)團子△玉藻前(道春館の段)旭東△四ッ谷(伊右衞門住家の段)時勢

滿鐵々道工場排球チーム 京城に遠征

滿鐵々道工場の排球チームは今回朝鮮各チームの招聘に應じ六日午前九時出發京城に赴き八日、九日兩日同地においてオール朝鮮チームと覇を爭ふことゝなつた

青島の小學生きのふ大連へ

青島第一日本尋常高等小學校尋常科第六學年男、女兒童百七十二名は附添父兄十六名、林政彥氏外五名の訓導に引率されて四日正午入港の大連丸で來連した、一行は大連市中及旅順戰蹟見物の上七日午前十一時出帆の大連丸で歸青の筈

三州會總會

在旅三州會では來る十六日午後一時から黃金臺海岸にて總會を開催、了つて會員の懇親宴を催すと

招魂祭前奏曲

町の裝飾、祭典の準備、旅順市中はモウ祭禮色が…

スポーツ

球神實業に與せず 滿倶二年連勝

第一回戰に滿倶若冠の藤枝起用

實滿戰の跡を辿る (八)

昭和五年

審判員として高須一雄、水原義雄両氏を招聘す。

第一回戰

期日六月八日球場實業球場—午後三時開始—五時四十五分閉戰

滿田民政署長始球式後滿倶先攻で開始、實業はこの年、好評を傳へられた岩瀬君をプレートに送り第一戰を慴らうとした。これに對し滿倶は意外に藤枝君をも起用した。

藤枝君はこの年シーズンのトップを飾る關東州野球大會に滿電の主戰投手として出場したとは言へ、まさか實滿戰の第一戰を承はらうとは誰も夢想だにしなかつた。怒るに藤枝君は背面陣の好守に援けられてヒネクレた球で打者を料理し、岩瀬君と對等の戰ひといふより寧ろ同君を遙かにしのぐ好投振りを示した。先攻の滿倶先づ一回表先取の二點を擧げて氣勢頗るあがり同裏實業に一點を酬いられしも、六回表上條君の左線寄り二壘打に三點を加へすでに勝敗決せりと思はれたが、同裏實業漸く藤枝君の球に慣れてこれを痛打ノックアウトし、リリーフの山口君の制球が定まらないのに乘じ、これまた快打し遂に一擧四點を入れて同點となしたが、球神實業に與せず八回滿倶一死後高須君(現主將)の一打は遠く中越の三壘打、續く上條君三遊間を巧に拔いて高須君還り、遂に先勝の一點を獲得し6—5で滿倶辛勝す。

滿倶 200 003 010＝6
實業 100 004 000＝5

第二回戰

期日六月十三日、球場滿倶球場午後四時開始—六時一五分閉戰

一敗地にまみれた實業は瀬川君(現全新京監督)を陣頭に起て、先勝の滿倶は主戰投手山口君を送る。一回闘軍無氣のあとを受けた滿倶先づ上條、篠川(現滿實組合勤務)山口君の安打續いて二點、實業もまた無死滿壘の好機をつかんで一點を得、漸く波瀾曲折の戰ひとなり、續く三回滿倶は疋田君の三壘打で一點を加へ、更に五回七回と得點を増し、實業もまた六、七、九回と風雲の動きを見せたが滿倶の守り堅く8—4で滿倶再勝二年連勝す。

滿倶 021 010 400＝8
實業 010 001 101＝4

けふの全滿中繼【五日】

提琴の名手

ランプキン氏の放送

けふは滿洲國の端午節に當るので大連放送局では、その特輯豪華プロとして恰も來滿中の世界的提琴家ジョセフ・ラムプキン氏の獨奏を全滿に中繼放送することになりました。曲目は別記プロの通りであるが、滿洲のラヂオ界において、かゝる世界屈指の藝術家をマイクの前に立たすのは、ラ氏をもつて嚆矢とするさうです。

◆ヴァイオリン獨奏(自午後九時至同九時三十分) ジョセフ・ランプキン氏 伴奏 ジョージ・シンガー氏

ラムプキン氏は一九〇四年桑港に生れ、十二歳の時デビューしてメンデルスゾーンの協奏曲、ヴイーニアフスキーのスケルツオ・タランテラ、サラサーテのチゴイナーヴアイゼンを彈いて神童の名を得た天才で、十四歳の時、ニューヨークに出てアウアーに就き、ヴエチエーに會ひその勸めで歐洲に留學し、ブダペスト音樂學校長のフバイに師事し、ベラクンの革命に遇ひ一時難を逃れてベルリンに去りカール・フレッシュの門に學んだが平和恢復後再びフバイの許に歸り其秘藏弟子となり、一九二六年フバイの指導でデビューをし、ベートーヴエン、ブラームス、フバイ(第三番)の協奏曲を彈いて中歐樂壇に認められ、續いて巴里、ケーキヒスブルグ、ロンドン、ベルリンにデビューして青年ヴイルトウオーゾとしての名聲を確立し、一九二九年故國に錦を飾つた。氏のテクニツクは驚く可きもので或る意味において凄い程の技巧家であるが、又同時に極めて術的な孤高の精神を持して居る。氏の樂器はガリアーノの名器で、美しさと強さとを兼ね、極めてニユアンスに富む態感的の演奏にかけて斷然群を拔いてゐる。從來世界的名手と謳はれた大家の塁を摩す名人として推賞し得る提琴家である。(寫眞はラムプキン氏)

第九回 市民運動會

期日 六月二十三日午前九時より
場所 大連運動場で
参加資格 市内在住者及び在連各種團體並びに學生生徒
競技種目 (A)一般 百米、四百米、八百米、忠靈塔參拜レース、自轉車慢々的競走、抽籤競走、障碍物競走、載盃スプーン、鐵兜競走、樽轉し、砲丸投、走巾跳、區長レース、走高跳、四百米繼走、二千米各區對抗、輪送リレー、綱引、三勇士
(B)中學校 (男子)百米、四百米、八百米、忠靈塔參拜競走、千米繼走 (女子)百米
(C)小學兒童 六十米、百米、二百米
参加制限 一般は團體競技を除き一人三種目以内、學生は團體競技除き一人二種目以内
申込方法 一般は往復はがきに種目住所氏名を明記して申込みのこと(但し返信は參加證)學生生徒は當該校にかて取りまとめ申込みのこと
申込場所 大連市役所學務課市民運動會係
締切期日 六月十三日まで

主催 大連市役所
後援 滿洲日報社

日本棋院 大手合戰譜(四十局)

制限時間各七時間(但し一分以内は切捨)

◇白十まで純正統派の實戰に屢々見受ける布陣である
◇黒十一で十三にコスムか、十五のハサミを先にするかする方が譜より打易い意味がある
◇白十二は上邊十五又は(ぬ三)にヒラク方が棋を廣くする
◇黒十五のハサミとなつては分り易い布陣と見られる
◇白十六で(わ三)にツメて先づ實利に就き、黒の應手を見るのも一策である、次いで黒三十九のカケか(に三)のコスミツケ

百七十三手完—黒中押勝

對局者の言葉

所要時間累計(黒 白)

戰跡を顧みて

◇白二十以下黒二十五まで、當然辿るべき一本道と見られる
◇白二十六は黒二十八のツケを妨げた絶好の善點、これに對し黒二十九と左邊の大場に轉じたのは(ろ四)の押へ又は三十六のトビが氣合上打ちにくかつたらしい
◇白三十四の切り、黒三十五のハネ共に手強い應酬で、以下黒五十一までこの位のものであらう
◇白五十二、五十四の手段は、清子夫人らしい手厳しさを示し、六十二まで五十四の黒を抱へ込んだのは、相當の成果を擧げたものといつてよからう、但し、白六十二に先だつて(へ六)と當て黒(と六)と交換すべきで打惜しみが却つて禍根を將來に遺した
◇黒六十三は六十四の押しが本手であるが、七十七まで先手で外勢を張る事になつては、先着の効力依然たりである
◇黒七十九のノゾキが又敵の虚を衝く厳しい手段、これで四十八五十の二子の連絡は明らかに絶たれたのである
◇白八十と左邊に轉じたのは、間接に中央の二子に聲援を送つてゐる
◇黒八十一は九十三に辛抱すべきではなかつたか
◇黒八十七で九十九にフクラみ、白八十八以下の手段を解消するのが、たしかな手法である
◇黒九十九の打拔きが、暗に中央白二子の死命を制して居るのを見遁がしてはならない、次いで黒百五の下りとなつては、白八十八以下の努力が奏功したものとは考へられない
◇白百八以降最後の奮闘による小波瀾を示したが、大勢を動かすに至らなかつた、要するに、黒百五の下りによつて、勝敗決定したものと見てよい

—【10】—

三番將棋 (第二局の二)

建部 塚田

平手 先 五段 建部和歌夫
五段 塚田正夫

【圖は二三歩迄の局面】

△二六飛 ▲八六歩 △同歩 ▲同飛 △八七歩 ▲八二飛 △四八銀 ▲六二銀

▲塚田氏持駒 歩
△建部氏持駒 歩

△五六歩 ▲五四歩 △六九玉 ▲四一玉
累計廿四手

講評 土居八段

△圍碁と異り將棋の先手は、微細な利益があるのみなれば、先を持つたからとて餘り攻勢的の方法は禁物である。從來先手方は二六飛の中段飛車で、後手方の攻勢的戰法が流行して居たが、近頃は二八飛の下飛車が流行して居るやうである。然し建部君は攻勢を得意としてゐる棋士だけに二六飛の浮飛車戰を用ひた。

▲塚田君は後手番丈けに種々の變化に出るために二八飛の構へで對陣した。

觀戰記 七段 萩原淳

◇二六飛の正攻法

建部氏果然二六飛の正攻法に構へた。これは極力攻勢に出る含みで、何か秘策を藏して居る樣に見受けられる。

この時塚田氏八六歩と對抗して飛車を切り、次に八二飛と低く攻防に備へる。これは八四飛の浮飛車では同型となつて敵に先手の徳を發揮され易いと見たのであらう。斯くして攻勢、守勢と別れて次で四八銀、六二銀の對抗より次第に陣型の構築に移つて行く。こゝにかて純然たる相懸り戰となり、スラ/\と駒は運ばれるが、兩氏ともに必勝を期しての熾烈な緊張ぶりが局面に漲つて白熱化せんとしてゐる。さぞや大熱戰と化すであらう。

ラヂオ (五日)

新京百キロ (MTCY五六〇KC)(午後六時—同十時迄)

六・〇〇 (東京)ニュース
六・二〇 政府公報(滿語)
六・三〇 (大連)講演「滿洲における遞信事業に就て」關東遞信官署遞信局長 中村純一
七・〇〇 長唄舞踊演奏大會(新京記念公會堂より中繼)一「俄獅子」二「筑摩川」三「萬浦浴衣」杵屋十七郎、望月太八郎、外門弟一同
七・五〇 (大阪)連續ラヂオドラマ「富士に立つ影」(三)白井喬二作▲配役(發聲順)…

大連 (JQAK 六五〇KC)

午前の部 / 午後の部

奉天 (MTBY)

滿日敗退聯珠 (第十一局)

先手 三段 石田溪山
後手 六段 中村成文

對局者の感想

ヴイタミン〝アイ〟說

男は何故家庭料理を好まない？

男はどうして家庭料理を好まないか？とかく男は外で食べた方がうまいなど云ひたがるものですが、これには何か理由がある筈。その原因を探つて對策を考へることは主婦として大切なことでせう。お料理屋のお料理になくて家庭料理にのみ存在するヴイタミンをご存知ですか？これをヴイタミン〝アイ〟と稱します。

とかく男性は雰圍氣を愛します

滿鐵衞生研究所　紫藤貞一郎氏談

とかく男性は女性に比べて雰圍氣を愛する傾向のあることを知る必要があるでせう。もう一つ男性の性質として歡樂に飽き易い傾きのあることも見逃せない。これは單調を嫌ひ變化を喜ぶ心理といふことも出來るもので新婚當時は是が非でも茶の間へ坐らなくちや氣の濟まなかつたのが、だんだん友だちと一緒にそこいらで飯を食はうといふやうに變つて行く。いふまでもなく男性は社交の意味からそれの必要な場合もあるが、とかく奧さまの調理がおろそかになることがその原因になることも少くないやうです。この點

主婦は調理術に一層の工夫が必要であらうし、ご主人としてもせつかくの料理に對してはうまいとかまづいとか批評の言葉を挿んでやる態度をとることも望ましい。さぞうまいだらうと自信たつぷりのお料理なのにうんともすんとも云はずに默りこくつて食べられるのでは主婦としても張合ひがぬけせざるを得ない。張合ひが拔ければ調理も自然おろそかになるわけです。いつたい家庭料理には榮養上の意味と經濟的の意味があり榮養あるものをうまく經濟的なものを上手に調理することが主婦の腕のある所です。

一方料理屋の料理は味と美と雰圍氣とに主として男性の興味がかゝつてゐるのですから、この振合ひを上手にやつてのけさへすれば決して茶の間からご主人の逃げ出す心配はないのです。家庭の夕餐は前述のほかに一家團欒といふ精神的な意味もあるし料理屋の雰圍氣とは別な雰圍氣が儼として存在する。料理屋でいくら氣分が好いといつたつて、これだけは眞似することが出來ないといふものがあります。それは一家の主婦が作り出す眞の意味のゴマ化しでない暖かな雰圍氣であつて、いはゞヴイタミン「アイ」とも稱すべきもの。

それを知らずに外でのみ食べる男性は生理的にも心理的にも或種の不足を招くに違ひないと思はれます。夕餐を調へる用意としてはご主人が外でとつたお晝と重複しないやうにする工夫も要るでせうし、そのため一週間分の豫定を作つておくとしても時には臨機應變の用意も大切、或る日は思ひがけないごち走で不意打ちを食はせ或る日はオールご馳走デーとして

榮養より味を主とする料理を作り、たまには こつちから誘つて一緒に外へ食べに行くなども單調を救ふに大きな效果があらうではなからうかと思はれる。

携帶に便利な解體椅子

工夫して御覽なさい

夏向きベランダ用に、またビーチチエアとして、カンヴアスを用ひた椅子が輕快で喜ばれますが、携帶に便なやう組はづし自由に工夫したものは如何ですか。

(一)は幅一尺五寸、長さ五尺のカンヴアスを二枚合せ、一端は背の横木に縫付け、他の端は凹字型の金具に縫付けます使用の時は前横木に下からカンヴアスを卷き上へ返して圖のやうに凹字金具の兩端(鐶型になつてゐる)を背の脚へ引掛けます。金具が落付くやう背の脚木下から八寸位の所に溝を作つて置くとよいでせう。脚や肘の木は全部螺式で組立ててあるだけですが身體の重みで引締り毀れません使用後は、螺を拔いて十一本の脚をばらばらにし、カンヴアスで卷いて抱へ込むことができます。ご自分で作つてみるのも面白いでせう。背高二尺五寸、前脚一尺八寸、坐高一尺、前幅幅一尺五寸、カンヴアス全長(縫込共)五尺

(二)は昔の陣中床几に肘、背をつけたやうなものです。黑い部分がカンヴアス、折疊み自在

(一)市の衞生課宛てにときどき市民の投書がありますが例へば單にゴミがたまつてゐるとのみ書いて住所を記入せず、あの方面とか此の方面とか漠としたことしか書いてないものが多い。相手がお役所だから遠慮するといふきもちからかも知れませんが、ぜひ住所を明記していたゞきたいものです。場所不明のため、係りの者はどんなに不便を感ずるか分りません。

(二)便所の中が八分とほりしか汲み取つてない。あと二分は殘つてゐるとの苦情を時々受けることがあります。これは汲取口の關係で、そこまでどうしても柄杓が屆かない場合が多いのですから、ご容赦願ひます。

(三)途方もない無理をいふ人も時にはありますが、これはちと考へてほしいものです例へば夜の九時ごろ水を撒いてくれなどゝいつて來る。暑いから撒水によつて涼を呼ばうといふのでせうが、ずゐ分虫のいゝ話だと思ひます。

チヨツキなしの胸もと美學

これが第一の問題

盛夏が近づきチヨツキ無しになると紳士の胸元もすつかり變つて來ます。チヨツキのある中はネクタイはチヨツキ及び上衣と調和することが第一の問題でしたが、チヨツキがなくなると上衣との調和よりも先づワイシヤツの調和です、そこでワイシヤツの清潔なることは勿論、その色、柄の選定に細心の注意が必要です。ワイシヤツは上衣との調和、ネクタイはワイシヤツを基本にして選べばネクタイと上衣との調和も適切になつて來ます。カラーは、やはりワイシヤツについたアツタツチドカラーが全盛です。

別のカラーは洗濯に便ですが前が上つてハド佛をおさへるやうになり勝ちですから餘りぴつちりしたものよりも少し餘裕のあるのがいゝやうです。チヨツキのない時のパンツはアメリカ流ではベルトで留めるのが普通だといひますが、日本ではずぼん吊り流行で、これは何れも外國流でなくともよいでせう。

季節料理【B】

うど・鷄 若葉和へ

◆材料(五人前)うど(二本)鷄肉(卅匁)胡瓜(三本)酢、鹽、砂糖

うどは三寸位の長さに切り皮を剝き鹽湯に酢を少々入れた中に投じてザッと茹で、水にとり冷まして水氣を斷つてから短く亂切りにし酢に浸す。鷄肉は薄切りにして鹽茹でにし、水氣を切り一口にいたゞけるやうに裂き冷ましておく。胡瓜は前後をおとして皮をつけたまゝ鉋金で卸し、輕く水氣を絞り甘酢を入れてドロドロにし右の二品を和へて器に盛る(紫藤たか子さん・案)

洋裝辭典(アの部)

◇アート・シルク　人絹のことです。

◇アーマジーン　平織甲斐絹の一種で光澤のある生地です。袖裏などに用ひます。

◇アーム・バンド　ワイシヤツの長い袖をたくしあげて留めるゴム輪細。

◇アーム・ホール　袖くりのことです。

◇アーム・ホール・シーム　袖くりの縫目。

◇アームレット　腕輪。

◇アウテイング・カラー　通稱ソフト・カラー、柔かいダブル・カラー。

◇アウテイング・コスチユム　外出服。アウトドア・コスチユムともいふ。

◇アウト・オブ・フアツシヨン　流行遲れ。

◇アウト・ソール　靴の外の底革

釣りの狀況御報告を乞ふ、官製ハガキ、住所、氏名明記、本社〝學藝部釣だより係〟宛に

小學校行事【六日・木曜日】△學年會(伏見臺、朝日)△全校遠足(下藤、光明臺)△合同運動(楊前)

石膏像

簡單な洗濯法

たれごよ

石膏の像や面など長い間床の間や柱に飾つて汚くなつたのは洗濯が出來ます。洗濯の最も簡單な方法は目の一番細いサンド・ペーパーで摩擦するのですが下手にやると面がすつかり荒れますから、マルセル石鹼水で洗ふ方がよいでせう。最も完全な方法はウドン粉を水で煉つて塗りつけ、乾いたところをブラッシで靜かにはきとります。

傳染病流行期

本年一月以降の傳染病罹病者の統計によると猩紅熱八八、ヂフテリー五四、赤痢三五、腸チフス三三等が最も多く合計二五三名に上つて居り、その中二二九名が日本人で滿人は僅か二四名といふ數字を示してゐます。滿人の中には屆けのないものもあると見られますが悲しむべき現象です。傳染病流行期となるこれから、一層の注意が欲しいものです。

サロン

日滿親善　彼と彼女の話

日滿親善で日本人の滿洲語熱は盛んなもので、官廳校でもロシア語熱など希望者が少く自然消滅となり、滿洲語は押すな押すなの盛況だといふ。

× ×

さる日、市内で名の高いメンサーと、その彼氏との會話、外には初夏の風……。

「ねー支那語で私つてナンテいふの？」

「我的つてんだよ」

「貴方つてのは？」

「你的」

「彼つてのは？」

「他的」

「さう、ぢや你的は我的の他的ね」

つり

◇藻珠礁便り　旅順の黃金臺藻珠礁(近く滿洲國保養所が出來る)は海濱の美景清淨な空氣だけでも優れてゐる。市街から馬車で三十分。干潮を見計つて家族づれで、いらつしやるによく、めばる、あいなめの二、三寸つくだ煮には骨ごとで滿點といふ上物、餌は小さいものを御用意、海水は澄みきつて岩上から魚の群集してゐるのが見えます。釣るといふより餌に食ひ下つてくるので、上手も下手もなく一時間百二、三十は請合です(旅順・吉安養雞所・報)

◇嶋岩の大物　一日夕刻嶋岩の大物釣りを試みましたが大物釣りは例年より二十日早まつてゐます。然し流石に柄は小さく、五、六百匁が揃ふといふわけにいきません。平均三百匁どころ、三十六本あげました(信濃町松浦屋・報)

◇傳家庄　二日傳家庄のめばる釣りに行つたが、荒れてゐて物にならず、漸く一本で逃げ歸つた(桃源臺ト氏・報)

◇夏家河子　二日の日曜に朝五時から正午頃まで、夏家河子九つの鼻から南關嶺、廟さんの濱へかけてキスを釣り、滿足を得ました。正味七時間位の釣りでしたが、三百尾以上、こちに二本、鯛ぐち一本交つて釣れました。柄は大小樣々ですが十の字の邊は小さいやうです。丁度南風で夏家河子から帆も利き、南の時はこの方面は、いつも好漁です、他に四、五隻船が出てゐましたが何れも好漁の模樣でした(正隆・松本氏・報)

◇甘井子　甘井子硫安工場前ではかれひがよくかかりますが、不思議にかれひばかりですが、大きな物です(B氏・報)

タミス療養

結核絕滅の急務

(二)　莫也生

その品種と特効

(甲)無酵母馬乳酸液

中央アジアの草原(ステップ)地方において酵母菌を用ひることなく、單に馬乳(時として駱駝乳)を絕えず攪拌することにより醱酵せしめて得た乳酸液で微量のアルコール分を含有してゐる

一、北はウラ山より南はアラル海と裏海との中間地域に至るキルギス草原に於けるキルギス・タター民族のクミス

一、裏海とアゾフ海との中間地域に於けるカルムツク及びノガイ民族のクミス

(乙)有酵母牛乳酸液

歐洲諸國において酵母を用ひ前記と略同樣の方法により牛乳を醱酵せしめて得た乳酸液で、微量のアルコール分を含有してゐる

一、歐洲諸國のクミスはこれに屬する、その儘で飲用する場合もある

ルガリア乳酸菌(バシルルス・ブルガリクス)で處理した牛乳酸液で、人體に有害な大腸菌を絕滅せしめる効力があるものとして世人周知の飲料である

などで、最近東京市内の牛乳店で賣出してゐるキツペも亦これに屬するものと推せられる

これを要するに駱駝、馬、牛などいふ家畜の牛乳を攪拌し、又は酵母菌で處理することによつて乳酸醱酵を起さしめ、由つて得た一種の酸乳が、古來中央亞細亞にだける遊牧民族の間に必要缺くべからざる飲料、又は藥餌として重視せられてをり、歐洲諸國も亦これに倣つて類似品の製造につとめ、人々互に競うてこれを飲用する風を生ずるに至つたのは、前にも述べた通り不老長壽の祕藥として、殊に胃腸病並に貧血諸病症に顯効があると信ぜられてゐるからである。

自分はクミスとケフイア、ヨーグルト、その他の類似品との比較研究をしたことがないから、素より的確な斷言を敢てするものではないが、滋養强壯劑としてもクミスは他の類似品より群を拔いて立ち優つてゐることは疑ひないばかりか、同時に又肺結核の原因療法として、ソウエート醫學においてその飲用を推賞しつゝある一事は、特筆大書に値するものと信ずる。

もあるから注意を要する

類似品といふのは

一、ケフイア…ケフイア種(グレーンズ)と呼ばれる醱酵菌で處理し、由つて以つて醱酵を起さしめて得た牛乳酸液のことで、北部コーカサス地方ではこれを飲料又は藥餌に供してゐる

一、ケフイア水…淸水にケフイア種を混ぜて造つた前者まがひの飲料である

一、ヨーグルト…マヤと呼ぶブ

あれば、人によつては適當に稀釋し砂糖を加へて飲用する場合もある

同クミスには類似品が多く、間々同視せられることも珍らしからぬやうで、辭書や百科字典などには、クミス即ちケフイアであるかに誤記せられてゐることもある。(つゞく)

新たに發見された南朝忠臣の史蹟

周防國矢筈嶽の敷山城址

大楠公六百年祭を機會として新たなる南朝忠臣の史蹟が發見された―山口縣周防國佐波郡牟禮村矢筈嶽の敷山城址は南朝の忠臣小目代淸尊、檢非違使敎乘が足利氏に抗して此所で戰死を遂げた遺蹟であることが判明し、今度文部省から史蹟保存の認可を得た。

元來周防國は鎌倉時代の初期に奈良東大寺の料國として寄進されたので、以後東大寺の大勢力を背景として鎌武中興の時代にも前は國司制度を併置し代官として目代、小目代並に檢斷職を防府に置いた、管理者は非違使等の僧官を派遣して實務を掌らしめ延元朝時代には淸尊が小目代、敎乘が檢非違使として派遣されたが九州に遁れた

矢筈嶽は西南に多々良山を控へ東に大平山を負ひその間には細嶺嶺嶺があり通路狹隘で守るに易く、攻むるに難き要害であるも、而も當時の防長の武士は殆んど足利方に屬し

以て國に殉ずる烈士であるが其勢五、六百に過ぎず、敵軍は石州の守護上野頼兼を大將として石見、長門、安藝三國の大軍を以て之を攻め永富季有、吉川師明等が之れに參加し佐波川に沿うて下り細嶺寅尾嶺の險を越えて一擧に敷山城に迫つたので衆寡敵せず淸尊、敎乘等は花々しき最期を遂げ城は陷つた。

時に延元元年七月四日であつた、かくて同月七日防長兩國の官軍は全滅したのであるが淸尊、敎乘の孤忠とその史實は從來湮滅し居たのを今度周防國府史の編纂に當り發見されたので城址は史蹟として保存され淸尊と敎乘とは贈位の恩典に浴した、佐波郡の町村長等は擧つて來る八月二日(舊曆七月四日淸尊等戰死の日に當る)この城址で盛大にその六百年祭を舉行することゝなり當日は因緣深き東大寺の管長が自ら來衞を率ゐて祭典に列する筈。(三田尻特信)

滿日俳壇

課題〝春の海〟〝雲雀〟〝山吹〟(島田青峰選)

◆佳作◆

日曜雨降る中を雲雀や囀れり　本溪湖　郡司島里柳

山吹を折りてみ寺へ詣でけり　大連　中澤登免女

ほろほろと山吹の花散る小川　同　原口郁子

春の海テープたゞよふ出船かな　同　原口郁子

權の手にあたるしぶきや春の海　同　國峰酊鴎

春の海潮に參ずる戎克かな　同　國峰酊鴎

朝の窓に花屋呼びとむ濃山吹　チチハル　かりの

山吹の咲いて明るき垣根かな　金州　大野文雄

揚雲雀雲にかくれぬ晝の月　金州　大野文雄

おほらかに潮の滿ち來る瀨干狩

夕暮の空に覗れる雲雀かな

山越えて出で來し春の海ほとり　川西　綠水

かたげ行く鍬の光や雲雀鳴く　大連　汀水

湖のへの山吹咲ける家居かな　同　木村春子

雲雀鳴く野邊に牛追ふ童かな　金州　大野崧西

培ひし匠の山吹咲き初めし　大連　大塚弥洲

銅鑼が鳴る春の海邊の別れかな　同　竹内みきを

我がうたふ聲より高き雲雀かな　旅順　水田史朗

雲雀鳴く野に語らへる農夫かな　奉天　上田勝次

春の海人相の鐘流れ來て　大連　上岡長作

春の海愛誦の詩を限りなく　連山關　小畑美朗

ほの白く汽笛のゆるゝ春の海　大連　印東賜光

高々とはためく檣旗春の海　旅順　大河原はる子

舞ひ立ちし雲雀の影や畑つゞき　奉天　白鳳堂義則

草笛とひもすがらなる雲雀かな　金州　嶽　千鳥

陽の沈む彼方の畑に雲雀なく　蘇家屯　春木　睦天

一條の煙殘して春の海　沙河口　鈴木　魏

丘の邊は晴早し雲雀鳴く　大連　永野　連峰

鳴き止みし雲雀は麥の畑にあり　失　名

農家近く鷗飛びかふ春の海

大野行くうつゝ心や揚雲雀　甘井子　山口　梨雨

友待つに山吹生けぬ暗心　大連　白川　淸人

もものうげな小波の音春の海　奉天　齋藤　吉次

春の海淺瀨に集ふ小螢かな

南風を孕む戎克や春の海

曉のポツポ蒸汽や春の海

行く船の煙棚引く春の海

山吹の雨にみだるゝ御堂かな

春の海數ふる帆影二つ三つ

俳壇次回課題

△「セル」「青嵐」「蝸牛」△句數自由、各題別紙△締切　六月十日△「滿日俳句」と明記△送り先　東京・牛込・若松町八二島田青峰

ブツク・レヴユウ

◆ユーモア小說全集　美術書房アトリエ社では今般〝現代ユーモア小說全集〟を出版することになり目下その第一回配本佐々木邦著「世路第一步、求婚時代外四篇」を發賣中であるが恰もユーモア物全盛の時流に投じ出版界に異常の喝采を博してゐる、全集の顏ぶれは辰野九紫、サトウハチロー、北村小松、德川夢聲、中村正常、中野實、益田甫、獅子文六、岡成志伊馬鵜平、乾信一郎等で全十二卷し、一冊一圓、各册五百頁で申込金なし、發行所は東京、牛込、喜久井町三四アトリエ社

◆陸軍畫報(六月號)大楠公六百年祭記念號(東京、京橋、木挽町其社、五〇錢)

◆大陸研究(五月號)東京、本鄕三組町其社、四〇錢

◆大阪之商品(五月號)大阪東區府立貿易館大阪商品研究會、卅錢

◆旅行と趣味(六月號)東京、日本橋、江戶橋ビル東京趣味協會、二〇錢

◆鳳凰(二期)奉天商埠地東方印書館、一角二分

◆俳誌「旗艦」(創刊號)ホトトギス派の盟主高濱虛子氏の提唱する「花鳥諷詠」を更に深く、生活感情の滲透せる作品を以て將來の俳壇に益せんが爲に日野草城氏の指揮の下に誕生したのが「旗艦」である。發刊以來作品に、論說に時評に、何れも面目を脫し、明朗且つ淸新、新興俳句に多少の關心を持つ人々へ薦む(大阪此花區玉川町一ノ七三其發行所、三〇錢)

新發賣 パラゴンポータブル

山田耕作氏、上司小劍氏絕讃

音樂の普及に連れ蓄音器殊にポータブルの需用が激增したが新發賣ポータブルは橫濱高工出身の松本英男氏の發明で同氏は音に對する興味を持ち既に數件の特許を持つて居る、過般東京麴町大阪ビルインボーグリルにて樂界の權威者多數集つて試聽會を催したが之れに付て

山田耕作氏は「パラゴンポータブルで聽くと他の蓄音器で演奏者が五十人位に聽えるのが百人位五十人で演奏してゐる樣に、しかも演奏者が異つてゐる樣に思はれる、他のポータブルの缺陷は全部除かれてゐる、斯の如き蓄音器が創製された事は樂界にとつて、日本にとつて大いに祝すべきである」

上司小劍氏の評「蓄音器の音は幽切れのいゝ事と音が柔かくて肉音に近く音量が豐富なことであるが、パラゴンポータブルの樣な蓄音器の性能を具備してゐるものはない」

發明者松本英男氏は「ラヂオのエキスポーネンシャルホーンを製作に最初セメントで自由に圓曲したホーンの製作に成功したが種々の點からセメントは良材質ではないと識り研究の結果現在のアスフアルトを主材とする獨特のホーンの製作に成功した、ラヂオのラツパはコーン型紙製振動板に變りラツパを使用しなかつたのであるが、之を使用研究して各部分品も獨自のものを作つて權威者の賞讃を得たのである

同ほ同氏は其後セミ(牛)ポータブルも獨特のものを製作し意外の賣れ行きを得た、ラヂオが小型になつた如く蓄音器も小型が要求されて居るのを知つて製作したのが新發賣のパラゴンポータブルであると

胃腸榮養 若素（わかもと）

嚴然たる療病の指針！

結核

結核菌はリポイド質といふ皮膜に包まれてゐるので、大抵の藥はこれに作用することが出來ないのですが、若素（わかもと）にはリパーゼといつて、その皮膜を溶解する酵素があるので、直接結核菌に作用することが出來る許りでなく、結核菌を殺滅する白血球細胞を著しく増加する作用がありますので、他の夥しい成分と相まつて、病氣を治癒に導くのであります。

脚氣

脚氣が直接ビタミンBの缺乏から起るといふことは、異論がありませんが單純なビタミンB劑を與へただけでは十分な効果がないといふのはその障碍が神經系、消化系、循環系等の多方面に渡るからで、これを治療する爲には、豊富なビタミンBの外に胃腸、神經はじめ全身の機能を旺盛にする各成分を包含する若素（わかもと）を用ひなくてはなりません。

綠便

綠便や粘便は、乳兒消化不良の危險な症狀で、牛乳やコンデンスミルクで育てゝゐる赤ちやんは、殆ど免かれ得ない現象とされてゐますが、これは若素（わかもと）の一二錠を碎いて、常に哺育料中に混ぜてやることによつて豫防出來ます。卽ち本劑がリヂンヒスチヂン、ビタミンB等、成長發育に必要な許多の成分を含んでゐるからです。

衰弱

衰弱者にとつて、最も必要なことは、肉體細胞の機能の根本たる細胞エンチームを補強することであります。細胞エンチームが強く※なれば胃腸は從つて活潑となり、特別の榮養を攝らなくとも、日常の食物中から十分の榮養を吸收出來るやうになります。榮養劑にして、同時に細胞エンチーム補強作用を持つものは若素（わかもと）あるのみです。

惡阻

食慾が無くなるのが、惡阻の著しい症狀で、食慾を維持することさへ出來れば、さして心配なく經過することが出來ます。若素（わかもと）を服用して、一番に氣がつくことは、食慾が進むことで、惡阻の場合でも旺盛な食慾を維持し得るのは勿論、同時に豊富なるビタミンB其他姙婦に不足し易い榮養素を具へてゐて衰弱を防止することが出來ます。

食傷

これから炎暑を控えて、一年中の食傷季節です。殊に小さいお子さんなどは、食傷から恐ろしい疫痢を併發することも少くありません。若素（わかもと）は、胃腸の機能を活潑にし、食傷水傷を豫防する許りでなく、萬一過まつた場合でも、中毒を緩解し、腸內自淨作用を旺んにして、大事を未然に防ぐ効果があります。

便秘

便秘に下劑といふ、今迄の通念は、若素（わかもと）の出現によつて、變更せねばならなくなりました。油や刺戟劑で、無理に便通をつけるために、動もすれば副作用や習慣性を伴ふ惧れのあつた、從來の下劑の代りに、腸機能の根本である細胞エンチームを强めて、腸自身の力で便通をつける樣な、若素（わかもと）が賞用され出したのは當然でありませう。

貧血

從來の造血劑や榮養劑が、貧血に對して、豫期の効果を擧げ得なかつた理由は、肝臀の造血機能を等閑にした爲で、若素（わかもと）は、細胞エンチーム補強作用によつて、全身の細胞に活力を與へ、造血機能を振起する一方、造血に必要なコロイド鐵銅、ビタミンE等を始め、廣汎な榮養素の補給によつて、著しく血球細胞を增加させるのであります。

若素（わかもと）に代用藥なし

有名藥に類似品の續出するは免れぬところで若素（わかもと）もその例に漏れず諸種の類似品が夥しく現はれ、若素（わかもと）と効果に差異なしとてこれらの類似藥の使用を勸める藥店もあるが、若素（わかもと）は數多の種類あるヘーフエ菌中、もつとも醫藥的價値に富む特殊なる菌種を完備せる大規模の製造設備の下に專賣特許の方法によりて、製劑したものであつて、外觀形態が類似するヘーフエ菌劑或は酵母劑なるが故に効果同一と信ずるの誤りなるは、各大學の比較試驗の結果に徵するも明瞭であります。

適應症

胃腸諸症　胃腸カタル・胃酸過多症・胃アトニー・胃擴張・胃潰瘍・食慾不振・消化不良・便秘及下痢・腸內異常醱酵・鼓腸

慢性衰弱症　肺炎・肺結核・腸結核・肋膜炎・カリエス・腹膜炎・貧血・微熱・盜汗・阿片中毒

虛弱乳幼兒　消化不良・綠便・粘便・乳兒脚氣・發育不全・特に虛弱人工榮養兒

姙産婦衰弱　つはり・姙娠脚氣・産前産後衰弱・貧血・浮腫・乳汁分泌不足

疲勞老衰　中年期衰弱・早老・勞働エネルギー補給・高血壓・老人性疾患

腦神經衰弱　不眠・神經衰弱・學生スポーツ勉學エネルギー補給　其他

藥價低廉

粉末三十日量
錠劑三百錠入　壹圓六十錢

三百錠は大人には廿五日量・十歲前後の兒童には約四十日量・五歲前後には五十日量・三歲前後には六十日量に當る。

發賣元　東京芝公園　株式會社 榮養と育兒の會　振替東京一、七〇〇番

大臣學は見ン事卒業
星ケ浦にくつろぐ李交通部大臣
口を衝く〝憧れ日本〟

滿洲國交通部大臣といふ錦の衣を着て晴れの大連入りをした李紹庚氏を緑濃かに初夏の薫りも高い星ケ浦ヤマトホテルに訪へば、先に大連に歸つて待ちこがれてゐる夫人、令息、令嬢等とまだ顔合せも濟まないのに

快……く記者を一室に引見し、二十二、三貫もあらうといふ巨軀を搖かせつゝ歯切れのよの滿洲語でいとも朗かに語る

今度大連に來たのは別に大して重大な要件がある譯でもないがね、交通部に就任以前大連に自適してゐたし旅大には知己も多い事だから關係方面に挨拶もしなけりやならず、それに鐵々會社の業務視察をしたいと思つてね、家内子供を新京に連れて行く爲ではないかつて、いや新京は住まうにも家が無いしそれに夏は暑いし不便だが仕方がない

暫らくはホテル住ひも已むを得ない譯だ

と續く記者の質問をそらす、御趣味は讀書と伺ひましたがと問へば今までは暇だつたからまあ讀書も大分やりました

主……として經濟方面の本を讀む事が好きでしてね、それに下手の横好きのゴルフ位かまあ趣味と云へば趣味でせうね

ゴルフと讀書趣味方面から見た大臣の資格は先づ滿點、次に「交通部大臣としての抱負は如何ですか」と固い所を質ねて見ると

交通と云ふ事は産業の發達、文化の向上にあつて始めて發達するものだ、北鐵を加へた滿洲國の交通は幸ひ滿鐵の御蔭力で今後共に發達の一途を辿る事だらうか、目下の所は抱負と云つても現状を引しめて將來に資することあるのみです

と至つて手堅いところを示す、こゝの所又大臣學の第何課かを卒業してゐる〝如何です、大臣の椅子の坐り心地は？〟と問へば〝就任以來忙しくて折角の椅子も坐り心地をまだ

味……はないがね〟と便々たる太鼓腹に波打たして爆笑するところ、萬更でもないらしい

〝日本にはまだ行つた事が無いが是非行つて見たい、さうですね、何處か外國に出かける暇があるとしたら第一に日本、第二にも日本に行きたい〟

と大いに日本に對する憧憬を洩らす、今年の秋は夫人、令息、令嬢も一緒に紅葉見物に日本へ行く事になつてゐたとの事、その事から今か〳〵と大臣としての夫、大臣としてのお父樣を待つてゐる夫人や子供さん達を思ひ出したか、夕闇せまる星ケ浦の海に眼をやる大臣、あまり御邪魔してはとそこで

庭……園に出た大臣にフラッシュを浴びせてお暇した

【寫眞】きのふ星ケ浦ヤマトホテルにて（×印李大臣）

乘組員の憤激募り兩派幹部に一撃
支部長の下船要求を一蹴し
山西丸出帆に決す

五日の出帆を控へて目下大連港に碇泊中の大汽所有臺灣航路船山西丸の乘組員中、新組合派投合者に對する海員組合大連支部の强硬態度は同船の出帆を停止せしめる形勢に事態果然緊張し各方面注目裡に根津海員組合大連支部長は四日午後三時二十五番バース繫留中の同船に赴き、新組合派

策動の首謀者と目せられた平山火工、森山舵夫の兩君に對し組合の統制を紊すものとしてその下船を要求した、これに既然船中は騒然とし兩君はこの下船要求に我々のパンを奪ふものであり承服出來ずと突つぱね、この最中田村新海員組合大連支部長が馳付け、こゝに新舊兩支部長の正面衝突となり、激烈な理論鬪爭が展開された、これに兩派運動員が聲援激論し、不穩の空氣となつたが、水上警察員の制止により危く事なきを得、また同船乘組の川村舵夫は兩者の間に飛込み

新舊兩派の鬪爭は何等我々海上大衆を益するものではない、君達は勝手に喧嘩してゐるのだ、何かため我々を勢力爭ひの渦中に捲込まんとするか、吾々山西丸の乘組員は絶對に君達の自由になるものではない、船は如何なることがあらうとも斷乎として出帆させる

と叫び、兩派支部長の船内

退去を迫り、これが爲め兩派運動者は遂にその主張を最後まで徹底し得ずして引き揚げたこれによつて氣づかはれた同船の出帆は最早決定的のものとなつたが、事態なほ樂觀を許さないものがある

迷兒の清君やつと歸る

但馬町二十二番地車具製造業兼販賣業平井みえさんの一人息子清ちやん（五）が四日午前十一時頃から突然自宅前の鋪道から姿を消したので、母親みえさん店員三名その他親類、知己總動員で血眼となつて搜査したが、夕食の時間になつても判明せず、小兒誘拐の怪事件にならうとしたところ、清ちやんはその頃小崗子署管内大黑町派出所のをぢさん達を散々手古摺らせて居つたもので、午後七時頃漸く大黑町派出所の方から平井方の子供であることを知り八時頃目にお母さんの手に歸つた、お母さんのみえさんは無事に歸つた子供をしつかり抱きしめ〝ほんとうに心配しました、多分支那人にでも誘拐されたかと附近の易者に見てもらつたら今頃は命もあぶないといふ話でしたので身も世もありません、ほんの一寸した不注意から皆さまに大變ご迷惑をおかけしました〟と語つてゐた

吉林の討伐
石島上等兵戰死

【吉林四日發國通】目下拉濱線の南方密林地帶を討伐中の〇〇隊は去る三十一日午前七時頃楡樹溝西方の山地に於て敷十名の匪賊と遭遇交戰一時間にして之を潰走せしめたが、この戰鬪にて石島一松上等兵は左胸部に貫通銃創をうけ名譽の戰死を遂げた

〝實滿戰を前に……〟
兩軍主將の抱負
あすマイクの前に存分に語る

待望の實滿戰も愈々目前に迫り全滿のファンが血を湧かしてゐる折柄、岩瀬、高須の兩軍主將は第一回戰の前々日に當る六日午後五時半より大連放送局からマイクを通じてファンにお目見得〝實滿野球戰を前にして〟なる演題の下に、主將としての抱負や烈々の闘志を放送することゝなつた

滿洲活動寫眞協會綱領決まる
きのふの設立準備會
創立總會となる

既報、大連市内十四映畫配給所經營者による滿洲活動寫眞協會設立準備會は關東局フイルム檢閲所に於いて四日午後一時より開催されたる豫定で全部同所に集合したが、同所としては協會設立に何等タッチする必要を認めぬとて集會を拒絶したので、やむなくヤマトホテル左側喫煙室において開催した、出席者は既報各配給所經營主十四名で午後四時まで協議を重ねた結果、協會設立に意見の一致を見、ここに準備會が直に創立總會となつた譯で、次の如き綱領を決定し徐々に具體的活動を開始することになつた、なほ同協會第一回常任委員には近江町二番地新興キネマ株式會社大連出張所主任黄健氏が當り事務所を同出張所内に置く由である

綱領

一、關東州及滿洲國内において映畫の輸出入配給を營む者を以て會員とし、相互の親睦結合を圖り同業者協同の利益を擁護し、斯業の健全なる發展を期するを以て目的とし、滿洲活動寫眞協會を設立し、その事業を主幹とする
一、同業者間共同利益の保護その他必要事項に關してはその都度總會を招集し適宜の決議をなしこれを實行する
一、不正映畫、不正興行の防止、その他必要と認めた輸出入配給に關する一切の事項（以上）

家族呼びよせ廣軌線に春開く
小學校も二十餘ケ所に設けて
南北勤務の入替も

北鐵接收のため派遣された滿鐵社員の出張期限も來る二十三日を以て完了し夫々現地勤務に繰入れられることゝなつたので、滿鐵當局では豫て勤務社員の家屋その他

福祉について方策を研究中であつたが、愈々七日新京において滿鐵側及び鐵路總局側會合協議の上、舊ソ聯從業員引揚後の宿舍の配置を決定し百萬圓を支出、家屋の改造を行つて勤務社員の家族呼寄せを行ひ恒久的處置を決定することゝなつた

家屋は現在のまゝでは日本人家族には不便なため、暖房裝置の變更及び疊敷とし住宅の改造を行ふが、是に伴ふ小學兒童の增加を見越して廣軌線沿線二十餘ケ所に小學校を新設し、經營主體は居留民會とするが大使館、滿鐵及び民會の等分の出資によつて教育施設を完備することゝなり、是に要する追加豫算を四日の滿鐵重役會議において決定した

一方滿鐵人事課では社員の希望、健康を考慮し、二ケ年くらゐの間を置いて南滿と勤務入替を行ひ、社員の生活轉換をはかる方針の下に人事を行ふ筈

退役後結婚の未亡人に恩典
扶助料が下附される

【東京四日發國通】日露戰役當時の名譽の傷痍軍人をはじめそれ以外で戰爭直後から大正十二年迄に恩給年限に達し、現役から退き結婚した者の未亡人は現在全國に約二千名居るが、之に對しては現役中に結婚した者ではないとの理由で從來恩給法に縛られて扶助料が下附されず、去る第六十七議會で問題となつたが、陸軍省恩賞課では數年前からこの不合理を是止するため各關係當局と打合せ中のところ來る通常議會には愈々その改正を期することゝなり、明年度豫算に十三萬圓を計上する事となつた

もぐり周旋屋
女二人捕はる

かよわい女の島いぢめの無許可周旋業者については大連署保安係が此の程大斧鉞を加へ、大連市内からは漸くその影を潜したが、既報最近内地より此の種周旋業者

山武田フサが無許可の女周旋田セキの手先となり、奈良縣吉野郡上市町櫻井亭女中原竹代（二〇）を前借金七百圓の契約で逢阪町二三棟に賣り込み同樓に泊り込んで居るのを探知し、四日午後四時頃同署保安係に呼び出し散々油を搾つた上十九圓の科料即決處分に附した

既に賣られた女は郷里で七百圓の金を受取り、此の周旋屋も手數料としてその一割及旅費を着服して居るので同樓に落着かせることになつた

獰猛・大豹來る！

四日正午入港の大連丸は珍しくも豹一頭を檻に入れ上海から積んで來た、豹は市内浪速町貴久屋百貨店小島河野潮一氏が大連丸乘組の火夫警長潮（？）氏に依頼し、豹は又知人に賴んで香港から上海へ、上海から大連丸に積込んで來たもので、當年とつて四歳の牝、上海から積込んだ時は空腹の爲か檻の中で暴れ、暗夜に物凄い咆哮の聲を轟かせるので、怯えた船員が鶏四五羽を食べさせたところ、やつと鎭まつた檻のなか〳〵精悍な奴、河野氏はこの豹（價約七百圓位）を滿鐵に購入して貰ひ、都合よければ電氣遊園の動物園で一般の觀覽に供したい意向を持ち、大連丸の後尾デッキから四日午後三時陸揚げし一先づ貴久屋小島邸に保管（但し公開せず）する事となつたが、なほ河野氏は近く神戸からライオンを購入するプランを立て關係當局者と交渉中であると

【寫眞】は始めて來た豹

運命は一刻を爭ふ
今日の鑑定明日の幸福
身の上相談は信用ある
高島易斷
東京 高島易斷 滿洲總務部
浪速町大連百貨店四階（船塚前支那料理入口）

で新嫁若しくは被援藝妓を携へて來連するものが相當あるとの聞込みを得たので警戒中、三日入港のうすりい丸で大膽にも二十四歳の女和歌山縣伊都郡九度山町字九度

日滿軍警出動
中江匪と交戰

【哈爾濱四日發國通】濱綏線鄭站襲撃事件後報は午前十時半急報に接し阿什河より日本軍〇〇名鄭站に出動、同地駐屯の滿洲國軍並に阿城縣警察隊と協力目下交戰中である、匪團は中江匪の率ゆる約百五十名と判明、賊は輕機二挺外に優秀な武器を所持する優勢なものである

哈爾濱近郊に匪襲

【哈爾濱特電五日發】哈爾濱近郊に匪賊來襲＝四日午前六時頃哈爾濱東北約六里の濱綏線香坊、成高子驛の中間にある滿人部落に輕機二を有する優勢なる匪賊百五十突如來襲掠奪を開始したので附近の滿軍及び阿什河より日本警備隊直に現場に急行目下激戰中にて詳細不明

智學氏の講演

田中智學氏の講演會は別項社告の如く當初の豫定が變更されて六日午後六時半大連協和會館、九日午後七時旅順昭和園に決定し、尚は六日大連に於ける講演はラヂオによつて卅分間だけ放送される

田中智學氏講演會

六月六日　午後六時卅分より　大連協和會館
同　九日　午後七時より　旅順昭和園
講演後國性舞踊あり
【入場無料】但し中等學校二年生以上の男女たること、學生は制服を着用すべし

主催　旅順要塞司令官　旅順要港部司令官　關東州廳長官　旅順市長　大連市長　滿鐵總裁
後援　大連新聞社　滿洲日報社

けふのメモ

▼江藤滿伯洋畫個展　午前九時より滿鐵社員倶樂部
▼淡路丸處女航　午前十一時出帆
▼校長打合會　午後一時聖德校
▼職員運動會　早苗小學校
▼保護者會總會　沙河口小學校
▼奬學會映畫會　日本橋小學校
▼特產、錢鈔市場休會　端午節句につき各業者休業
▼消防手採用試驗　午前八時より大連消防署
▼下關商業歡迎會　午後六時より連鎖街扶桑仙館
▼伏見臺公學堂三十年記念式　午前八時三十分より同校講堂
▼獨唱と管絃樂の夕　松坂屋ブラスバンドの演奏、原信子女史の獨唱午後七時より滿鐵協和會館

（コラム）

法院の窃盗事件の片棒を擔ぎ遂に沒落の運命を遡つた前市議五十嵐正大君の骨董賣立てが數日前中央公園內西園亭廣場で行はれた。

……◇……

賣立に出された物品は五十嵐君が自家用自動車に次いで自慢ものゝ鎧兜一組を筆頭に刀、槍、佛像等々二百數十點。

蝋下を見透してか、可なり値切つた相場もつけられたが、夕刻までに殆んど賣拂はれ、この賣上金サッと四千圓、これが當座の家族生活費に當てられる譯。

……◇……

ところが、氣の早い債權者連中この機會を見逃しては……と若狹町の自宅へ押しかけて、拔け目のない借金の催促をやつたところ留守番の女獅子の挨拶が振つてゐる。

……◇……

骨董賣立は主人の命令でやりました、お金の使途も主人の命令がないとどうする譯にもゆきません、どうか刑務所の方へ相談に行つて下さい

……これには逆の借金取りもギヤフン、うつかり刑務所へ面會に行かうものなら、共犯者と間違へられると恐れをなし、誰一人も掛合ひに行く勇士は一人もなかつた。

異人劍法 (104)

伊東行男
金子清之介 畫

秋 その四

衙門に押出された彌次馬の中をすり拔けるやうにして、驅け出して來たのは、船瀬一家の佐七だつた。

佐七は額を血に染め乍ら、髪を亂して驅け拔けてくるのだ。

お絹はさつと顏色をかへた。

「あつ、お嬢さん……」

お絹をみると、その脚もとに、辷り込むやうに佐七は轉んで、脚をづつて

「や、やられたつ」

と這ひよつて、口惜しさうにお絹を見あげた。

「ど、どうしたの、こりやア…」

思はず唇をかみしめて、お絹はきつと向ふを睨んだ。

人だかりを突き飛ばして、佐七の後を追つてくるのは、確に大浦の若い者だ。

「佐七つ」

とお絹は息をはずませて

「しつかりおしつ」

「お嬢さんつ、初音さんは、初音さんは大浦の家に……」

「えつ」

「可哀想に押込められて、見るかげもなく痩せ衰へて……」

「えゝつ」

初音と聞いて、驚いたのは小梅と平馬だ。

(だまされたつ)

と小梅は怒りを感じたし、平馬は平馬で、

(初音、初音……)

と自分の耳を疑ひ乍ら、かつて天城の山中で西洋銃隊の歸り道、初音の守り袋を拾つたことを思ひ出した。

(初音が下田へ來てゐるのであらうか、何んのために……)

と奇異な想ひに打たれ乍ら、その眞僞を正しさへすれば、案外早く新九郎の居所をつきとめることが出來るかもしれないと、瞬間そんな考へを平馬は頭に閃かして勇躍した。

身のひきしまる思ひであつた。

お絹は佐七をかばひ乍ら、いつか大浦の乾兒達にぐるぐるととりまかれてしまつてゐた。

そのまたまはりを、彌次馬が遠巻にまいてゐる。すると

「つかまへたか」

と人込みを押分けて、お絹の前へ現れたのは、あの須崎の黒太郎だつた。

お絹は聲をふるはせて、

「うちの佐七を、お前方はどうするのだ」

「なんだお絹か……」

と黒太郎はせゝら笑つて

「女の出る幕ぢやアねえ。手前は怪我をしねえやうに引つ込んでろい。こつちはその佐七つて野郎に云ひ分があるんだ。親分の家のまはりをうろうろして、泥坊猫みてえなそいつによ……」

「泥坊猫だとつ」

佐七は無殘に傷ついて、苦しさうに息づき乍ら、

「そ、そりやアこつちで云ふことだ。初音さんをさらやアがつて、よくもよくも……」

「あはゝゝゝ、あの女が欲しかつたら、巳之助をつれてこい。巳之助とひきかへなら、いつでも女は渡してやる。可愛いお絹の亭主だらうが、巳之助の首をみるまでは、金輪際渡されねえんだ」

「な、なにつ」

死物狂ひに、つかみかゝつてくる佐七を黒太郎が足蹴にかけると

「待て、待て、待て……」

と兩手をひろげて眞ん中へ平馬が出て來た。

彌次馬の群にまぎれて、小梅の姿はいつの間にか消えてゐた。

滿洲日報
夕刊
發行人 本村武盛
編輯人 橋本喜代治
印刷人 里見順生
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

横暴不遜の支那兵
我軍用電話線を破壊
又も侮日挑戰的行爲に出づ
北支事態愈よ重大化

【天津三日發國通】北支を中心にたゞならぬ空氣が充滿してゐる時またも支那が侮日挑戰的行爲に出た、即ち停戰地域外の塘沽、北平間の我軍用電話が幾回となく不通になるので最近嚴重調査した結果、塘沽、廊坊、落垈、張莊附近の電線五、六ケ所に針金を結びつけ、碍子を拔き其他各種の妨害が行はれてをり、その破壞場所が支那軍の兵營附近である點よりみて明かに支那軍の挑戰的行爲なることが判明した、而も該事件は柳條溝の鐵道爆破にも比すべき重大事であるので支那駐屯軍では酒井參謀長が四日北平に赴き何應欽氏に面會し、支那側の態度が天津條約違反なる點を指摘し嚴重抗議をなし、更に于學忠にも同樣詰問することゝなつた、尚又曩に何應欽氏に提出せる抗議後なほ支那に誠意ある表示なき點を更に追究する模樣であるが、事態は益々重大化して來た

國務院會議

【新京三日發國通】三日の國務院會議は午後二時開會張國務總理以下各閣僚出席、于芷山上將の軍政部大臣榮進後の第一軍管區司令官補充に伴ふ滿洲國軍首腦部の異動に關する人事五名の決定を見て散會した

昨日當局談發表
脅威なく恫喝なし
北支問題と陸軍の立場

【東京二日發國通】北支問題に關し我眞意を誤解する者あるため之を一掃し、我眞意を徹底せしむるやう陸軍省に於ては三日午後六時左の如く當局談を發表し、陸軍の立場を闡明した

最近北支那に於ては孫永勤匪の對滿擾亂、親日新聞社長の暗殺等抗日反滿的不祥事相踵いで惹起せるのみならず之等が一々排日軍官、排日官吏の所爲にあらずして北支官憲の主動の下に之に屬する秘密機關の軍人並に官吏をして直接この種非行を演ぜしめ、若しくは援助せしめをるものなり抑々支那側は北支停戰協定に於て實際の對日滿挑戰攪亂行爲をなさざるべきを嚴約したにも拘らず、官憲自身に於て抗日排日の暴擧を敢てし彼我の確認せる停戰協定を蹂躪したるものにして北支の現在並に將來を甚だしく危殆に陷らしむるものなり、之を以て我陸軍出先官憲は停戰協定及びその他の確乎たる條約上の根據に基き北支支那側責任者に對し支那官憲の不信を糺彈し、この際支那側に於て當然とる可き處置なる北支那に在る抗日諸機構の撤去並に事件關係者の罷免及び處分等を嚴重に通告する次第なり本來之等非違行爲に對する處置は一九〇二年天津還附に關する日支交換公文において日本軍の有する權益により自ら處斷し得べき性質のものであるも茲に北支の安寧を念慮するの大局的見地に基き、暫くこれを見合せ且つ前記權限も保留しつゝ支那當局の反省自裁の行爲に出る事を期したり、而も通達意向の内容は若し支那側にして眞に日支提携するの誠意を有し、衷心北支の和平を念願するものなるに於ては支那側自ら進みて之を實行すべきものにして敢て難事とするに足らざるものに屬しこの間我に些の脅威なく恫喝無し、從つて我陸軍當局は嚴乎として支那側の之が實行を要求すると共にその推移を注視するものなり

于學忠の罷免に
大事をとる蔣介石
政府に同意を與へず

【南京三日發國通】南京政府當局一日の中央政治會議で先づ于學忠の罷免を可決、直に蔣介石氏の裁決を仰いだが三日に至るも蔣氏より何等の指令に接せず爲めに政府當局は僅か一地方長官たる于學忠の罷免さへ實行し得ず完全に傀儡たる無能振りを暴露してゐる、蔣介石氏が于學忠罷免に對し即答を與へざる裏面の理由として于學忠の背後には近時宋子文一派の熱烈なる支持を得てゐる中支最大の武力保持者張學良あり、于學忠にして何應欽氏に豪語したる如く辭任の意志なき以上之を輕々に取扱ひ難き事情にあり、蔣氏としては何等かの彌縫策を講ぜんとするものゝ如く事態は益々重大化するものと見られてゐる

北平政務整理委員會廢止
國府の財政整理

【上海三日發國通】國民政府は財政切り拔けの一手段として二十四年度豫算に大削減を加へ政府の機關を廢合することゝなつたが、その結果廢止されるもの十六件、合併されるもの二十件、縮小されるもの四十二件で廢止されるものゝ中には北平外交辦事處、同政務整理委員會、官吏養成所等も含まれて居る

カドガン公使
蔣氏と會談
近く四川に赴き

【北平特電三日發】目下當地にあつて日本軍の對支通告後の諸情勢につき本國政府と詳細打合せを行ひつゝ表面靜觀してゐた英公使カドガン氏は本國政府の北支問題に對する意向を體して成都に蔣介石氏を訪問會談し蔣氏の意向を質すことゝなつたカドガン公使は四、五日中に漢口に到着し同地に一兩日滯在の上四川に入る段取りとなる筈である

五十一軍司令部
けふから移轉を開始

【天津三日發國通】河北省政府は着々保定に向ひ移駐を開始してをり第五十一軍司令部も既に大體移駐準備を完了し四日から移駐を開始する豫定であるが關係當局では司令部の移駐に續く部隊の移動に際し支那軍の掠奪其他の不祥事が起るのではないかと憂慮してゐる

討議の範圍に關し
意見早くも對立
滿洲里會議第二日

【滿洲里特電三日發】滿洲里會議第二日は三日午後一時より開催劈頭外蒙代表より

討議範圍を會議規則内に明記すること、會議時間は一日二時間位に限定すること、會議用語は蒙古語に限り通譯を使用せざること、會議場における發言者を兩國主席代表に限定すること

等約七項目よりなる希望を提議した、これに對し滿洲國側では

一、討議範圍を會議規則の範圍内に入れることは會議の圓滿なる成立を期する上に不適當なる事

一、毎回の會議時間もまた討議の模樣により隨時長短あるべく豫め一定することは困難なること

一、會議用語を蒙古語のみに限定することは滿洲國の國是として承認し難く時に日本語を使用することもあるべくまた發言者も主席代表のみに限定することは出來ぬこと

を述べたところ外蒙側は用語、發言者その他に關しては大體滿洲國側の主張に同意を表したが、たゞ討議の範圍を會議規則内に入れることを強硬に主張し、第三回會議で繼續討議することゝして同三時五十分散會した、當日の會議で論議の中心となつた點は外蒙側が會議の範圍を先づ會議規則の形で決定し極めて事務的に小範圍に會議を運ぶことを希望したに對し滿洲國側は會議の範圍を規則で縛ることは面白からぬとこれに反省を促したことであつて會議は早くも討議の本質に觸れて來た

支那側の出樣では
提携援助を惜まず
廣田外相と有吉大使きのふ
最後の打合せ

【東京特電三日發】四日午前九時東京驛發赴任の途に上る有吉駐支大使は三日正午外務省に廣田外相を訪れ最後の打合せをなしたが大體左の如き方針の下に善處することに意見一致した

一、北支事件は停戰協定違反の事實より惹起したる事態なれば兩國軍事當局間の現地解決に俟つ外ないが外務省としても支那側からわが出先官憲の要求を容れ誠意をもつて圓滿解決を圖るべきことを要望する

一、支那側は北支に止まらず全國に亘り排日運動を從來より一層徹底的に取締るべく表面の懸案としては關稅改正の互惠稅率設定、債務整理、日支〇〇路の開設などを認むべきである

一、支那側が第三國依存主義を捨てゝ日支親善增進の實をあぐれば日本もその程度に應じて提携援助を惜しまず、第三國の對支財政援助計畫にせよそれが政治的目的を有せざること明白なる場合は日本も共同動作をとるに吝かならず

しかして有吉大使は赴任早々蔣介石氏若くは汪精衞氏と會見し特に日滿支三國の關係調整に關し支那側の善處を促すものと期待される

雨降り地固まる
外務當局前途に期待

【東京特電三日發】有吉駐支初代大使は今後執るべきわが對支政策につき外務、陸軍當局等と打合せを終り愈々四日東京發十二日上海に歸任するが、昨冬來漸次好轉の機運を呈し來つた日支關係は支那側の擬裝親日暴露による北支形勢の重大化を見て逆轉するに至つた、之に對しわが外務當局は非常に遺憾の意を表してゐる、外務省としては今回の北支事件を以て必ずしも日支關係の全局を破壞するものとは早合點せず、若し支那側がわが軍部の公正妥當なる要求を誠意を以て容認し相携へて北支安定に努力するならば、兩國關係は却て雨降り地固まるの結果となるべしとの見解の下に、南京政府並に要路の自覺猛省を促し、既定の日支親善政策に向つて邁進する方針である

蔣氏へ建白書

【北平特電三日發】急迫せる北支問題解決策に關し當地にある黃郛氏系の某要人は蔣介石氏に對して建白書を提出することゝなつた、その内容は大要左の如きものである

北支那今日の險惡な空氣を招來したのは全く中央軍憲當局の對日反抗政策の結果である、事態をこのまゝ放置するにおいては日支兩國の抗爭を惹起し將來如何なる變革を招來するや豫斷し得ないものがあるであらう、よつて中央としてこの際とるべき處置は日支兩國の友好關係を增進すべく日支提携共存共榮の方策の下に從來の曖昧な政策から脫却して明確なる態度をもつて臨むべきである、于學忠の更迭、抗日的諸團體の取締り等の姑息な手段は今次の問題を永遠に解決する方策とは絕對にならない

胡、白兩氏暗殺
の元兇
三名罷免さる

【北平三日發國通】胡白兩氏暗殺犯人の背後にあつて直接指揮せる元兇軍事分會政治訓練所長曾擴情、憲兵三團長蔣孝先並に同憲兵團附延旨は二日附を以て罷免せる旨南京政府より日本側に正式通知があつた、右三名は事件發生と共に日本側の態度意外に强硬なるに驚き何れも去月中旬頃南方に逃走してゐた者である

調査局參與の
發令遲延せん
安部、田村兩氏拒絕で

【東京二日發國通】政府は内閣調査局參與二十名の顏を全部揃へて三日發令する豫定であつたが安部磯雄、村田省藏兩氏の拒絕があつたので此の二氏缺員のまゝで發令するか又は更に二名の決定を俟つて發令するか何れかの方法を選ぶ事になつたが安部磯雄氏に代る人物の銓衡難から吉田長官、岡田、高橋正副會長の意向も聽取した上何れかに決定するものと見られ、村田氏も吉田長官の再懇請を斷つてくれば矢張り大阪財界方面より銓衡するものと見られてゐる

審議會
第二回を開いて
其後夏休みか

【東京二日發國通】内閣調査局では調査官と參與の人選を略終つたので、審議會の議題たるべき諮問案案文を近く作成、林陸相の中旬歸京後第二回審議會を開くが、腹案としては中央地方の財政々策確立を諮問第一號にせんとする意向で、かゝる内容廣汎なる重大問題を短期間では答申を得られるはずなく審議會も第二回後は夏休みとする方針と見られ、調査局も材料蒐集の事務的活動が當分續いて暫くは閑散狀態を呈しやう

内蒙整理委員
德王
高橋駐平武官訪問

【北平二日發國通】軍事分會長何應欽に蒙狀報告のため來平中の内蒙整理委員長德王は二日午前大使館に高橋駐平武官を訪ひ來平挨拶旁々最近の内蒙諸事情につき種々懇談したがその際高橋武官は邁進途上に在る滿洲國の狀況を詳細に說明し不可分關係に在る滿蒙の親善提携の必要を强調、日本は東洋平和增進の見地よりも内蒙に對しては深く關心を有してゐる旨述べたるに對し德王は同感の意を表し會談一時間で辭去した

往來（三日）

汽車【到着】▲（午後六時半）風見章氏（泰東日報社長）【出發】▲（午後九時發）朝鮮鐵道局代表ボート選手中山監督以下十名

貴族院側の觀る
政局展開豫想（上）
新黨樹立は當分不可能

◇貴族院の中心勢力たる研究會及び公正會の主流間において觀測され豫想さるゝ今後の政治的動向は今迄傳へられたものとは大分趣を異にし、何人にも見定め難しとする政局の見透しに關し内外の重要諸問題と睨み合して頗る穿つた消息を傳へてゐる、當るも八卦當らぬも八卦である元老重臣方面にも皮相ながら多少の關係あり又現内閣を中心とする内面的の情勢にも或る程度觸れてゐるし、且つ木戶侯や原田(熊)男が諸方を飛び廻つて眞僞交錯せる情報が加はつてゐる上に近衞公や齋木(試)子が控へてゐるから、これ等を基調としてまるで虛空な臆測でない點が認められてゐる、唯その觀測が先きの先き迄餘りに想像し過ぎた嫌ひはあるが臆測としても一種の興味があるのでその概略を吟味して見ると、依然黨界不振、軍部官僚の隆盛の考察を骨子とする等相變らず貴族院流といへる點が注目される、曰く……

◇岡田内閣は當分續くし之を壓す反對勢力は何所にも出て來ない現狀であるから元老、重臣等も動かし得ぬ處はあつても現政權持續を容認する外ない事情が多分にある、即ち來るべき豫算編成も、軍費と赤字公債減縮の意圖とが兩立し難い面倒はあるも何とか纏まりがつくし、軍部も打ち壞して了つては元も子もなくなるため大概な處で最後に折合ひがつくものと見る、又問題の内閣審議會は初めから眞の國策樹立の機能として效果的であるか否かは疑問としてゐたので、案の如く之を以て内外諸政策の根本的な檢討を行ふ機關とは見られなくなつた、併し政治的に現内閣の補强工作として或程度役立つたことは爭はれず外觀からの擁護が合理的に行かぬ惱みは多分にあつても政府にかゝる味方があるといふ力にはなつた。

◇唯それだけの效果で彼の如き老人本位の人選を以てこれ以上望む事は無理であるし、又政府も審議機關として餘り重く見なかつた模樣がある、而して内閣審議會を繞つて政黨大臣や政友會側から出た内審委員等が中心となり頻に新黨運動が行はれるやうに傳へるけれどもこれは當分駄目である、内田鐵相が茨城の選擧區を中心に固めた自派の勢力を伸張のために政黨擴大運動を起す野心に燃えてゐるやうであるけれども他の連中は寧ろやり過ぎを警戒してゐるし實際新黨などといふものがさう易々と急造されるものでないことは明かだ。

◇殊に現内閣の立場からいへば必ずしも與黨が多數でなければ政權を維持して行くことが出來ぬといふのではない、無論味方が多數なるに若くはないが、現に政友會の多數が反對でも現政局を維持して行けるのを見ても與黨の勢力のみに捉はれる要はない、もとく政黨内閣に非ず又政黨との妥協政治でもないので看板は依然擧國一致であるから當面の國政運用に差支へない限りは政黨勢力の消長などは眼中にないことが合理的の建前である、故に力瘤を入れて新黨運動を助ける要はないので現に寧ろ反對である有樣だから、來年の總選擧に政府として與黨の多數を獲得せざるべからずといふ必要を感じない。

◇選擧は政黨そのものゝ事ひで與黨は與黨として獨自的にやるが政府は直接に何等干與すべきでないために、この理窟から云へば假りに政友會が多數であつても今日と同樣政權を投げ出す理由は毫もない、根本の政治形態が政黨政治でない以上黨派の消長に動かさるべきものでないといふことが出來る、要は國政運用の圓滑を期するため又擧國一致の看板の手前もあり味方の多數を欲し議會で反對を受けぬ用心が要る迄である、この意味において政府が自ら選擧に乘出して與黨勢力の擴大を圖るやうにいふのは誤りで、かゝることは斷じてあり得ない、若しさういふことをやれば内閣の本質が變化し政黨内閣乃至政黨との妥協政治になるのでその場合は味方が少數であつたら直に城明け渡しをせねばならぬ道理である。

◇併し國政の運用は議會政治である以上議會を無視する譯に行かず隨つて政黨を無視することが出來ないので政府の建前としては一視同仁の原則の下に皆味方になつて呉れといふ態度を第一義とし、次で反對黨があるために味方である與黨の多數を必要上實際において要求することになるが、既に右の如く對政黨の根本イデオロギーが違ふ以上決してこだはる要はない、大體國策樹立の態度を執ればよい道理だ。

◇又議會といつても二院制度に依り貴族院も在るから單に衆議院の向背のみを以て決することは許さぬが、最も眼立つて現はれる衆議院の多數政黨の反對があり一方軍部、財界等々各般の情勢が同じく政府に不利なりと認めれば最早内閣存立の意義を失ふので自然政局異變を免れぬことになる、要は現内閣の前途にかゝる情勢があるかどうかが今後の政治的動向を左右する原因となるが今の處政友會の反對以外何もない、又區々の問題は大概乘切るものと觀測され暫く小康狀態を續けるであらうといふのである。（東京YH生）

出淵大使關西へ

【東京三日發國通】出淵大使は日獨親善使節として七月十五日出發する事になつたがそれに先だち十七日名古屋、大阪、神戶各地視察の上日獨貿易業者の希望を聽取して廿二、三日歸京の豫定である

大觀小觀

自由か統制かで深刻な惱みに直面しつゝある米國に於いて前大統領ハーバート・フーヴァー氏は曰ふ▲「自由と統制の問題は恰も交通整理のやうなもので通行人が勝手に歩くことは眞の自由でない、巡査が整理するところに自由があり又統制の意義がある」▲「ところが此の巡査が自己の私的感情又は偏見を以て、恣に市民を抑制したならばそれは眞の統制ではない」と▲自由が絕對に不可で一も二も統制でなくてはならぬやうに唱へられてゐる▲統制の名の下に「交通整理者」が職權を濫用したり一部の市民のみに交通の優先權を與へることのないやうにする必要がある▲審議會委員と調査局參與と二段に階級を分けたところがあくまで官僚式▲それで就任を拒絕されて銓衡の出直しは甚だ拙い▲北滿に日本商品の賣行が增加したなどは邦品の進出でも何でもない▲一輛を携へて邦人が出かけただけのこと▲滿人の間に邦品の消費が殖えて初めてそれを進出といひ得る。

愛戀十字街（89）
淺原六朗
橋本八百二繪

脅迫（七）

寫眞はまさしく、青柳とこの女とがとつた物にちがひなかつた。女は部屋着のまゝ靴下もはかず、スリッパを突つかけて、厭らしい媚態を青柳の前にひろげてゐた。寫眞をひと眼みたとき、明子は、この女は青柳の妻では斷じてないことを直覺した。家庭を守る妻の感じは何處にもなく、下等な娼婦の印象しかあたへられなかつたからである。

此寫眞を見詰めてゐるうちに、はつとして、心に餘裕の生れるのを感じた。

そしてこんな脅迫に負けてはならない、はつきりと抵抗の出來る自分さへも感じた。

「どうですの？御解りになりまして？」

と、勝ちほこつたやうに英子が云つたとき、明子はしづかに、はつきりとこたへた。

「すべてのことは、青柳に話をきいてから、あたくしの立場をきめることにいたします」

「何ですつて？青柳に逢つてからですつて？ぢや、その寫眞をみても、あんたはあたしを疑ふのですか？」

「青柳はわたくしに別のことを話してくれました。わたくしは、今でも青柳を信じて居ります」

「まア、驚いた」

英子は、自分の豫期とちがつて、明子がはつきりと立ち直つてきたのをみると、いらだたしさうに、

「あたしが、さつきから口をすつぱくするほどお話したことが、まだ解らないと仰言るのですか？青柳の言葉を信じて居りますなんて、オホホホ……。誰でも初めは、あの狐のやうな男の言葉を信じて、自分の大事な體まで許し、そして捨てられてゐるのですよ。あの男が、どんな嘘をつくか、あたしには、ちやんと解つてゐるのです、あたしは第一あなたが、何時ごろから騙されはじめたかさへも、青柳からきかされて知つてゐるのです、あの男は、新しい女を獲るためには、いろいろと計畫をたてゝ人格さへも變へてみせる男です。ハイドとヂキエル博士のやうな人格のつかひわけは、平氣で出來る男なんですよ、ヂキエル博士は苦しんだけれど、あの男はそれを樂しみにしてゐる男なんです。その男の話をきいてから、自分の立場をきめるなんて、鬼がライオンの御機嫌を伺ふよりもつと危險なことぢやありませんか」

「御話はもうよく解りました。でも、わたくしには、わたくしの考へがありますから、これで失禮致します」

寫眞をかへさうとしたが、英子がぶりぶりした顏のまゝ受けとらないので、ベンチの上に置いて、明子はしづかに歩きだした。

英子は、その氣どつたやうな後姿をみると、ムラムラとして口汚く罵らうとしたが、やつと怺へて、寫眞をハンドバッグに納めた。彼女が豫想したほど、徹底的な效果をあげ得なかつたことが口惜しかつた。しかし明子が色蒼ざめて、冷淚をながした時のことを考へると、わづかに慰められた。そして初めに考へたよりも、はるかに聰かりした性格をもつてゐるらしい明子のことを考へると、甘く見くびつてかゝつては駄目だと想つた。

その頃、明子は部屋に歸つて、籐椅子に凭つて、ぢつと張りきつた心で、海をながめてゐた。然しまもなく、その張りきつた糸が、ぷつゝりと斷れたやうに、激しく顏を伏せて泣きだしてしまつた。

住みよい大連　われ等の手にて
道路も淨めて下水も改善
衞生美化方針決る

先づ蠅をとれ

國際都市大連がその名に背いて薄きたなく非衞生的であることは既に定評があるが、大連市衞生課では市民の保健衞生乃至は觀光都市としての面目から、愈々大連市の衞生美化に乘り出し、眞に住みよい我等の大連に仕上げようと、大連各警察署局の出席を求め、三日午後一時から市會議場において衞生協議會を開催、道路清掃から悪臭老虎灘の下水施設問題や家屋建築規則の檢討に至るまで、その對策を協議して午後四時過ぎ散會した、當日の出席者は警察側から三田大連署衞生係部長を始め三浦大連、本田沙河口、後藤小崗子、藤野水上各衞生主任、市當局から武田課長以下衞生課員五名で、協議事項及びその申合せは大體次の通りである

（一）地先道路清掃に關する件
市内各戸の地先道路清掃は居住者において行ふ定めなるに拘らず、實行するものは尠く、偶々實行するものがあつても塵芥を側溝に掃き出して顧みない現狀である、これに關しては市當局で宣傳印刷物を各家庭に配布して市民の反省を促すと共に、警察側においては夫々現場について嚴重警告を發するとゝなつた

（二）下水道路敷設促進に關する件
老虎灘街道に沿へる住宅地並に星ヶ浦方面には下水道なきため保健衞生上極めて面白からざる現狀で殊に汚物水處分の任に當つてゐる市當局では、その負擔經費は年々增加の一途を辿つてゐる、今その處分經費を見るに晴明臺區においては昭和七年七千四百圓、九年一萬七百圓となり星ヶ浦においては昭和七年四千九百圓、八年六千七百圓、九年八千八百圓と倍加の勢ひである、これに關しては既に州廳當局において考慮中と云はれてゐるが更に適當な方法を以て下水道施設促進の上申をなすと同時に、規定により私設下水を設くべき個所に對しては警察側において夫々その責任者に對し施設命令を發することに決定

（三）蠅撲滅デーに關する件
市當局主催の蠅撲滅デーを警察側の衞生デーと合同して大々的に蠅の絶滅に突進することゝし來る十七、八日頃ラヂオ、宣傳ビラ、ポスター等鳴物入りで市民の注意を喚起して趣旨の徹底を期することゝなつた

（四）市内家畜飼養取締に關する件
市内の一部では規則に反して許可なく家畜飼養をなせるものがあるが、これに對しては警察において適當な方法で嚴重取締ることゝなつた

（五）家屋建築に關する件
家屋建築に關しては從來下水、便所その他の衞生施設に關する條項一般が輕視される傾向がある、これに對しては警察側において充分注意すると共に、完全な施設をなす樣規則變更を要望することゝなつた

横田船舶課長へ　辭職勸告の征矢
山西丸の暗躍者に下船を迫る
こじれる大汽問題

三日午前大汽本社における根津海員組合大連支部長と横田大汽船舶課長との會見は遂に決裂となり、その成行を憂慮されてゐるが、右會見後協議の結果根津支部長は四信任文を突付けることになつた、これと共に絶對的海員組合派として日頃大汽に對し横田氏の船舶課長たることを信任する能はず、即時辭職されんことを勸告す、との不て自他共に許してゐた大汽所有臺灣航路の山西丸乘組員内において

憤起した新組合　斷乎、鬪爭を開始す
五對五の勢力に物凄き意氣　愈よ本舞臺に入る

海員組合の新舊鬪爭陣は遂に舊組合派と大連汽船會社との正面衝突にまで發展し、三日午前十時根津支部長が大汽本社に横田船舶課長を訪問し、團體協約に基き新組合派の

下船方を要求し、これに對する横田船舶課長の〃これは内紛であり目下のところ積極的對策に出づるを得ず〃との依然たる中間的態度から、遂に憤然根津支部長は船舶課長恃むに足らずと斷乎鬪爭開始を宣告引揚げたが、一方この報に接した新海員組合派では同日午後七時より急遽市内大黒町の新組合支部において鬪爭對策協議會を開催、支部側より田村支部長はじめ臘、露見、近藤の諸氏並びに本船側よりもんとりおーる丸金子火夫長、撫順丸、永安丸、山西丸、鳳城丸、青島丸各乘組員約四十名出席した、しかして舊組合派の策動に斷然

鬪爭を開始し、萬一舊組合派において停船命令を發するも新組合派は斷然これを拒否し飽まで對抗することを滿場一致決議し物々しき雰圍氣裡に午後十時散會した、目下大汽乘組員の新舊兩派の勢力は五對五の比率にあり、兩派の愈々鬪爭本舞臺展開は非常に注目される

遭難三氏の遺骨
きのふ悲しき歸連

去る二十六日午前零時半寧佳線第八工區大平崗隧道工事大倉組詰所を襲つた匪團の手により殺害された同所主任小佐野倉吉、同次席吉屋秀一、同臨時雇員森得藏三氏及滿鮮林密線工事中死殁した永田一雄氏等の遺骨は現地及途中まで出迎への技師長牛島忍氏、小佐野氏實兄熊倉滿次郎氏、未亡人、義弟吉屋氏巖父伝勝氏、森氏伯母日高夫人等に護られて三日午後四時二十五分着連、直にプラットホームに設けられた壇上に安置された、驛頭には大連出張所長取締役加藤眞利氏以下全所員、知友等多數出迎へ、遺族代表の挨拶後驛頭において燒香をなし、遭難三氏の遺骨は直に常安寺に向つた、三氏の葬儀は大倉土木社葬を以て五日午後四時より常安寺に於て執行される

【寫眞】驛頭の遺骨

熟睡中に　匪襲
當時の模樣を語る牛島氏

寧佳線匪襲に際し悲しき犧牲となつて殪れた大倉組詰所主任小佐野氏以下三氏の遺骨出迎へのため北行した牛島技師長は三日午後着連後常安寺にて小佐野氏等遭難當時の模樣につき語る
詰所は工事區から二粁餘り離れて居り、その間山などもあつて見通しはきかないが、平素は安全地帶とされてゐた、二棟の建物……そこには大倉組所員四名、滿鐵警備員二名、計七名の内地人と鮮人四名、滿人五名、總計十六名が居たのだが、一同激しい一日の勞働に疲れて熟睡中、野犬がしきりに吠えるので目を覺した滿鐵警備員が表に出ると、既に家屋の周圍に張られた鐵條網の一部が切斷されてゐた、匪襲と知つて直ちに引き返し同僚と共に銃を執つて應戰したが、賊は次第に數を增し詰所は完全に包圍された、最早これまでと覺悟した警備員三名中二人は砂囊に據つて必死防戰に努め、一人は彈藥補充と急を熟睡中の所員一同に告げるため屋内にかけ込んだが、既に侵入せる賊の銃彈に無殘にもその場に射ち倒された、間もなく戸外で防戰中の一人も殪れたので、殘つた警備員の一人成田竹四郎氏は應援を求めるためその時既に猛火に包まれ阿鼻叫喚の詰所を後に重圍を脱したが、前日の雨で道は泥濘を極め午前二時十分漸く工事區に辿りついた、直ちに警備隊が出動したがその時既に救出の望みはなかつた、殉職三氏とも夫々勝れた腕を持つて居り、今回の遭難は一大損失である、吉屋君は若年ながらも鐵道橋梁の工事を委せられただけあつて、今度の隧道工事も同君等の手腕に俟つもの多大であつた

淡路丸
あす處女航
大連に入港す

既報、近海郵船會社大連—長崎—鹿兒島間ライン の淡路丸（二千噸）は横濱より回航、三日午前五時二十五分大連港外着第一埠頭五番バースに繫留された
同船は從來大連航路貨物船として就航中、最近九州一圓の貨客激增から客船に改造し千歲丸と同樣近海航路に就航させる事となり、横濱で船内修理改造の上三日大連港に回航されたもので五日午前十一時川畑茂雄氏が船長として乘組み愈々處女航海に就く事となつた【寫眞は入港の淡路丸】

新海員組合合流の鬪爭を續けてゐる首謀者と目せられる平山大工と森山鮑夫兩人の下船を迫ることになつた、五日の出帆を控へて山西丸の問題解決せざる時は如何なる事態に陷るやも測られず、所轄水上署では警戒中

全滿女子排球大會
參加規定決る

滿洲體育協會では來る三十日大連羽衣高女コートにおいて全滿洲女子排球選手權大會を開催することゝなつたが、參加規定左の如し
▼參加資格　アマチユアーチーム
▼參加料　「チーム一圓（申込みと同時に納付のこと）
▼參加申込期日　六月二十日限り
▼申込場所　滿洲體育協會宛
▼使用規則　大日本排球協會規則に依る
なほ遠隔の參加者に對しては滿鐵無賃乘車證を發給するにつき必要の向はその旨申込みと同時に申添へること

兩烈士の遺骨に殆ど間違ひなし
王爺廟警察の考證結果

【新京三日發國通】既報、中村、井杉兩氏の遺骨に關しては其後王爺廟警察局が種々考證調査の結果
一、兩氏遭難前後同地附近において住民の死體燒却をなしたる事ず
一、同地の風習として子供並に人夫の死亡以外は死體燒却を行はず
一、殺害現場が中藏軍營の裏山背面たること
一、兩氏殺害後馬糧切りにてバラ〳〵に切斷して燒却したる事
一、兇行の夜中藏團長が密に營舍を出で午後四時頃歸營した事判明、それより推すと該地に到り死體燒却を終つて歸營せしものと察せられること
一、發見せる遺骨は主骨なきも頭骸骨、小骨其他二人分なること等の證據を得たので兩氏の遺骨なる事疑ふ餘地なきも、近く大連醫學會において專門家の鑑定を受くる筈

洋畫部審査員　不出品を聲明
舊帝展の一角に烽火

【東京三日發國通】帝展改組につき舊帝展洋畫審査員であつた石川寅治、伊原宇三郎、大久保作次郎、小林萬吾、田邊至、中村研一、牧野虎雄、太田三郎、安宅安五郎、鈴木千久馬その他十六名の諸氏は三日正午丸ノ内明治製菓地下室マーブルに會合、種々協議の結果、一同は新帝展には出品しない事を申合すと共に直に聲明した
全國の代表人十五名を集めて調査法觀擁護その他につき協議することになつた

福井産業視察團

【大阪特電三日發】福井市の有力なる實業家を網羅した滿鮮産業視察團五十名の一行は六日敦賀發のさいべりや丸で北鮮經由入滿、約二十日間に亘り滿鮮各地の產業狀態を視察すると

丸山晩霞畫伯　水彩展
十五日から三日間　本社講堂で

山岳と高山植物の研究家として有名な日本畫壇の耆宿丸山晩霞畫伯は今回久し振りにて滿洲の野花研究旁々來連、星ヶ浦竹中滿鐵理事邸に滯在し、附近山野を跋涉して制作に沒頭中の處、來る六月十五日より向ふ三日間本社講堂においてその力作になる高山植物の御花畑、千紫萬紅絢爛たる光景を紙本

彩票丙組發行
代賣人の會議

【新京電話】滿洲國財政部發行の福民獎券は來る七月十五日より甲乙丙の三組十五萬を發行することになつたことは既報の通りであるが、當局ではこれが準備のため七日午前十時より新京中銀俱樂部で

金太り銀貨の胴卷
歩けぬほどに卷いたり、一千二百元也
密輸三人男捕まる

支那官憲必死の防止策をセヽラ笑つて銀はドン〳〵流れ行く、その密輸戰術の實例
支那官憲の銀流出防止は最近全く死物狂ひとなり、上海、青島等においては警官、税關吏が各出帆船に出張つて水も漏らさぬ

嚴重な船内捜査を行ひ、螺旋まはしや槌等をもつて船内の床下や板壁、ひどいのは電球の栓までもはづして檢分するといつた狂態をさへ演じてゐるが二日大連へ入港した青島丸から一日午後五時青島を出帆の間際に捕された、多數の銀貨が胴卷の中から飛び出した
ところがこれよりさき一時間半前からこつそり乘船した三人組の二等客鮮人が步行も困難なほど銀貨を胴に卷きつけて居り、その發見を恐れて三等客に紛れ込み苦力部屋の汚い荷物の堆積の中へ

忍び隱れたが、船が出帆してから拔け出して二等室に入り銀貨の胴卷を外してゐたところを警察の水上署員に取押へられてしまつた、取調べの結果この密輸三人男は朝鮮生れ林昌根（二三）金成國（二〇）裴周俊（三）といひ、胴中から一千二百元の銀貨がころび出し、取調べの係官に對し「見逃して下さい、金だけは助けて下さい」と哀願してゐた

匪賊奉天襲撃に
警官百餘名ズブ濡れ

【奉天電話】三日午後五時半頃、林匪相の脅春監視を終へたところへ奉天南東一里の十里河頭に約五十名の匪賊が來襲したとの報を得た奉天署では直に警察隊を派遣すると共に全署本署に集合、更に匪賊は約百名、目下部落にて掠奪中との第二報に接し、第一隊百餘名は金井警察長以下重武裝に身を固めトラツクにて現場に急行、本署に

敷島町の小火

三日午後六時四十分頃市内敷島町四十七番地安部印刷所より發火、炊事場の壁を燒いたのみで大事に至らず消し止めた、原因は竈の火の不始末

萬歳！　愛の逃避行
追手の抱主にポンと身代金

歩哨兵擊たる

【哈爾濱特電三日發】去る廿七日午後七時五十分頃、東支城東方約二粁中馬溝河に於て國籍不明の匪賊二十名現るとの報に接し、松木部隊が警備中、同九時過ぎ歩哨濱田君次二等兵が前方に怪しき人影を發見、誰何せんとするや、突如射撃され、右脚背部に貫通銃創を受け、その場に昏倒した、松木部隊は直に附近一帶を搜査、擧動不審の滿人三名を逮捕の上嚴重取調中であるが濱田二等兵は二十八日發列車にて哈爾濱病院に入院經過良好である

田中智學氏
在滿中の日程

白玉山招魂祭參列のため來旅する田中智學氏の日程は、左の如くである
▲五日午前八時大連着▲六日大連において午後六時より講演▲七日旅順戰蹟觀察▲八日本祭臨場▲九日正午ラヂオ放送、夜講演▲十日夜大連協和會館にて講演▲十一、三日大連滯在▲十四日はとにて遼陽へ湯崗子に一泊▲十五、六日奉天講演視察▲十七日鄭家屯、四平街奉安官學校視察▲十八日公主嶺視察新京へ▲二十日新京講演▲二十三、四日哈爾濱講演▲廿七日撫順▲卅日安東▲一日朝鮮經由內地へ

州外野球（第二日）
安東軍つひに惜敗

【撫順電話】第九回州外野球大會第二日の電業公司對安東戰は三日午後一時安東先攻、小島（撫）三川、大槻（撫）三氏審判の下に開始四回安東軍攻擊の際電業小松投手顔面に傷き、梅本（兄）投手となり滿軍大波瀾を生じ三點を先取せられたが以後梅本の好投に得點なくこれに反し電業は三回一點を獲得せるのみで九回裏に至り電業最後の攻擊に移り、無死滿壘から押出しの一點を得、更に打者片岡遂に背かず遊擊右を拔く三壘打をなしつひに三點を加へ安東軍惜敗した
電業0 0 1 0 0 0 0 0 3A＝4A
安東0 0 0 3 0 0 0 0 0＝3
電業バッテリー（電業）小松、梅本（兄）—片岡、安東服部—酒井（兄）

優勝候補撫順退く
陸雨でコールドゲーム

撫順對鞍山は引續き午後四時より鞍山先攻、磯（撫）杉谷、酒井（兄）三氏審判の下に開始、鞍山第三回四點を入れたるに反し、撫順軍その裏で一點、五回二點を入れて接戰を思はせたが、試合開始前より少量の降雨ありし爲繼續したが遂に六回に至り降雨は増すばかりで、審判三氏協議の結果三十分休憩したがなは降雨止まずコールドゲームとなり優勝候補と見られてゐた撫順は惜しくも退いた
鞍山 0 0 4 0 0 コールド
撫順 0 0 1 0 2 ゲーム
兩軍バッテリー（撫順）工藤—小島（鞍山）下井—石橋

國際競技に帝大出場
代表決定の決勝戰

【東京三日發國通】日本漕艇協會主催オリムピック出場代表決定の競漕帝大對日大の決勝戰は三日午後五時より戸田で擧行、結局二艇身の差を以て帝大勝ち代表と決定した

親鸞聖人 (231)

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

九十九夜（六）

「これは、おめづらしい」

と、その人は云つた。

範宴は、橋の欄から振向いて、

「お、あなたは」

「御記憶ですか、安居院の法印聖覺です」

「覺えてをります」

「意外なところで……」

と法印はなつかしさうに眼を細めた。

磯長の聖徳太子の廟に籠つて嚴寒の一夜を明かした折に、そこの叡福寺に泊つてゐた一人の法師と出會つて、互に、求法の迷悟と蝉脱の悩みを語しあつて別れたのは、もう十年も前の事である。――その折の廳の法印が、今も相變らず一枚一笠の姿で洒脱に眼の前で笑つてゐる。安居院の聖覺なのである。

「暫くでしたなあ。――いろいろ御消息は聞いてゐるが」

と、法印は範宴の眉を見つめて云つた。

「お恥しい次第です」

範宴はさし俯向いて、

「磯長の太子廟で、あなたに會つた年は、私の十九の冬でした。以来十年、私は何をして來たか、あの折も、佛學に對する懐疑で眞つ暗でした。今も眞つ暗なのです。――いやむしろ、あの頃の方がまだ、實社會にも、人生の體驗も淺いものであつただけに、苦悶も暗い感じも、薄かつたくらゐです。自分ながら時には暗澹として、今も、加茂の濁流を見てゐた所なのです。私のやうな愚鈍は、所詮、死が最後の解決などゝ思つて……」

さういふ淋しげな、そして、蒼白い彼の作り笑顔を見て、法印は憫笑するやうな敬虔な面持をもつて、

「それが範宴どのゝ尊いところだと私は思ふ。餘人ならば、それまでの苦悶を持しつゞけてはゐないでせう。たいがいそれ迄の間に、都合のよい安慰を見つけて安息してしまふものです。貴方が他人とちがふ點は實にそこにあるのだ」

「さう云はれては、穴へも入りたい心地がします。すでに、世評にもお聞き及びでせうが、私と云ふ人間は、實に、不覊だらけな、そして、自分でも持て餘す困り者です。その結果、からにもない求法の願行と、實質にある自分の弱點が呼んだ社會的な惡謗とが、遂に二進も三進もゆかない窮地へ自分を追ひ込んでしまひ、今ではまつたく、御佛からは見離され、社會からは完全に葬りかけられてゐる範宴なのです。まつたく、自業自得と申すほかはありません」

夜來一椀の水も喉へとほしてゐない彼の聲は乾びてゐて、聞きとれない位に低い。然しその音聲のうちには、烈々と燃ゆる生命の火が感じられ、そして、自らを哭ふが如く、嘲るが如く、又なほこのまゝ葬れてしまふことを無念とするやうな青年らしい覇氣と涙がその面を掩つてゐた。

「お察しする」

と、法印は呻くやうに云つて、同情に滿ちた眼で、範宴の痩せて尖つた肩に手をのせて云つた。

「立ちどまつてゐては、人眼につく。歩きながら話しませう」

メトロ映畫 今夏入荷六本

メトロ社は今夏左の六本を入荷、初秋にかけて封切りする

▲「玩具國の赤ん坊」スターン・ローレル、オリヴァ・ハーデイ、シャロット・ヘンリー監督、チャールス・ロヂャース、ガス・メインズ

▲音樂喜劇「カルロ」ジミイ・デユラント、チャールス・バタワース、マキシン・ドリル、フイル・リーガン、フローリン・マツキニー監督チャールス・リズナー

▲「惡夢」（エヴエリン・プリンテス）マーナ・ロイ、ウイリアム・ポーウエル、ユーナ・マイケル監督ウイリアム・ハワード

▲「彩られたヴエイル」グレタ・ガルボ、ハーバート・マーシヤル、ジョージ・ブレント、ワーナー・オーランド監督リチヤード・ボレスラヴスキ

▲「なかよし」ジーン・パーカー、ジエームス・ダン、ユーナ・マイケル、スチユート・アーヴイン監督デーヴイド・バトラー

▲「ウインポール街」ノーマ・シアラー、フレデリツク・マーチ、チャールス・ロートン、モーリン・オサリバン、カザリン・アレクサンダー、ラルフ・フオルグス監督シドニー・フランクリン

新映畫批評 世界の終り

アベル・ガンス自作自演　クレランダール映畫

中央館次週上映

久々にアベル・ガンスの作品である然もアベル・ガンス自ら原作し脚色し、監督し、更にジヤン・ノヴエリツクといふ役で前半に出演してゐる、この點に高級フアンは充分興味が持てやう、この一篇は同じく「世界の終り」なる題名の下にカミユー・フラマリオンが發表した天文學說からヒントを得た科學的空想物語である、レクランダールの製作にかかつてゐるノヴアリツク兄弟――弟のジヤンは宗教に人類の救ひを求め兄のマルチアルは科學によつて人類を救はんと天文學を研究してゐる、この間いろいろと「金力」による戀愛のいきさつなどあるマルチアルは「彗星と地球と衝突」するといふ事實を學界に發表、その事實は刻々と迫る。混亂する世界人類――その中にあつてなほも金を得て最後の享樂を得ようとする人々、祈る人々種々の害をさけてマルチアルがその科學的な事實のために奮闘する、しかし「衝突」は人類を全滅する事なく濟む――といふストリー。

ハレー彗星と地球が衝突するといつて日本でも大分騒いだことがあつたが、これはさういふ事實を更に誇張し、それに科學と宗教、金力と戀愛、善と惡――などを對立させたもので、正直なところ事件がひどく複雑で、ともすると正體がつかめなくさへなる、併し空想映畫であるこの一篇では筋の纏などうでもいゝのだ、目的は地球と彗星が如何にして衝突するかといふ點にある、否映畫は如何にして地球と彗星の衝突を表現するかといふ點に興味はつながれてゐるこれさへ效果的にあらはせたならばそれでいゝのである

しからばその出來は――アベルガンスの原作、脚色、監督によるこの一篇はスペクタクル方面より見たトリツクは大したことはないが、編輯技巧は立派に恐ろしい感じを出し得てゐるといへやう、部分的にはセリフの錄音が比較的惡いが、擬音ことに風、浪等は物凄いまでに巧みに入れられてゐる、アベル・ガンスとしての香りは前半にあるがそれは期待する程のものではない、ラストのエツフエル塔を中心とした事件の扱ひは迫眞力もあり、相當面白く見られるであらう

滿洲日報
朝夕刊共十四頁

張學良に使嗾されて 于學忠が反亂の氣勢 中央狼狽して罷免取消

【上海特電四日發】南京政府は四日于學忠を河北省政府主席の地位より追放する旨正式發表に決してゐた所、この情報を接受した于學忠は極度に憤激し今にも反亂を起さんとするが如き氣勢を示したため南京當局は大いに狼狽し同氏罷免の議を即時取消し、これを巧に慰撫懷柔すると共に何等か他の方法を以て適當に處分するに決した模樣である、于學忠が斯の如き强硬態度を示し政府當局を威嚇しつゝある裏面にはイギリスの有力なる支持と、宋子文等を首班とする歐米派の熱心なる支持とを恃む舊東北系軍首領張學良の使嗾によることは勿論である、されば假令中央の罷免が一時撤回されたとしても、斯かる空氣に反感を抱きつゝある于學忠は張學良の支援を信じていつ何時暴れ出すやも測られず、この點北支當局のみならず南京政府においても極度に憂慮してゐる

于の轉任確實 後任は當分何應欽

【新京電話】情報によれば于學忠は三日晝過ぎ保定へ向つて出發、省政府幹部も同夜保定に向つて出發した、既に大勢は省政府全幹部の更迭を見るものと觀測されてゐるが、于學忠は强硬に省政府主席に留まる意思を有してゐる、然し情勢は最早罷免を見る外はないものと見られてゐる、縱令罷免を免れたとしても轉任は確實で、その後任は當分何應欽が代理を勤めるとの說がある

何應欽の口頭回答 重きを置かず 誠意ある實行を希望

【東京四日發國通】四日北平における酒井參謀長と何應欽氏との會見は何氏よりの懇請により行はれるものであり、何氏は右會見で我方の通告に對し口頭を以て回答するものと察せられる、而して何氏の回答が蔣介石氏の命令に基くものであるとするも、我方としては回答は誠實なる實行によつてなすべきものであるとの態度を堅持してゐるを以て、口頭回答の如きに對しては何等重きをおかず、支那側の輕薄に流れんとする態度に反省自省を促す筈で、陸軍中央部の意向としては支那側の全面的排日機構とその分子とを掃蕩せざる場合は責任は直接蔣介石の身邊に及ぶものとの觀測を下してゐる

急遽北上 駐屯軍と協議 磯谷少將

【東京四日發國通】北支問題につき南京政府と折衝中であつた大使館附武官磯谷少將は、北平、天津武官と打合せの必要を生じたゝめ四日陸軍省の諒解を得て急遽北上することゝなつた、同少將北上の使命は先づ第一に南京、上海において同少將が打診せる蔣介石政權の將來の見透し、四川省方面における共産軍の活躍狀況、西南派と南京政權の勢力關係等につき意見を交換重要協議を遂げると同時に北支における情勢を視察し、支那駐屯軍當局と緊密な打合せを遂げ今後事態の發展に伴ふ措置についても豫め充分なる對策を考究するものと觀られてゐる

支那に誠意あれば 我要求を受諾せん 北支問題に關し 林陸相語る

【奉天電話】滯奉中の林陸相は四日午前十一時半よりヤマトホテルにおいて記者團と會見左の如く語つた

在滿部隊は現狀のまゝ維持するか否か目下研究中であつて何とも云ふことは出來ぬ、北滿部隊の充實は治安確保のためである在滿飛行部隊の充實に伴ふ豫算は今年は僅なものである、今回の視察で特に感じたことは奧地における部隊が軍事教育を犧牲にして討匪に專念してゐることで全く感心した、これによつて奧地方面の治安はまだ完成してないことが分る、又日滿兩國軍隊の關係に就ては內地で色々聞かされたが大體に於て協同動作をとつてよくやつてゐるやうに考へてゐる、停戰地區問題に關する支那駐屯軍の要求事項は合理的で、中央も、出先の外務も勿論同樣に考へてゐるが、唯その事情が停戰地帶であるため軍において取計らつてゐる、これに對し支那側が誠意を持てば受諾するであらうが、その內容に關しては發表出來ぬ

なほ外人記者團の質問に對し左の如く答へた

わが支那駐屯軍と支那側との交渉が決裂するか否かは事將來に關する問題で何ともいへぬ、滿洲の經濟は大體良好なる徑路を辿つてゐるものと考へてゐる、日滿議定書に基く日本の經費は正當なるもので重大な財政負擔とはならぬと考へられてゐるが、これも東洋平和のため或る程度の負擔は已むを得ないであらう、關東軍の組織については目下研究中でまだ決定して居らぬ、今回の視察もその資料を得んがためである、又滿鐵の改組も目下研究中である、北鐵買收後の效果はソ聯の態度一つによつて現はれて來る

北平の排日機關 參謀本部 岡村少將談

【東京四日發國通】北支停戰協定違反事件頻發の事態に鑑み陸軍當局は三日再び重大聲明を發し所信を明らかにしたが、參謀本部第二部長岡村少將は北支最近の事態に關し左の如く語つた

我方の通告に對して支那側から未だ口頭、文書何れの回答にも接してゐない、然し北支の事態はかく永く回答遷延は許さぬものがあるから

兩三日中 には何等かの返答があるものと期待してゐる、蔣介石の依賴で百武第三艦隊司令長官が長江を溯航して近く會見するやうだが之は我通告の返事と關聯するものではあり得ぬ于學忠の罷免問題は舊東北軍閥にとつて非常な痛手だが、中央政權に楯ついても頑張るだけの力もないから嫌々ながら承知するだらう、反日機關の撤去問題について支那側は省政府の命によつて平津からなくなつたと稱してゐるが北平のみでも尙十一の黨部が存在してゐる、平津における

排日機關 の解消と共に全支におけるこの種機關の解消を期することは望ましいことであるが、之は有吉大使の手腕に俟つべきものである、蔣介石が果して僞裝親日を淸算し眞の親日に轉向するか如何かは推測の限りでない

百武司令長官 蔣氏と會見 六日成都にて

【南京特電四日發】目下成都にある蔣介石氏は五日重慶に到着する百武第三艦隊司令長官に對し重慶成都間の飛行機を用意するから成都にて會見したしと申込んだので、百武司令長官は承諾の旨返電し六日成都にて會見する筈、今や北支事件は蔣介石氏の態度一つにかゝつてゐる際右會見は極めて注目される

駐歐大使會議 今週中に招集

【東京三日發國通】歐洲駐剳帝國大使會議は愈々今週中パリ大使館で佐藤駐佛大使を主人格に松平駐英、武者小路駐獨、杉村駐伊、有田……等の諸問題に關し各駐剳大公使から詳細なる現地報告を行ひ、相互に意見の交換をし、報告ならびに進言書を作成し七月歸朝する松平大使が携行し、廣田外相へ提出することになつてゐる

一、日本のワシントン條約單獨廢棄の通告は歐洲諸國に如何なる影響を與へつゝあるか

一、休會中の日英米三大海軍會議は目下地下に潛つた狀態にあるが、地下の暗流は如何なるものであるか

一、最近の東亞問題、即ち滿洲國の問題、日支兩國の現狀に對し歐洲は如何なる認識を持つてゐるか

一、ドイツの再軍備宣言とその後の歐洲政局の情勢

一、歐洲諸國の日本商品防遏策とこれが對策如何

藏相の財政方針を 內審委員支持 軍部側は反對意見

【東京四日發國通】政府は四日定例閣議において高橋藏相の財政政策方針を諮問、議案を決定の上、十八日頃第二回內閣審議會總會を招集するが、政府は審議會の答申中、急速に實施の必要あるものは明年度追加豫算に計上し明年度より實現を圖ることゝならう、高橋藏相の公債漸減方針には齋藤、山本兩長老始め各委員とも賛成し、國防財政調和も藏相の方針を支持してゐるので、その答申も公債漸減の根本方針で貫くると觀られるこれに對し軍部當局は農村關係豫算についても高橋藏相の方針に必ずしも承服しをらず、已むを得ざれば增稅斷行すら考慮してゐるので、內審の態度に大に不滿を示してゐる

救農應急費 第二豫備金增額

【東京三日發國通】大藏省では豫算編成の根本方針を高橋藏相以下主計局が中心となつて協議し、國防、救農、財政調和に萬遺憾なきを期し愼重研究をつゞけてゐるが救農策は地方財政調整を始め稅制整理等恒久策が審議會や調查局の研究と相俟つて成案を得る運びであるから明年度豫算に實現困難であるが窮乏地方應急施設費計上には藏相も賛成で差當り前議會で問題となつた第二豫備金千五百萬圓の增額を、天災其の他不測の應急經費に當てるべく明年度豫算に計上決定した、第二豫備金は元來は八百萬圓だが右增額で二千三百萬圓となる

通商擁護法

【東京四日發國通】第五回關稅調查委員會は三日午後二時大藏省內に臨時會を開催、通商擁護法發動の對象をカナダに限定せざることに決定した

美濃部博士遂に起訴 『詔勅批判』は出版法に違反 檢察首腦部決定理由

【東京特電四日發】美濃部博士の天皇機關說問題に對する司法處分につき檢察首腦部ではその社會的影響の重大なるに鑑み、特に愼重審議を重ねてゐたが、博士の所論中詔勅批判は明らかに天皇の尊嚴を冒瀆するものとして、遂に改正出版法第二十六條で起訴することに決定した、博士は勳一等拜受者であるから勅裁を仰ぎ然る後起訴手續をとる筈である、檢察首腦部がこの强硬方針を決定した理由は去る大正十五年二月井上哲次郎博士がその著「わが國體と國民道德」で不敬罪に問はれ、檢事局に召喚起訴か起訴猶豫が問題にされたことがあつたが、同博士は勅選議員たることを拜辭し一切の公職を退いてひたすら謹愼の意を表したため特に起訴猶豫處分になつた前例があるしかるに美濃部博士は各大學の敎壇を去つたといふもの〻依然勅選議員にして且つ自らの學說を枉げず謹愼の意思すら見えざる以上、最早檢察首腦部としても事こゝにいたつては起訴も已むなしとして最後の裁斷を下すにいたつたものである（寫眞は美濃部博士）

今後の對支工作方針 歸任後支那側に反省を忠告 四日歸任車中 有吉大使語る

【東京四日發國通】初代大使として各方面より多大の期待をかけられてゐる有吉明大使は四日午前九時東京驛發列車で歸任の途に上つたが、四日夜は京都に一泊、五日伊勢大廟に參拜、次いで阪神地方實業家と懇談を遂げる豫定で、十日神戶出帆の上海丸に乘船十二日上海到着の筈、同大使は車中語る

北支の事件は甚だ遺憾な問題だが、これは停戰協定違反其他の支那側の不誠意な態度によつて惹起したもので、支那駐屯軍の要求は決して無理な注文ではない、支那側も我方の態度についてよく諒解し、何とか速に態度を極めるだらうが自分は歸任後

色々忠告 するつもりだ、停戰協定の擴大といふやうなことを聞くけれどもそんなことは有り得ない、停戰協定區域は伸びたり縮んだり簡單に出來る性質のものではない、于學忠問題や黨部の問題につき支那が誠意を示すや否やといふことが先づ第一であるけれども、要するに

急いては 駄目だ、總領事會議も直く開催し各方面の情報を聽きたい、三人寄れば文殊の智慧だから色々よい意見も出るだらう、西南方面が排日を嚴重取締つてゐるといふ情報があるが、眞によいことだ、支那の關稅引上は日本に對して不當だから、この點は支那側と充分折衝するつもりだ、關稅を引上るなといふことは內政干渉だからそんなことは眞向からいふのではない、外務と軍部との間に意見の違ひがあるといふやうなことは絕對にない、帝國政府の

對支方針 は決定してゐる日支兩國がお互に東亞の平和に責任を分つといふ點に立脚すれば行くべき所は自ら判るだらう支那も大局的見地から今後の問題に當つて貰ひたいと思ふ

非常時に對處する 豫算編成方針 肚を決めた大藏當局

【東京特電四日發】內外の情勢に鑑み明年度豫算は依然として國防費に重點を置かれるのは決定的である、國防財政の調和は單なる標語に止まり陸軍五億圓以上、海軍七億圓以上といふ尨大な要求が財務當局に提示されるであらう、これに對し大藏當局は內外の情勢、特に海軍費については海軍協定不成立、無條約狀態の實現を見透して明年度豫算の編成並に將來の財政計畫を樹てる肚を決めるに至つたと傳へられる、併し國防費と雖も既定經費の中、不要となりし經費は節減を要求すると共に、最近陸海軍費が併行して膨脹し來つたのに鑑み、陸海軍當局が連絡協定して時局に適應せる綜合的國防計畫を樹立し、緩急輕重に應じて經費を計上せん事を切望してゐる

二參與銓衡

【東京四日發國通】調查局參與受諾決定の二十八名を四日閣議で報告發令の豫定であつたが、手續上一兩日發令が遲れるので、岡田首相は三日午後吉田長官と協議の上殘り二名を至急人選し全部揃へて發令するに方針を變更した、なほ吉田長官は四日午後三時高橋藏相を訪問、財界より採るべき參與につき協議する

日濠親善使節 出淵大使旅程

【東京四日發國通】日濠親善使節出淵大使は、隨員商務書記官首藤安人、支那大使館三等書記官豐田薰氏外一名を帶同、七月十五日神戶發の加茂丸で八月初め濠洲到着ニユージーランドを訪問の上、歸途蘭印にも立寄り十月歸朝する豫定である

英・獨海軍會談 今週中に終了の豫定

【ローマ三日發國通】獨軍縮使節リツペントロツプ氏は三日午後シユスター少將、キデルレン大佐等隨員と共にマツク首相、サイモン外相、アイアース・モンセル海相と會見、英獨海軍會談の幕は切つて落される事となつた、正式の會談は四日午前十時から外務省にて開かるゝ筈で、サイモン外相が開會の挨拶を爲し、次いで本質的討議に入る筈である、今回の會談は大體今週末を以て終了の筈であるが、討議題目は獨海軍の對英三割五分要求及びその艦種別問題等專ら海軍問題に限られる模樣で、愛蘭に獨政府が提案した空軍ロカルノ條約其他海軍關係以外の事は今回は討論しない意響と解される

獨代表倫敦着

【ロンドン二日發國通】英獨會談は三日午前十時から開會するが、ドイツ側代表一行は二日午後五時飛行機でクロイドン飛行場に到着英外務省員の出迎へを受け直にロンドンに入り即夜獨大使館において駐英大使と會談準備の打合を遂げた

佛新首相の 施政方針

【パリ三日發國通】佛新內閣のブイツサン首相は四日午後下院に臨み施政方針を宣明する事になつたが、右演說において

一、フラン貨の金平價維持

一、豫算均衡實現の必要

を强調し財政獨裁權を要求するものと見られる、一方新藏相カイヨー氏は通貨安定問題について國際會議を招集したい意向であり、目下考慮中であるがルブラン大統領が國際會議に參加する用意ある旨聲明したに鑑みカイヨー氏の計畫は相當根據あるものと見らる

伊・エ兩軍 また衝突

【ローマ三日發國通】三日ローマに達した報道によれば、イタリー領ソマリランドとエチオピア國境において又も新に兩軍の衝突事件が起つた、右事件に關する詳報は未だないが、伊エ紛爭の原因たる昨秋のワルワル衝突事件程大きくはないらしい

ソ聯チエツコ 借款調印

【プラーグ三日發國通】ソ聯代表とチエツコ銀行借款團代表との間に期限五年利率年六分の二億五千萬クラウンの借款契約が調印された、右はソ聯がチエツコより輸入する工業生產品資金に充當せんとするもので、最近兩國間に相互援助條約が成立した折柄この經濟提携は注目されてゐる

林陸相檢閱

【奉天電話】滯奉第二日の林陸相は四日午前八時半宿舍のホテルを出發守備隊司令部、野砲兵聯隊を檢閱十一時一先づホテルに歸還、在奉記者團と會見晝食の後、午後一時ホテル發衞戍病院、關東軍倉庫、野戰航空廠を檢閱し午後三時半ホテルに歸還した

品川監察部長 免官發令

【新京電話】豫て噂されてゐた監察院監察部長品川主計氏は三日附免官となり四日左の如く發表された

監察院監察部長　品川主計
免本官

藤沼氏一行動靜

【吉林特電四日發】藤沼庄平氏を團長とする衆議院議員一行九名の滿洲視察團は三日午後零時五十六分着列車にて來吉、直に名古屋旅館に小憩の後、二時より總領事館その他日滿各機關を訪問、更に北山公園を見物し、午後六時より日滿各機關共同主催の晚餐會に臨み一泊の上四日午前十時三分發列車にて拉濱線經由哈爾濱へ向つた

往來（四日）

汽車【到着】▲（午前七時二十分）中川利一郞氏（京都捺染工業常務取締役）▲染谷保藏氏（盛京時報社長）▲（午前八時四十分）伊藤武雄氏（滿鐵經濟調查會委員）▲柳生龜吉氏（東亞土木專務）▲保科市松氏（東京市保健土木課長）

【出發】▲（午前九時發あじあ）竹澤卯一氏（關東軍法務部長）▲花田仲之助氏（報德會總務所幹事）▲黑江敬吉大佐（同上）▲松本員男氏（營口水道電氣社長）▲吉田淳氏（大朝滿洲總局長）▲（正午發はと）周培炳氏（洮南鐵路局長）▲奧村純松氏（同旅客科長）▲鎌田正陣氏（滿鐵參事）▲中村撰一氏（興安東省參與官）▲松岡貞吉氏（野村生命大連支店長）▲シヤム議員團一行十八名

船【入港あめりか丸】▲中野義雄氏（宇品陸軍運輸部一等軍醫）▲吉林省赴日商工視察團一行十六名

挨拶▲松本光氏（奉天警察署勤務、警部補）小崗子署より轉勤五日はとにて赴任

蛇角

◇于學忠の背後に歐米派あり、歐米派の背後に……そこで于學忠が頻に强がつてゐる。

◇尤もこの强がり、日本の方を向かずに南京の方へ向いて、豪語してるんだから世話アない。

◇財政整調問題が軍部、內審間の不整調の原因たるやも知れず。

◇整調係岡田首相よ、一寸氣になる

◇無產に蹴られ、商工に突飛ばされた內調參與官の椅子が二つ。

◇さあさ大安賣り、落札希望者は早いこと申出でたり〳〵。

◇受持ち訓導と放浪少年の美談、但し、にんじんも母の手も現實の問題になると結末が難しい。

社說 移民問題と他山の石

最近母國訪問の途次、滿鮮各地を視察すべく渡來した三浦日伯新聞社長は、ブラジル在住既に三十年。同國日本移植民に就いて深い造詣を有して居るが、その語る所吾人の參考に資すべきもの少なくない。就中最も興味深く感じた事項は、滿洲問題に對する同國輿論の意外に良好なことである。日本が多年悩み拔いた懸案の解決に向つて、蓍然蹶起、萬難を排して獨自の新建設に專念して居る狀態が、最近軍人革命に成功し、歐洲外交の羈絆を脱して國家の統一基礎を固うせんとする該國政府に、或る大なる刺戟を與へて居るらしく見える。更に日本移民問題に就ても、本春同國憲法改正に依る比率制定は、必しも傳へられた如き悲觀を要しない。寧ろ從來唯だ數的增加にのみ熱中された日本移民の進路が、今後內容的に整調される利點がある。それは畢竟在伯日本農民の成績が、彼等の活動に依つて益々牢乎たる信用を深めつゝあることを證すべきだといふ。

◇

今その一例を擧ぐれば、レヂストロ植民地に於て、曾て不可能視された各種農產物が、日人不斷の努力に依つて立派に成功し、茶樹の栽培、棉花の增殖など、珈琲を主產物としたサンパウロ州農業に、着々多角農業の實績を立證しつゝある。殊に注目すべきはこれ等新農業の發達に關して、邦人の精勵振りと技術的長所とは、他の如何なる來住民族も追隨し能はざる所だといはれることだ。即ち棉花の如き、邦人に先だつて夙に栽培されては居たが、後者が絶えず案出する培養方法、成樹の手入など特殊の長所に依つて、品種收量共に遙かに他に卓越した成績を示して來て居る。

◇

又たサンパウロ市の郊外コチア郡に於ける馬鈴薯の如き、大正の初項邦人の入植に依つてその先を倡はれた產物だが、今や約二三百家族の邦人農業者が之をリードし、年々和蘭より輸入される種薯だけでも百二十萬圓に上り、その九割は我が植民群の需要する所であつて、コチア馬鈴薯の配給範圍は、首都リオ・デ・ジャネーロより沿海數州に亘つて覇を稱へ、多產を誇るアルゼンチンの輸入品をも全然驅逐し、これをして進出の餘地なからしめて居るさうだ。

◇

事は滿洲を距る一萬數千哩の遠域の現狀だ。併し吾人はその同じく我が同胞の活動に關する故を以て、見逃すことの出來ない他山の石だと思ふ。要するにこの精農主義が到る處日本民族に植民的成功と信用とを得させて居るのだ。同じ南米に於ても、ペルウの棉作がさうだ。北米東岸の蔬菜農業も亦たさうだ。一兩年來排斥問題に直面したアリゾナ邦人農業者の如きも、その間人種的偏見の忌はしき動因はあるが、而もそれを口實とさせた眞の原因は、邦人の精農主義が他民族との競爭に打勝ちつゝある點にある。而してこの結果は煽動家に排斥されながら、遂にその根柢を剿滅し得ない基礎を築かせた。殊に況んや純白人主義を採り得ない南米その他の諸域に於てをやだ。今や滿洲にかける移植民問題の喧傳される秋に方り、これら諸先例を以てこの地の現狀と對比すれば、吾人は窃かに或る感慨に堪へざるものがある。

◇

否な滿洲に於ても邦人固有の精農主義は、今や漸く一部當業者の間に目覺めつゝある。我が國の移民問題は人口問題に起因して居るが、併しこの解決の端緒は必ずしも初から數的代償に依つてのみ開かれ得ない。そこに民族本來の長所たる精農主義の發揮が、一當該移住地に特自の新局面を開拓し、自他共にその利に潤り得る實績を擧ぐることに依つて、人的扶植力を益々深剛ならしめ得るのだ。この意味の邦人農業は、南滿の沿線に於て既にその範を示しつゝある。太閤うして枝葉ゆるとは天下の通理だが、吾人は今の移民政策を論ずる人々が、この諸先例を深察して內容的工作に精進せんことを切望したい。

日滿經濟委員會案 樞府御諮詢を奏請
本月下旬調印の運び

【東京特電四日發】日滿經濟協同委員會設置の條約案並に附屬書案は關係各省及び對滿事務局間の協議終了したので愈々四日定例閣議で廣田外相より說明、諒解を求めた上、樞府御諮詢を奏請する豫定であるが、滿洲國側でも政府並に參議院で同樣手續進行すべく、條約は本月下旬新京にて調印の運びに至るものと觀測される

東邊道の治安と經濟復興策
警察官增員と融資

【安東電話】三、四兩日に亘つて開かれた安東省縣參事官會議に列席した民政部總務司長清水良策氏は五日午前十一時發歸任するが、四日朝左の如く語つた

思想匪所謂紅軍の存在は治安上非常に困つたものだ、これが外部との聯絡を保つて軍資金や武器の入手に成功してゐるといふことは明確ではないが、若し斯かる聯絡があるとしても漸次困難になつて行くだらう、治安と農村の隆盛を圖るための地方の爲政については

人の和を 圖ること、民心を收攬するための經濟工作を積極的にすること、急速に國家觀念の養成に努めることが必要だ勿論日滿間の融合が先決問題であるが、縣當局に於ても警務局と對立抗爭するやうなことは極力避けねばならない、農民の匪賊化する虞のある東邊道復舊については本年度、來年度に亘つて二百數十萬圓の資金を醵出するから充分だと考へてゐる、漢民族の民族性よりして春耕資金を貸すことは面白くないので原則として貸さないこととし、救濟についても現物で給與するといふ方法で、現金の貸付が往々所期の目的と違つたことに流用されることを防ぐこととした滿洲の農民の强みは從來借金の無かつたことだが

春耕資金 の貸出で多額の負債を押つけるといふ結果になつてしまつたことは善し惡しだと思つてゐる、耕作地の播種率が四割にしか達しないといふのは資本金の問題よりも天候に由來するのではないかと思つてゐる、隨つて雨も十分降つたこの頃の樣子では豐作になるのではないかと思つてゐる、收穫期になれば農村もぐつと活氣づいて來ることだらうが、傳へられる如くそれまでの生活を支へ得ないやうな場合は出來るだけ救濟に乘出す考へだ、併し總て無償で與へるといふことをせず返濟の義務を負はせるといふことは絶對に必要だ、治安のことで

治外法權 撤廢に對する準備が問題にならうが、吾々としては準備が完備して始めて撤廢するといふのでなく、撤廢といふことが治安完備の一條件だといふ建前から即時撤廢を望んでゐるのだ、現關東局巡查と合せて警務關係の日本人は七千名位になるがこれでも不足かも知れないから一萬人位に增員するのもよいと思つてゐる、斯くてこそ諸般の設備が急速に完備されて行くと思ふ

獨商船の軍事的轉用性

【ロンドン二日發國通】英獨會談は愈々三日から開かれるが各國海軍關係筋の注目を集めてゐる點は單に主力艦並に補助艦の量及び質に亘るのみならず最近着々と建造されつゝある獨商船の軍事的轉用に關する特殊性等にも及ぶもので又ドイツが常に軍備平等權を主張し乍ら一九四〇年までの建造目標を三割五分で滿足すると言明してゐる點は日、英、米海軍交渉にも缺くべからざる關聯を持つものと觀られてゐる

地方制度改正委員會 州廳の移轉に專心
旅順への代償研究も始まり 別個に委員會設置か

旣報地方制度改正研究委員會を構成する法制、經理、計畫の三部の分擔事項は大體左の如く決定された模樣である

▲法制部 州廳舍移轉及び州廳管下の各部局の改廢並に之等の權限調整等に關する審議を行ふと共に、之等の變革に伴ふべき諸法令の制定及び部局改廢に關する研究立案

▲經理部 法制部の立案に基づく經費、設備等の調査並に立案

▲計畫部 廳舍並に職員の移轉實行に關する諸般の具體的調査研究

以上によつて明らかなる如く、地方制度改正研究委員會は州廳移轉を直後目標とするもので、移轉後の旅順市に對する善後策については全然タッチせず、全然別個に各部課をして最も適當なる代償を考慮研究せしめる事に決定、各部課においては既に之が立案に着手した、從つて之等の案が一應揃つた曉において、改めて善後策委員會を設置する事に內定を見てゐる

而して州廳を迎へる大連の支廳長の權限に關しては、現在の民政署長に與へられてゐた權限にして支廳長に繼承されるものは當分州廳がこれに當り依つて以て事務の簡捷を計らんと企圖されてをり、他の金州、普蘭店、貔子窩の三民政署が、庶務、財務の兩課を兼任課長にした前提より推して當然支廳長は理事官に格下げし、總務課の如きもの一課によつて統一され、その下に各係主任が置かれる模樣である

但し旅順、大連兩支廳を如何にするかは問題で、現在より多少の縮少は當然としても果して他の支廳並に格下げを見るか否かは疑問とされる

滿洲國の地稅 全面的改正
土地科長會議で方針を徹底

【新京電話】滿洲國では營業稅の根本的改正に努力しつゝあるが、更に地稅をも全面的に改正すべく目下研究中である、即ち地稅は建國以來何等改正もなく各省とも納稅基準、課稅標準、稅率、納期等甚だ區々たるもので徵稅の中央集權化にも不便があり、土地面積、土質、地圖等全然統一的のものが作成されて居らず、全面的改正準備を具體化する必要あり、之がため六月下旬土地局主催の下に開催する全滿土地科長會議において財政部では之が改正準備として改正方針を徹底せしむる事になつてゐるが、今後は土地局と協力して愈々本格的改正に乘り出さんとするものである

大意、度量衡特別講座等で聽講者は中央各官廳各處科長の推薦に依る優秀なる滿人職員九十八名でその結果は期待されて居る

漁業條約改正打合會

【東京四日發國通】日露漁業條約修正の希望通達にソ聯側が應諾したので、廣田外相は七日官邸で外務、農林兩省の打合會を開催、營漁區の安定、借區料の引下げ、魚族保護、紛爭防止の諸協定を主眼とする根本方針を說明、閣議の承認を求め大田大使にわが方針を訓電する筈

統計講習會

【新京電話】國務院統計處では官廳統計の完備を期する目的で各官廳關係職員の短期講習を行ふ事となり、昨年末七地方における講習を終り本月蒙政部管下五地方において講習中であるが、新京にても中央各官衙の要望もあり、第一次中央統計講習會を四日より二十二日まで約二週間に亘つて開催、實務を研究修得せしめる事となり、四日は午前九時より記念公會堂滿洲事情紹介所分室において開會式を擧行

講習科目は統計學概論、統計行政、統計調査、統計實務、法制

伯國の排日團體 解體騷ぎを惹起
ト協會內訌の原因

【東京四日發國通】平生經濟使節がブラジルの國賓として擧國的歡迎を受け日伯經濟提携に盡力しつゝある折柄、三日澤田ブラジル大使よりの外務省宛公電によれば、リオデジャネイロの排日團體として不斷の暗躍を續けてゐたトーレイス協會の創設者コルベール・トーレイス氏の令孃は同協會の排日運動が父親の意思に反するものなる事を理由として協會に脫退届を投げつけた結果、同協會に內訌起しリオデジャネイロの有力なる排日團體の解體騷ぎを惹起してゐる、右は移民制限令緩和論が一方に行はれてゐる折柄、極めて興味ある事實として多大の注目を惹いてゐる

阿部房次郎氏 東洋紡社長辭任

【東京三日發國通】東洋紡績社長阿部房次郎氏は二十一日任期滿了につき社長を辭任する決意の旨本社重役會で發表した

倘同氏は紡績聯合會委員長をも辭任する事になり辭任書を提出した、後任は副社長の庄司乙吉氏に決定した

專賣署首腦會議

【新京電話】專賣總署では三日より三日間に亘り全滿專賣署首腦者を召集し全滿首腦者會議を開催中であるが、石油專賣法施行後最初の會議で專賣制度の完璧を期する會議としてその成行注目されてゐる

散步時間

八相 投書歡迎 五十行以內

◇三日の正午前のことであつた、鏡ケ池のほとりで、たぶん彌生高女の生徒であらう、多數の女學生が池を一周して又學校の方へ歸るのを見受けた。

◇これは學校の方針で健康增進の爲の試みであると思はれ誠に喜ばしいことゝ思つた。しかしながらこれが健康の爲の企てゞあるならそれは最も合理的に行はれてこそ意義あることゝ思ふ。

◇この種のことを實行されるに當つて、學校當局は勿論深甚なる注意と多年の經驗とを以つてされるのであらうから、今更我々の如き醫學方面の知識もない素人の容喙すべきものではないかも知れないが、何かの參考にと敢て感じたことを一言するならば

一、その時間が正午近くといふ日中で、しかもその時間から考へて空腹時か食事直後かと推定されること、なほ生徒の中には多數無帽の者が見られたこと

二、これは多く下級生らしき生徒に見受けられたが、あだかも競技の先陣を爭ふかの如く上體を前に倒さんばかりにしてせつせと歩くこと

◇以上を綜合して考へて見るに、若しこれが健康を目的としての試みであるならば、いさゝかその本末を誤られて居るのではないかと思ふ。僭見にして學校當局のこの問題に對する改善の爲めの何らかの參考になれば幸ひである。(路傍の男)

蘇聯鐵道計畫進捗

【チチハル特電四日發】蘇聯政府では北鐵の讓渡後代償の大半を外蒙に注ぎ、鐵道複線工事に着手しつゝあるが四日確なる筋への情報によれば、その後ネルチンスク、ネルチンスキーザガト間二百八十粁及びネルチンスキーサヘボトよりアバガイドエフスキーに至る二百七十七粁、ホルジヤに至る二百六十粁にそれ〴〵自動車道路を新設し、既に五月下旬竣工した外ネルチンスク、ネルチンスキーザボト間に新鐵道を敷設すべくダヴリヤより大貨物自動車三十臺並に蒸氣機關車ローラー數臺を同地に輸送したと

北鐵交渉功勞者招待

【東京四日發國通】岡田首相は四日正午官邸に北鐵讓渡交渉成立に功勞あつた廣田外相、重光次官、橋本陸軍次官を始め外、陸兩省の關係者約五十名を招待午餐會を開催、午餐を共にしたが北鐵讓渡後の滿洲問題その他について歡談の上十二分の歡を盡して散會した

矢代教授渡英

【新京四日發國通】英國のオックスフオード、ケンブリッヂ兩大學始め各大學よりの招待により渡英東洋美術について講演することとなつた東京美術學校教授矢代幸雄氏は三日新京着一泊、四日午前九時二十五分發列車で滿洲里經由英國へ向け出發した

義人村上氏 北滿へ
四日離連す

〃日本人此處にあり〃の尊き犧牲者義人村上久米太郎氏は、下譲の劇演も漸く癒えた元氣な姿で四日午前九時あじあで官民多數の見送りを受け奉天、新京、哈爾濱各方面挨拶のため大連を出發した

花田中佐招待座談會
鹿兒島縣人會で

大連鹿兒島縣人會では三日午後五時より大連亭において總會開催、會計報告の後、役員改選を行ひ、藤田臣直、鎌田彌助兩氏顧問に、白濱多次郎氏會長に、伊東三吉、川畑源一郎兩氏副會長に當選、何れも就任を快諾終つて來連中の花田中佐一行を招待座談會を催し盛會裡に終了した

山根菊子女史 滿洲國視察

日本婦人相愛會々長山根菊子女史は四日午前八時着列車で來連ヤマトホテルに投宿したが、大亞細亞婦人聯盟運動並に新興滿洲國視察のため四、五日滯在の後新京へ向ふ豫定、なほ同女史は〃女性の時代〃社長である

貴族院議員團

【奉天電話】滿奉中の貴族院議員一條實孝公一行十一名は四日午前七時三十分發鞍山へ向つた

李交通相來連

【新京電話】交通部大臣李紹庚氏は新任挨拶のため四日午前十時發あじあにて大連へ向つた

西藏大藏經の總目錄獻上

【新京電話】東北帝國大學法文學部の編纂にかゝる世界的名著西藏大藏經の總目錄並に索引各一冊を滿洲國皇帝に獻上することゝなり之が獻上方に關し本多學長の名を以て駐滿大使館に依賴して來たので大使館では外交部を通じ之が獻上の手續を執つた

歸滿通行證の統制

【奉天四日發國通】奉天市商會では從來在奉中國人が一日歸國し、再度來滿せんとするものに對してはその便宜を計り一種の通行證を發行し來つたが、今回その統制を圖る意味において右通行證を所在警察署より發行するとゝなり、右の旨在奉中國人に通令するところあつた

奉天の林陸相歡迎會 林陸相に對する在奉官民有志の歡迎宴は三日午後六時半ヤマトホテルに開催、出席者三百餘名、盛會裡に八時半閉宴した(寫眞、立てるは謝辭を述べる陸相)

在滿鮮人動態 (4)
琿春の保甲制度 五族協和の自治組織

共助會或は相助會の活動は現在は延吉、龍井、百草溝及び琿春等都會地を中心としてゐるが、一方邊陬の農村には匪害から防衞するため朝鮮總督府が世話して鮮人移民を以て集團部落を構成した、昨年九月より始め三ヶ年計畫で八十ヶ所を設ける豫定であるが、一部落二百戸を單位とし散在する各農家に百圓乃至百五十圓の金を貸與して一ヶ所に集合し匪賊の襲擊から免れる一方不逞鮮人の潛入を防ぐことゝなつてゐる。集團部落にはそれ〴〵自衞團を組織し武器を持たしてあるが、時によるとこれが又匪賊の襲擊の的となり、最近屢々匪襲を受けて武器を掠奪されてゐる、而もこの自衞團組織のため部落會費が月四、五圓も要するので部落經營に行惱んでゐる向もあり將來部落の發展には相當困難が橫はつてゐる。

今まで集團部落は總督府のみに委してあつたが、本年より省公署でも行ふ計畫で大體鮮人を混へざる集團部落結成の方針によつて、鮮人農民の順調なる發展を期してゐる。

◇—◇

間島省の鮮人は人口比例においては八割を占めてゐるが、土地所有の割合は鮮人六、滿人四の比率でいつたいに滿人の不在地主が多いに比して鮮人は貧窮な小作農が多い。鮮人の土地所有方法は間島協約により、滿人と同等の權利と義務を有す建前からこれまで支那人の歸化權を買つて土地を所有したものであつた。建國前までは支那側のあらゆる壓迫の中にあつて喰ひついていつたものであるが、これが最近は逆轉して治外法權の建前をとつて鮮農は從來の義務を履行せず、稅金を支拂はずに可なり無法な態度に出るものもあるので省公署の惱の種となつてゐる。全人口の八割をしめる鮮人が治外法權を主張し、義務を拒否した場合に何等强制出來ない立場にある省公署は今のところたゞ從來の習慣のまゝに徵稅を始めその他行政事務を行つてゐるので宛かも腫物に觸る態である。

◇—◇

又鮮人側も遙かに教養の劣る滿人官吏の支配を受けるため不滿から時に官民間に紛爭が生ずるが、琿春縣を例にとれば、四百七十名の滿洲國警察官中、鮮人警官は僅かに二割に過ぎず、斯くの如き大部分の鮮人民衆に對する目に文字の無い滿人警察官吏の態度は時に不都合なものがあり寧ろ鮮人警察官吏をもつと增加すべきものと要求されてゐる。鮮滿人間の融和については等しく頭を惱ましてゐるが、在滿の或る有識鮮人は

滿洲における鮮人は五族の一として滿人同等の立場を認めてもらひたい、我々は現在の水準では、日本內地人同等の立場を要求出來ないが、尠くとも教育文化の程度において滿人よりは優つてゐる、これを日本人ともせず、滿人ともせず、どつちつかずのものにしておくから皆在滿鮮人が性格破產のものとなつて統治に困難を來すのだ、と說いてゐる

まことに味ふべき名言で、治外法撤廢後の在滿鮮人に對する施政に當つて深く考慮さるべき點であらう。この點注目すべきものは琿春縣の保甲制度で、此處では日鮮滿人が一體となつて連坐組織の中にあつて保甲を結成してゐる、琿春縣保長は滿人で、副保長は日本人民會長が當り、これこそ五族共和の自治體を組織してゐるが、けだし全滿に誇るべき特色を見せてゐる。(完、藤井特派員記)

文盲の膏血を吸ふ インチキ塾にメス
國民の教育上重大問題とし 龍江省教育廳が

【チチハル】龍江省における農民の過半數は無學文盲のため各地に私塾が簇出し教育の美名にかくれて膏血を搾取するインチキ敎師が跳梁してゐる現狀に鑑み、省敎育廳當局では國民敎育上重大なりとの見地から管下各縣或は市當局に私塾の調査を命じ徹底的に矯正を計る反面、模範的私塾に對しては諸便宜を供與すべく五月二十八日附を以て私塾暫行辦法を發表したがその槪要は次の如くである

▲敎師の檢定 縣或は市において檢定試驗を行ひ合格者には合格證を授與するが師範、師範講習所の卒業者、中等學校以上の卒業者で一ヶ年以上敎員の經驗ある者、三ヶ年以上敎員の經驗を有し成績顯著なる者はその必要を認めない

▲施設の標準 塾舍は空氣の流通よく、光線も亦適當にして淸潔に留意すること

▲敎科書及課程 國定敎科書を標準とし、小學校課程による

▲敎師の訓練 各市、縣所在地の者は夏、冬兩期の休暇を利用し毎年一回敎師講習會を開催すること

▲學童及學費 學童を有する父兄は當局に屆出で學費は父兄會で定む

▲生徒數 一私塾につき五十名以內のこと

▲視察及指導 視學或は敎育股長の視察並に指導をうけ改善進歩を計ること

▲賞罰 成績良好なる私塾は私立小學校に昇格させ、不良なるものは廢塾を命ずる

古都東京城を繞り 第二の間島が出現
移住鮮人一萬を突破

【寧安】圖寧線が昨冬假營業に移つて以來、その沿線各地の發展は豫期以上に目覺しく列車は常に渡來者をもつて滿員を續けつゝある狀況で、殊に本年播種期近づくと共に鮮農の移住者激增を加へつゝある、そしてその大部は老爺嶺以北東京城を中心とする寧安、新安鎭を目指しての移住者である、正確な統計は得るに由ないが現在の在住者は大體次の通りであつて

牡丹江四、五〇〇人、東京城七、五〇〇、海林二、五〇〇、寧安三、〇〇〇、其他一〇、〇〇〇
計二七、五〇〇

中でも事變前百名內外に過ぎなかつた東京城は昨今七千名を優に突破、年內には一萬を越えるといはれて居る、この東京城の舊市街に近い一廓にはすでに廣大な整然とした鮮人街が出來上つて居り、勃海、東滿、德陽、海東、稻田公司等の農場が皆相當の資本を擁して水田開拓に當つてゐる、これ等農場と個人が本年新に購入した水田約二千晌地といはれる、この東京城中心圍崗、寧安、新安鎭、海林一帶の廣大な土地の地質の良好有望は間島の比にあらずとして一度北鮮、間島から來た視察者は必ずこの地方を目標に投資又は移民を送る有樣である、今やこの地方は第二の間島として日々朝鮮色彩を濃厚にしつゝ將來に大なる希望をつながれて居る

排水溝を開鑿

【錦州】赤峰停車場および鐵道附屬豫定地は赤峰市街の南方南山麓飛行場北部隣接地帶となつてゐるが、例年夏季降雨の際は南山に降下する雨水が市街に入り平泉街道を川溝と化し、その氾濫せる濁水は往々にして家屋を倒壞し人畜を溺死せしむる等被害尠くないので滿鐵では同地領事館の斡旋により縣公署と協議の上工費約一萬圓を以て左の如く一大排水溝を開鑿する事になつた近く工事に着手の筈

一、工事は滿鐵側で之れを行ふ
二、田地は縣公署側より無償にて提供する條件の下に鐵道用地內の排水溝を延長し西伯河に至る迄約一キロ二七五米の間、幅一〇米、深さ〇、六〇米より一、五〇米迄とす

"今年の春耕 磐石縣は良好"
第一回調査班の報告

【吉林】本年農村の農作物の作柄如何は國家的に重大な結果を齎すものにして、目下中央を始め各省及び各縣當局では之に重大な關心を持つて直接間接に萬全の策を講じつゝあり、殊に結果への第一階段たる播種即ち春耕狀態に關しては地方官廳の主管たる實業廳においては頗る重視し本年の第一回春耕狀況調査を去る五月二十日より夫々專門技士を派遣して、既に一部の縣は調査完了し、更に第二段の成育調査準備を進めつゝあり、各地調査班の內磐石縣調査班よりの調査報告に依ると大體同縣は屢報の如く疲弊その極に達し中央にたても特に同縣のみは特別の復興資金を貸款したほどで此處二、三年は到底更生の見込みないものと見られ從つて春耕等も例年より激減するものと豫想されて居たが、何分本年の農作物如何は幾多農民の生命を賭した重大なものだけに官民の協力的努力は正に死力を盡して天命を待つの諺の如く心身を傾注して居るので、最初の激減の豫想を見事に裏切つて昨年より一萬晌の增加を見せ何れの農民も昨夏來の不作を今年の此の一戰に賭して輝しい更生の大鍬を力強く打下して居ると言ふ

以上の狀態から推測するに本年は降雨も多く而も其の降雨が恰も人工に依る如く必要の時期々々に降るので發芽狀況も順調で現狀の儘さしての天候異變ない限り本年は完全に昨年の恨をかへすだらうと觀られて居る

尚右春耕狀況調査は本月中旬頃完了の見込で現地の報告に依ると六月一杯さへ當局に於て救助すれば完全に農民は更生するだらうと

談天說心
第一線の兒童
チチハル小學校長 楢崎亮太郎氏

◆…流石にチチハルは北滿第一線だけあつて、兒童が緊張してゐますネ、學業については勿論、健康についても特に留意し、男兒は軍人になつて匪賊を擊滅するといふやうな氣魄がありありと看取されます〃僕は軍人大好きよ〃といふ童謠さへある位に兒童の軍人尊敬心は日本特有のものですが、チチハルは軍都だけあつて、特にその度が深いやうです

◆…しかし文化的には幾分遲れてゐますので、敎材について頭を惱まし、南滿に負けないやう留意してゐますが、敎師の招聘には全く頭痛鉢卷です、滿鐵或は關東廳立の小學校と異つて、民會經營である關係上、內地ではその存在すら知られてゐない、從つて優秀な敎師を招聘したくとも、サツパリ應募者がないから始末が惡い、斯うなると小學校の宣傳も必要になりますネ、一つ滿洲日報にでも「チチハルに日本小學校あり」と廣告して貰ひませうか

◆…チチハルに大きな書店のないのは遺憾ですネ、そのため兒童は讀物に飢ゑてゐます、學童が五百も居るのだから、一軒ぐらゐ兒童用の文具書籍專門の店が出來てもよさゝうなものですが、それでは經營困難なのでせうか、何れにしても通俗雜誌や書籍ばかりなので學校當局で經費の許す限り購入して、讀物飢饉を幾分でも緩和するやうにしてゐます

◆…御承知の通り、附屬地外の小學校經營は各民團或は民會の癌となり、無理算段をして經營してゐる關係上、學校當局でも人に知られぬ苦勞があります、幸ひチチハルでは、あらゆる新事業を放棄斷念してまで、小學校の經營に當られることになり、感謝に堪へませんが、それでもなほ滿鐵或は關東州廳立などの小學校に比較して遜色があります、滿蒙第一線に身命を拋つて活動して居られる同胞の子弟のために、當局者が今一層の支援あらんことを切望します。（チチハル）

監視を受ける ワゴンの生活
横から觀た外蒙代表

【滿洲里】外蒙代表の宿舍である車はザ鐵驛前に四輛列んでゐるが常にソ聯側の嚴重な監視を受けてゐる、着滿早々のことではあり餘り外出はしないが時に暇を見てザ鐵の公園などを散歩してゐる、滿洲國の治安に對しては絕對に信頼してゐる樣子で、せまいワゴンの生活は窮屈さうに見られるが好んでニキチンの立派な宿舍を嫌つたものではなからう、外蒙代表の到着した日にソ聯從業員の引揚げがあつたが、此の日の引揚光景は平常の其れと全く違つてゐた、いつもなら泣き乍ら不安な青白い顏色で見送のものと別れを惜むのだがこの日だけは大した景氣でダンスをやるやら手風琴を鳴らすやら、終には革命歌を合唱したりしてゐた、外蒙代表は夫れをどう見たか知らぬが終ひには解るだらうウエルネから連絡した食堂車には美人のコックが澤山ゐる、どんなものを調理し何を食つてゐるか外のものには誰れも知つてゐるものはない、仄聞する處に依ればボーイか何かの中には日滿蒙露四ヶ國語を解する凄いのがゐる樣である、歡迎滿蒙代表のアーチはひどく氣に入つた樣子で嬉しい樣な顏つきで見上げてゐた

舊北鐵倶樂部を 愈よ市民に公開
食堂では日本料理を提供する 三日に一度音樂デー

【哈爾濱】哈爾濱鐵路局では舊北鐵倶樂部の使用に關して從業員專用とすべきや公開すべきやにつき種々議論され、殊に夏期倶樂部庭園の利用法についても一致を見なかつたが福祉課において研究した結果、市民のために公開するに決し六月中旬から倶樂部庭園に一般の入場を許すことゝなり大急行でベランダ食堂の修繕、塗り替へ、花壇の植替へをすることゝなり十日までには全部の準備が出來上つて市民の遊歩を待つことゝなつた入場料については今の處未定だが、隔日又は三日に一度のオーケストラ演奏日には入場料金をとる、食堂は定食以外に各種一品料理を主とし日本料理をも提供する、給仕人にも極力日本語を速成で修得させてゐるのでほゞ用語には差支へない程度になつてゐるから、夏のシーズンには邦人の利用者が多からう

虫齒デー
無料檢査を行ふ

【遼陽】遼陽では全國虫齒豫防デーの當日先づ小學兒童の虫齒檢査を實施し滿鐵醫院、市中開業の齒科醫院は當日希望者全部に無料診察を行つた

土票を回收
河北省が通貨統制

【錦州】河北省內各地には通貨の一流通困難な結果物資の購買に著しき支障を來すので、之れが緩和策として民國の初めより各地商舖は土票を發行し遷安縣のみでも發行高百四十餘萬吊に達し、而も天津票、滿洲國幣、日本金票等よりも重要視され一般に歡迎流通してゐるが、河北省では土票を貨幣と見做し無制限に發行せらるゝにおいては經濟および金融上惡影響あるを以て土票を回收し、銀銅貨のみを流通せしむべく各縣政府に對し之れが回收を命じたので遷安縣でも今回左の如き佈告を發し土票の回收に着手した

佈告

今回財政部より委員を派遣し土票の發行を禁止する旨傳命し來た、依つて之れが土票の發行高を調査した處實に百四十萬吊に達してゐるので土票發行の商舖を招集し協議した結果縣內土票の全部を六月二十五日までに回收する事に決定した、土票所有者は速に發行商舖に到り銅貨及び銀貨に交換すべし、若しこの期に遅れた場合は當縣長の名にて嚴重處罰するであらう、なほその土票は無効とする、依つて各商民に佈告す

滿洲國側官廳休廳

【奉天】六月五日は舊曆端午節に相當するので滿洲國側各官廳は一齊に休廳すると

團體往來（三日）

▲福岡縣嘉穗郡町村長團二一名一六列車にて新京より周水子へ
▲國士館專門劍道科生二九名同上新京より大連へ
▲福岡縣三池中學生二〇七名二二列車にて新京より來奉
▲滋賀縣八幡商業生八〇名 奉撫往復
▲米國庭園倶樂部二二名七列車にて京城より來奉
▲京城師範演習科生八九名五二列車にて蘇家屯より安東へ
▲京城女子商業生六五名五列車にて來奉奉撫往復
▲山口縣德山商業生四八名二八列車にて新京より來奉
▲和歌山師範生七五名三六列車にて新京より來奉二六列車にて大連へ
▲淑明女子商普生八一名二六列車にて周水子へ
▲佐賀縣唐津商業生四五名一九列車にて新京へ
▲平壤公立高普生一三〇名同上
▲愛媛縣敎育會主催團二二名同上
▲廣島縣敎育會主催團二一名二〇列車にて公主嶺より來奉
▲岩手縣會議員鮮滿視察團一五名同列車にて新京より來奉

拓け行く赤峰市街の全景

躍進途上の赤峰（1）
北に沙漠あれど 夏涼しく冬暖し
交通機關の今昔展

赤峰縣城は蒙古語で烏蘭哈達といひ音蒙古人が開いた市街で、今より百年前清朝がロシアの東漸を防止するため滿蒙への封禁政策を解いてより、漢民族が發展し來つて、遊牧蒙古人の牧地を農耕地と化し一層賑盛を極め、人口七萬に近い大都市となつた、然るに民國時代となり、湯玉麟が熱河に君臨するやうになつて以來、酷税及び兵匪に禍され、人民は次第に困窮に陷つて、赤峰縣城もさびれ滿洲事變前には人口三萬以下となり、大廈高樓も荒廢に委せてゐたが、滿洲事變が起き日本人が發展し、善政が行はれる樣になつて地方の農民も生活の安定がつき、購買力が盛んとなり、赤峰縣城も復興し最近は日本人市街も建設されやうとして居り、躍進に躍進を續けてゐる

……◇……

赤峰縣は北は興安西分省、東は建平縣、南は寧城縣を經て平泉縣、凌源縣西は圍場縣で實に熱河省の中央部に位し、而して赤峰縣城は北部に沙漠があり、西に老哈河が流れ、南は小山橫り、東に有名な赤峰山が巍峨として聳え、風光雅趣に富む市街である

夏は涼しく冬は溫暖で、地圖を開けば奉天と同一の緯度線上に位するが冬の平均溫度は零下五度乃至十度以上で奉天より遙かに溫暖である、春は砂塵飛ぶと雖も郊外は一面ケシの花園と化すが爲め、旅情は慰められ秋は一年中最も住み心地の良い季節である

日本人口は鐵道及國道建設工事員其他全部を合すれば內鮮人合計約一千二百名であるが、今夏鐵路が開通すれば二千名に達する見込みである

……◇……

滿洲人は漢民族、回々教民族、蒙古民族、合計約三萬餘で、これ又日增しに增加しつゝあり、十萬の都市計畫を立案中である、赤峰と共に熱河省內で主なる都會は承德、平泉、凌源、朝陽等であるがこれ等も賑盛を極めてゐる、鐵路は目下葉峰線の工事は着々進行近く竣工する豫定である、現在は鐵路總局の奉山バスが、朝陽より建平を過ぎて赤峰に來り、赤峰より烏丹城林西に行く線と、更に赤峰より圍場を通り承德に行く線と、多倫に行く線とを營業してゐる其の他國際運輸、協和商會、滿蒙運輸會社の自動車で貨物を運搬し、小川組自動車部は客を主として取扱つてゐるが、常に旅客貨物とも滿員滿載の盛況である事は躍進赤峰を證明してゐる

……◇……

滿蒙人は今尚ラクダ、馬、ロバ等を使驅して、旅行をしたり又、貨物を運搬したりしてゐるが、其の中でも旅行者は何れもラクダ隊商の市中を歩行しその姿に奇異の感を抱かざるを得ない。赤峰縣城は全く交通機關の今昔展覽會場たるの觀がある

滿洲空輸會社の航空便が一週火金曜の二回あつて、至急を要する通信物は之れによつて運ばれてゐる。郵便物は普通滿洲國の郵政局に依つて取扱はれ朝陽、林西へは奉山バス其他へはロバにより、毎日發送されてゐる、電報局は日滿兩文とも取扱つてゐるし、市內及び近接都市には電話の便があり、市內電話數二百二十五、市外は林西、圍場、承德、朝陽、新民府、打虎山、錦州、大連、奉天、新京までも通話が出來る（在赤峰、小川庄太郎）

慈雨 喜ぶ農民

【鐵嶺】旱魃續きの爲め各地に水爭ひが惹起し血腥い事件も二三出た模樣で一般に憂慮されてゐた折柄、三日の曉方より降雨あり終日降り續いて歇まず農作物には十二分の濕ひあり、河水も著しく增して農民は勿論一般に大喜びである

◇

【營口】久しく降雨がなく茲二週間も天氣が續けば農作物は全滅となり、如何なる事態を惹き起すやも知れずと憂慮されてゐたが、幸ひにも二日午後九時四十二分から營口地方は降雨となり三日に跨つて降り續き、三日午前十時の雨量の測定は三十八ミリ四で、卽ち約三寸八分二三合の降雨で地下八、九寸浸透してゐる、之で農作物の全滅をのがれ農家はこの慈雨に歡喜し蘇生の思ひで喜んでゐる

瓜子兒

通遼縣公署ではすつかり制服に改めた

◇

濱江省拉林附近を荒し廻つてゐる匪賊のうちに、身にモダーン洋服を纏つた年頃二十くらゐのシヤンが駿馬に跨つて指揮してゐる

◇

上海藝華プロのトーキー「人の初め」に出演して好評を浴びたスター曾雲さんは、淸朝中興の偉人曾國藩公のお孫さん

◇

上海一流の貴金屬店利喊洋行に數日前の眞ツ晝間西洋人ギヤングが客に化けて襲ひ百萬元に近い寶石類を奪つた犯人未だ縛に就かず

◇

銀を國外に密輸した者を重きは死刑或は無期徒刑、輕くて五年以上の刑に處する緊急案が南京行政院を通過した

◇

去年の春四月山東省昌邑縣の或る古寺から纏足した女の足が六本發見された妖怪きはまる事件があつたが、それが今年しかも同月同日またまた附近の一破廟から同じく纏足した婦人の足が今度は八本發見されていやもう大變な騷動

◇

安東省公署では怪しげな賣藥者退治を開始。

小說 儒林外史（吾）
原作 吳敬梓
譯 瀨沼三郎
挿畫 河野久

「辨濟するだけの家財もないのかね」と兄の方が訪ねた。

「それがありさへすれば、問題ぢやないのですか。彼の家はこの村から四里許り離れた處で、倅は二人ともやくざ者で商賣も出來ず、本を讀めるでもなく、親父の脛を嚙つてゐる有樣ですから、賠金など思ひもよりません」

と、弟が兄に向つて話しかけた

「邊僻なこの田舍に居る左樣な讀書君子が、守錢奴からそんな凌辱に遭つてゐるとは慨歎至極ぢやないですか。救ひ出す相談を致さうではありませんか」

「彼は法を犯したのではなく、負債に關することなのだから、城內に歸つた上で仔細に取調べて見やう。外に問題がなければ、負債額を辨濟してやればそれで解決するのだから、何にも六ケ敷ことはあるまい」と兄の方がそれに答へた

「南無阿彌陀佛！若旦那樣方はこれまでどれだけの人をお救ひなされたとでせう。今また楊先生をお救ひ出し下さるつて、この一村の者で誰か感佩をせぬものがありませう」

鄒吉甫は自分事のやうに喜んだ

「爺や、お前この話を村に往つて話し廻つちや不可よ。私達が事情に應じて巧く成功するまでは默つておくれ」と、兄の方が口止めをした。

「さうだとも、まだ成るか成らぬうちに話し廻されて了つては面白味がないからね」

弟も駄目を押した。

兄弟は頗る乘氣になつた。そこで、折角の酒も切り上げ、飯もそこそこに濟まして舟に戻つた。鄒吉甫は杖に縋つて舟まで見送り

「若旦那樣がお歸りなされて嬉しうございます。爺も、二、三日中に城內に御機嫌伺ひに參上致します」

別れを惜み、鄒三に言付けて一罎の地酒と肴を舟に持ち込ませ、無聊な舟旅を慰めた。老人は舟が遠く離れてからやつと家路についた。

二人は歸宅すると家務の整理にとりかゝらねばならなかつた。それに幾日かを客の應接に費した。それが濟んでから家務の管理に當つてゐる音爵を呼び、縣廳に往つて、新市鎭の鹽店から告訴した監禁中の男の姓名、缺損額、その項目、本人の官職の有無等を調べて來るやう命じた。

音爵は直ぐに役所に赴いた。役所の戶房（財政を掌る）の書記を勤めてゐる男は、音爵とは義兄弟の契りを結んでゐる間柄なので、その男に會ひ調べて貰つた。書記は直に訴狀を探し出し寫しを一通とつて渡した。

音爵はそれを持ち歸り二人に報告した。寫しの上にかう書いてあつた。

新市鎭、公裕旗鹽店訴狀「商人楊執中（楊允）事、累年本店に在り、本分を守らず、娼妓賭博に耽溺し資本金七百餘兩を橫領せり、之がため國庫の納金に累を及ぼすを以て辨濟處置を構ぜられんことを懇願す」云々、因に本人は拔貢生（文藝秀でたるものとして拔擢を受けたる者）にして辨濟金追求に不便なるにより褫革の手續を執りたる上嚴重に追求するを要す。今暫く本犯人を監禁し上官の指令を俟ち然る後强制執行處分に處すべし

「これはたまらなく可笑しなことだ。拔貢生は身分のある人物だのに、鹽商のこれしきの金を橫領したとかで褫革を奏請するとは」

と弟の方が呟いた。

「全然別の關係はないかどうか、訊き正して來たか」

と兄の方が音爵に訊ねた。

「訊き正しました。別な事情は全くないさうです」

「では、お前、先達眞家幵のあの男が田地を賣出していつた銀塊を兩替し七百五十兩だけをこの男の辨濟金に納金して來い。今私達二人の名刺をやるから役所の係りに「この楊先生は家の旦那樣達と交際の深い方だから直ぐに釋放されたい」と言へ、お前はその上で保釋狀に自分の名を署名してやれ」と兄が言付けた。

「音爵、お前直ぐ行け、遅らしては不可んぞ、楊先生が出監して來てもお前は餘計なことを喋るのではないぞ。彼は自然私達に會ひに此處に來るのだから」弟も口添へした。

音爵は萬事承知して去つた。

輪聯の輸入會社 六月中に設立
四日 滿鐵重役會で決る

滿洲輸入組合聯合會では全滿輸組の仕入統制並に過般の滿鐵重役會で決定した共同倉庫を利用、倉庫業を經營すべく滿洲輸入會社を設立することになり、かねてより滿鐵に申請中四日滿鐵重役會で審議の結果

異議 なく可決、同會社はいよ〳〵六月中に設立されることになつた、即ち右輸入會社は輸聯の別途保留金三十萬圓並に滿鐵借入金九年度償還延期金十萬圓、計四十萬圓を資本金とし、本店を大連市に設置東京、大阪、名古屋の現三出張所を支社となし、今後必要に應じ日滿主要都市に支社、出張所を設置、左の

趣旨 に基き仕入、倉庫事業を行はんとするもので、その成果は頗る注視すべきものがある、

一、各種商品賣買の仲介並に保證行爲
一、各種商品賣買、委託並に特約販賣
一、商品又は資金の供給並に貸付
一、倉庫貿易館及び共同店舖の經營並に貸付
一、運送及び通關代辨
一、前各項に附帶する事業

なほ同社々長其の他幹部の人選に就いては目下滿鐵において商議中で一兩日中確立の豫定である

ジャワ航路 競爭に入らん

【大阪四日發國通】ジャワ運賃同盟は三日を以て解消し四日より愈々自由競爭に移る事となつたが、この競爭を緩和しまたは阻止すべき日蘭海運會商は今日迄の情勢では日蘭兩國共意見の一致を見ず、民間海運會商は當分再開の望みを斷つてゐる模樣で、この同盟の解消と共に兩國船主は日本ジャワ航路を中心に運賃競爭の渦中に捲き込まれざるを得なくなつて居り、海運競爭の影響は日蘭兩國船主共に受けるものとみられてゐる

昭和製鋼の增產
銑鐵・二十萬屯、鋼塊・十八萬屯 十二年度から操業開始

昭和製鋼所は四月より鋼材生產を開始し、五月末には約一萬屯のビユレットを產出したが、滿洲事變以後急激に鐵の需要增加し、九年度は四十六萬屯に達し以後益々加速度的に增加することも明かであり、且つ鞍山の製鋼計畫確立するやこれを基礎とする各種の重工業の勃興も豫想されるといふ譯で現在の銑鐵四十五萬屯、鋼塊四十萬屯の生產を以てしては到底需要に應じきれないことが明かとなつたので、今回一大增產計畫を樹てた即ち

五五〇屯熔鑛爐一基、一〇〇屯平爐二基、一〇萬屯能力の小工場、四〇萬屯能力の選鑛工場、二〇萬屯能力の骸炭工場

等を二千七百萬圓の豫算で增設し昭和十、十一年度中に完成、十二年度より操業する計畫で既に昨年十二月監督官廳よりこれが施行認可を得てゐる、右增產計畫實現後と現在の生產とを比較すれば次の通りである(單位屯)

	現在	增產計畫	合計
銑鐵	四四〇、〇〇〇	二〇〇、〇〇〇	六四〇、〇〇〇
鋼塊	四〇〇、〇〇〇	一八〇、〇〇〇	五八〇、〇〇〇

廣軌沿線の穀物在貨
大豆は激減

【哈爾濱發】北滿廣軌沿線における五月二十日現在の穀物在貨は四二一、一八五屯、昨年同期に比較すれば一六〇、〇四〇屯の減少となる、この中大豆在貨は三〇九二屯增であるが大豆在貨は三九、一一七屯で昨年同期に比し三〇二七五屯で昨年同期に比して二一九、二四五屯即ち約四割の激減を示してゐる、これは本年度大豆收穫は昨年度に比較して約二割の減收である上に本年は大豆相場の稀有の昂騰に依り逸早く出廻つたゝめとみられてゐる、因に大豆、小麥の各沿線別在貨高を示せば左の如し

	大豆	昨年同期	小麥
哈爾濱管區	一一、〇四三	一六〇、七三〇	三〇、六六五
濱北線	一九、六六〇	四一、五六八	三一、〇八〇
松花江筋	一四一、一三九	二四一、三二九	二三一、〇八〇
拉濱線	一、六六五	六七、四〇〇	—
京濱線	三、七四〇	二二、三一〇	—
濱綏線	九、一三〇	五六、一三四	一、〇〇〇
濱洲線	六、〇八四	八、四八八	一、七九九
齊北線	八、六六五	一四、六六〇	五、九七五

なほ廣軌線沿線の馬車出廻狀況は哈管區五〇車、濱北線二〇〇車、松花江筋一八〇車、拉濱線一〇〇車、京濱線一〇〇車、濱綏線一二〇車、齊北線一五〇車、濱洲線二〇〇車である

大豆油の自給 ソ聯で計畫
滿洲大豆の買付はそのため

【哈爾濱特電三日】ソ聯政府は茲數年來自國領土內で大豆の栽培を奬勵し、滿洲から取り寄せた種子を全國的に配布して試驗的に栽培させてゐたが、その結果現在では政府の發表する農作物收穫高の中に從來無かつた大豆の一項目が加へられる程の成功を示した、殊に滿洲と略同じ氣候の沿海縣興凱湖畔には大豆を主要作物としてコルホーズを指導奬勵し、本年は特に播種面積を增加したので本年秋の收穫が注目されてゐる、北鐵讓渡の支拂商品中にも大豆があり近くソ聯は滿洲に於て大豆の買付を行ふので、當業者間にはソ聯政府が右買付大豆をドイツ市場に賣り出し獨特のダンピングをするのだらうと懸念する向もあつて一時センセーションを惹き起したが、その事情の判明するにつれて、これ等大豆は全く國內の消費に當てる目的に出でゐること判り當業者を安心させた、ソ聯が大豆栽培を奬勵する理由は大豆が最も強固な植物で氣候の變化に依つて凶作が無いにもよるが、それ以上にソ聯政府を刺激したことは最も消費量の多い棉實油や麻子油がソ聯においては生產高極めて少なく殆ど輸入に仰がねばならぬが、これ等の植物油は悉く歐洲市場に依つてリードされ尠からず不安を感じてゐた際、これが代用品である大豆油の自給を圖らんとするもので今度滿洲から受取る大豆も第二次五ケ年計畫で出來た製油工場を試驗的に使用し今後の栽培奬勵の基礎を作らふと言うにある

滿鐵本年度社債
一千五百萬圓の引受を 簡易保險局資金に依賴

滿鐵本年度社債發行計畫は中央の起債市場不振のために不調のまゝ遷延してゐるが、遞信省簡易保險局資金に依賴することゝなり一千五百萬圓の滿鐵社債引受方を遞信省に要請したが四、五月中に同省運用委員會において審議の上引受決定をみる筈である、簡易保險資金の運用は本年度はこれが初めてであるが、既に滿鐵社債四千萬圓の引受を有して居り、これを併せば五千五百萬圓に上るわけである

配當手當金は 資團より借受く

【東京特電四日發】滿鐵社債は起債界の行過ぎ不冴えのため今なほ見送られてゐるため前期配當資金千五百萬圓、計三千萬圓の資金はシンヂケート團幹事銀行興銀と交渉の結果十五日千五百萬圓、月末千五百萬圓をそれ〴〵社債發行までの前渡金としてシンヂケート團より借受けることに內定、條件は六十日決濟の手形貸付で日歩一錢二厘である

小洋錢の廢止は 急激な方法を避けたい
滿人三商會代表、民政署を訪問

小洋錢廢止問題に關し大連市內三商會では民政署當局より諮問に接し、三日午後各商會正副會頭は大連市商會に參集種々協議の結果、商會側においては小洋錢廢止に敢て反對するものでなく、たゞ急激な廢止は出來るだけ避け、向ふ五六年間に亘る自然的廢止の手段を講ぜられんことを當局に要望することに意見一致し、該問題に關する商會側の意見並に要望を開陳すると共に、民政署當局の見解を聽き意見の交換を行ふため四日午前十一時大連市商會長張本政、西崗商會副會長周子揚、西大連商會長許億年の三氏は相携へて米內山民政署長事務取扱を訪問したが、徴兵檢査に署長以下各課長出張中のため會見を午後に延期することゝなつた、商會側においては小洋錢廢止問題はたゞに大連市內の問題に止まらず州內全般に影響するものなれば、州內六十六會屯の代表者をも加へて州內を打つて一丸とした協議會を開催しその意見が濃厚なので、商會代表者と民政署當局との會見次第如何によつては州內滿人全機關の合同協議會に發展するやも知れずと見らる

下旬の麥粉 大連は底意軟弱
在庫は中旬より減少

五月下旬麥粉市況は端午節を目前に控へて休業狀態にあり、先安懸念も濃厚であつたが在庫品が安いだけに下げ易い關係もあつて不安人氣を呼び現物市場は賣唱一圓八十錢、紅綠二圓七十五錢と中旬に保合ひながら底意軟弱であつた、これに反し荷捌きは好調を辿り二百十五萬袋と最近の記錄を示したが、下旬中の輸入高は日本粉二十六萬七千五百袋のみで濠洲粉は入荷を見ず、在庫品は五月末現在百六十二萬二千袋で、中旬に比し二十八萬袋の減少を示した、五月中の總輸入高を擧ぐれば日本粉六十八萬二千五百十四袋、濠洲粉六十六萬九千八百九十三袋に上り、日本粉五〇・五パーセント、濠洲粉四九・五パーセンの割合ひである、なほ目先は六月中旬頃から商內を見る見込みで、格別の弱材料の出ない限り在庫減と相俟つて奧地手透き筋の買ひ出動が豫想されてゐる、一方產地氣配は雨量少なく播種困難と傳へられ、支那、歐洲方面も一服ながら尚は買氣潜在せるため產地は賣惜みの狀態で、大連方面より買に出れば勢ひ反撥するものと見られてゐる

日本の石油が 青島に販路擴大
割安で外油三社を壓す

【青島發】當方面に於ては餘りに振はなかつた日本石油は今次の銀高に刺戟され當地への入荷も近來稀に見る數字となり、昨年十月以降の青島入荷數は三萬罐に達してゐる、之がためアヂア、スタンダード、テキサスの三社も對應して値下を斷行し約一割の値下たる七元二十仙を協定したが、依然として日本石油の六元五十仙現在値には遙かに及ばず、日本石油割安の聲高くその販路は益々擴大し成績頗る良好となりつゝある、また銀高の影響は從來排日貨等のために殆ど賣行を見なかつた海州方面へも及ぼし現在では堂々たる進出を見せてゐる

端午節を控へ 青島財界益逼迫

【青島發】上海金融界の不振が當地に及ぼす影響は大きく當地においても過般來頻る金融逼迫を告げてゐるが、上海事變直後の不動產熱に約二千萬元の資金が固定し銀行には明華銀行の倒產原因をなし、現在では一般金融界を極度に警戒せしめてゐる、また銀高は依然として百四十圓臺を下らず重要輸出貿易は採算難に陷つた爲、五月分の貿易はその前月の三分の一程度ではないかと觀られ現狀よりすれば各資本家の擁する不動產處分もどうにもならず、端午の決算期を前に當地中國側金融界は益々深刻化するのではないかと觀測されてゐる

東洋紡績重役團 顏觸內定

【大阪四日發國通】三日の大阪東洋紡績重役會において社長阿部房次郎氏は六月二十一日任期滿了を俟ち辭任の決意を表明したので重役團の建直しを協議の結果左の通り內定二十一日の總會に附議する

社長、副社長、專務制を廢し取締役、會長、社長、專務制とし、會長に阿部房次郎、社長に現副社長庄司乙吉、專務に伊藤傳七、金田謙三、關敬三氏就任、取締役に社員中より四名選任

尚阿部氏の社長辭任は事實上紡績界の第一線より退く事になり、紡聯委員長辭任書も出してをり六月末その辭任も實現すべく之により東洋紡績の委員長會社としての地位が解消し委員長改選が問題となつた

大株代行据置 二割

【大阪四日發國通】大株代行會社では來る二十三日大株新市場會議室で株主總會を開き今期配當一割据置案を附議承認を求める筈

大連農事

滿洲商社のマーク 三十七

昭和四年四月、時の滿鐵總裁山本条太郎氏が抱く滿蒙開拓の大抱負と、今を時めく拓相當時の關東長官兒玉伯の共鳴とにより資本金一千萬圓の滿鐵傍系として生まれたのが大連農事會社である、何しろ東北張政權華やかなりし頃のこと日本人と云へば土地商租權は持ちながらも帶のやうに細い附屬地以外に一歩も踏み出せなかつた頃なのだ。滿蒙開拓と云ふ烈々の闘志を底意に持ちながら暫く腕を撫して安全な州內に屛居せざるを得なかつた。

◇

この消極性がマークにも如實に現れてゐるから因緣とは恐ろしい中央に鶴嘴を畫き兩側から鎌を交叉せしめてある、鶴嘴は開拓を意味し鎌は經營開拓を表示するといふ、創立當時山本總裁の意を汲み田邊社長の命によつて三澤同社員の考案になるものであるが、最初の考案では鶴嘴も鎌も尖鋭にとがつてゐた、それを餘りに露骨過ぎるといふ理由から丸めたわけ、これは東北政權に對する遠慮からとも解されてをり、茲に同社の方針に抑々の最初からの消極性が現れてゐる。

◇

一體邦人の海外移民には早くから樂觀論と悲觀論とがあり殊に事變後滿洲移民が少し眞劍に考へられるやうになつてから、これが相當論議の對象とされて來てゐる、滿洲移民に悲觀論を立てるものゝ間では大連農事の社業不振が屢々引合ひにも出されるのである、州內に四千數百町步の既耕地を有しながら未だに配當は一度も出來たことはない、しかし農業移民と云ふことは二、三年の成績を以て輕々に批判出來るものではないし、大體國策的な、營利を超えた事業であるべき筈だ、營利の眼のみを以て同社の事業を批評することは苛酷に過ぎるであらう。

◇

たゞ今なほ創業當初の消極性を守り移民家族の發展增加を來さず殊に昭和七年二月からは移民の收容を中止して今日に至つてゐるなどは首肯出來ない。事變後滿洲の事情も一變した、東北政權に對する遠慮から殊更丸めた鶴嘴と鎌の先もボツ〳〵尖らして貰ひたいものだ、世上東亞勸業との合併論の出るのも偶然ではあるまい、同社では內容の整備充實と共に近く百家族までの移民を行ふことにしたと云つてゐるが、消極から積極への大轉換により滿洲移民悲觀論など事實を以て蹴飛ばして貰ふことは記者のみの希望ではなかからう。

【寫眞は大連農事の農區水田と同社のマーク】

新京金組の五月中業績

【新京電話】新京金融組合五月中の業績を見るに愈々土建工事最盛期到來のため小口資金の需要多く、新規貸出は八十萬圓に及んだ、即ち左の如し

▲預り金

預り高	四二八、六三七圓
拂戾高	四二二、七五四圓
現在殘高	三九一、一三五圓

▲貸出金

新規貸出高	八〇四、三九九圓
回收高	七六二、五八七圓
現在殘高	七八二、四五三圓

なほ現在組合員は七百四十七名にして、前月に比し十六名の增加を示し、出資口數は三千八百五十一口にして現在出資拂込濟金額は十萬三千八百二十三圓である

新京組銀の五月交換高

【新京電話】新京組合銀行五月中の手形交換高は左の如く前月に比し金票三十七萬一千圓、國幣三十一萬圓餘の增加を示してゐるが鈔票のみは十八萬圓餘の激減を示してゐる(單位圓)

	本月	前月
▲金票勘定	七、三八七、八二八	七、〇一六、八二二
▲國幣勘定	一、一七五、八九〇	八六二、〇五八
▲鈔票勘定	三〇六、〇五〇	四九〇、〇六一

代用價格引下げ

五品取引所では左記の如く代用價格の引下を行ひ四日より實施する
新豆株十八圓、錢鈔株十八圓

枇杷下押す

【果實市場】三百九籠の頃合の入荷に接した所が、良品に乏しく向は仲買の氣乘薄に市況不活潑に全く沈靜し、値は一向冴えず下押した、目先は氣配弱し

市場電報(四日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊、同先物、紐育銀塊、孟買銀塊、スチール、アナコンダ、英米爲替、米日爲替、米支爲替 [illegible]

神戸日米

第一回、第二回、第三回 [illegible]

棉花

●米棉 現物、七月、十月、十二月、一月、三月、五月 [illegible]
●印棉 ベンゴール、ブローチ [illegible]

大阪株式 / 東京株式 / 大阪期米 / 神戸期米 / 東京期米 / 大阪綿糸 / 大阪棉花 / 橫濱生糸 / 印度麻袋

[illegible]

上海爲替情報

▲東京人絹(單位十錢) / ▲大阪人絹(單位十錢) [illegible]

【上海四日發】標金は賣屋の買埋めあり聯かりの廣東筋の金賣りと中央銀行のボンド賣りにて標金下げたるも爲替賣物薄の爲下澁り後反撥す支那側銀行風波、湖南大興、國泰破產す、旁々貨幣に對する不安尙去らず、標金現物買手多し

上海標金

寄値、高値、安値、止値 [illegible]

手形交換高(四日)

金 一、三四三枚 三五、一五七、六〇〇圓
銀 六六三枚 一、八八一、三六〇圓

市況(四日)

特產 銀價強調に大豆反動高

けさ大豆は邦商及び油房筋の買に反騰し、豆粕、豆油は大豆につれ強調、高粱は邦商及び奧地筋賣りに弱保合を告げた

◇定期前場(單位厘) ▲大豆(反騰) ▲豆粕(強調) ▲豆油(強調) ▲高粱(弱保合) [illegible]

◇現物前場(單位錢) 混保大豆、普通大豆、豆粕、豆油、高粱、包米 [illegible]

定期喰合高(三日)

[illegible]

豆

今朝は銀價五、六十錢安と軟調を眺め當市は突込み過ぎの反動もあり幾分反撥商狀を呈した▲大豆は昨後場に引續きマバラの空賣の買埋めと邦商の買戻しあり、油房筋また買ひ南支筋の賣も利かず期近八錢、遠期九錢乃至五錢方上放れ反動高を呈した▲現物は高値五十三錢まであり結局四圓五一と止め比來四五に油房四五五と五百車の出來高▲豆粕は大豆高もあり買戻し商ひ映盛にて強調高粱及び奧地筋賣に南支買も利かず弱保合を告げた▲油坊は近物手當一巡にて六月二十五日頃まで買越してゐる模樣なほ豆粕の市中在高は三十萬枚を割つた

銀

海外銀塊軟調に大洋も三十一圓臺に低落▼滙中も漸く軟化して落付き模樣を呈した爲め當市鈔票も軟弱ながら區々低迷の平靜に還つた▼端午節の決濟期を控へ上海の不安は依然去らず▼一部錢莊の倒產は必至の形勢にあるが何とか糊塗出來る程度らしい▼かう政策の破綻に對し新しく代案作成を急いでゐる模樣▼銀政策の動向が注目される

◇定期前場(銀建) ◇現物前場(銀建) [illegible]

錢鈔 海外不透明に軟調を辿る

倫敦銀塊四分一安、紐育八分一安、孟買十六分十一安、米英クロス八分一安、米支六十二安、米日三高、滙水百四十二圓、滙申百十二圓五十錢、標金軟調を入れ當市は寄付 [illegible]

株式 新安値後 新東反撥

株

昨後場の投げと追擊賣りで新安値に突込んだ新東は▼寄付三圓九に寄つて三圓六の安値に突込んだあと猛然急反撥に轉じ八圓三の高値引けに大引けし半値戾しを演じ▲日產も寄付から六圓高の六圓四に止め一齊好轉となつた▲北支の事態も結局大事に至らないとの見通しに傾き、フランスの動搖もこゝ二、三日の經過をみた上でないと賑りせず▲先づ此の邊で一應軟派の利喰ひとなつた譯け▲そこへ突込んだ鼻へ待機中の買方出動となり漸く相場に熱氣を帶びて來た

北滿長期大新一圓七十錢安、新鐘二圓安、新東九十錢安、東京短期新東九十錢安、新鐘一圓安、日產一圓安と引續き軟勢に寄付き短期新東は三圓六迄突込んで俄然反撥に轉じ八圓三十錢迄猛反騰を演じ地株もつれて値頃思ひの買物に引締つたが當市新東は六圓八十錢に止めて彈力に乏しかつた

◇定期前場(單位十錢) 五品 [illegible]

◇延取引 / ◇實取引 / ◇標準及受渡日步 [illegible]

商品

材料薄に見送る

麻袋 產地休會、紐育銀塊八分一安、米日七高、米英クロス一仙八分一高、地場鈔票弱保合に當市は產地休會にて聲なく見送つた、唱へは現物三十八錢、先限八錢七厘買見當であつた ▲麻袋 出來不申

株式高に引締る

綿糸 米棉現物五安先限十一・四安と反落、印棉一・二留比安、大阪三品は棉安、爲替高と軟材料を入れたるも小鞘り商狀に寄付きあと引廻りは株式高を入れて近物一圓方高先限一圓三、八十錢高と急騰したが當市は內地急騰の材料不明のため見送つた ▲綿糸 出來不申

人絹反落

人絹 內地定期の反落を入れて當市現物は見送り先物は各限三、五十錢方低落して薄商內 ▲現物取引 出來不申 ▲延取引

銘柄	約定月	出來値	數量
天橋	六月二十五日	六四〇〇	一〇
同	同	六四二五	一〇
同	七月二十五日	六五〇〇	二〇
同	八月二十五日	六五〇〇	二〇

出來高 四十函

爲替相場

[illegible]

奧地相場

[illegible]

大連卸相場(四日)

市況 伊豫ネーブルは果實薄の折柄依然市況弛まず順調に捌かれ、枇杷は不活潑に終つた、野菜は多からず少なからずの上場にかゝはらず概して冴えず高低區々の商狀を辿つた、地物は滿人端午節を明日に控へ雨天にかゝはらず續々と生產者押しよせ頗る活潑な商內を辿つた(單位錢)

▲內地物 [illegible]

▲地物 [illegible]

ヴイタミン"アイ"說
男は何故家庭料理を好まない？

男はどうして家庭料理を好まないか？とかく男は外で食べた方がうまいなど云ひたがるものですが、これには何か理由がある筈。その原因を探つて對策を考へることは主婦として大切なことでせう。お料理屋のお料理になくて家庭料理にのみ存在するヴイタミンをご存知ですか？これをヴイタミン"アイ"と稱します。

とかく男性は雰圍氣を愛します
滿鐵衛生研究所　紫藤貞一郎氏談

とかく男性は女性に比べて雰圍氣を愛する傾きのあることを知る必要があるでせう。もう一つ男性の性質として歡樂に飽き易い傾きのあることも見逃せない。これは單調を嫌ひ變化を喜ぶ心理といふことも出來るもので新婚當時は是が非でも茶の間へ坐らなくちや氣の濟まなかつたのが、だんだん友だちと一緒にそこいらで飯を食はうといふやうに變つて行く。いふまでもなく男性は社交の意味からそれの必要な場合もあるが、とかく奥さまの調理がおろそかになることがその誘因になることも少くないやうです。この點

主婦は調理術に一層の工夫が必要であらうし、ご主人としてもせつかくの料理に對してはうまいとかまづいとか批評の言葉を挿んでやる態度をとることも望ましい。さぞうまいだらうと自信たつぷりのお料理なのにぷすつとも云はずに默りこくつて食べられるのでは主婦としても張合ひぬけせざるを得ない。張合ひが抜ければ調理も自然おろそかになるわけです。いつたい家庭料理には榮養上の意味と經濟的の意味があり榮養あるものをうまく經濟的なものを上手に調理することが主婦の腕のある所です。

一方料理屋の料理は味と美と雰圍氣とに主として男性の興味がかゝつてゐるのですから、この振合ひを上手にやつてのけさへすれば決して茶の間からご主人の逃げ出す心配はないのです。家庭の夕餐は前述のほか一家團欒といふ精神的な意味もあるし料理屋の雰圍氣とは別な雰圍氣が儼として存在する。料理屋でいくら氣分が好いといつたつて、これだけは眞似することが出來ないといふものがあります。それは一家の主婦が作り出す眞の意味のゴマ化しでない暖かな雰圍氣であつて、いはゞヴイタミン「アイ」とも稱すべきもの。

それを知らずに外でのみ食べる男性は生理的に榮養素不足による榮養缺陷を招くほか心理的にも或種の不足を招くに違ひないと思はれます。夕餐を調へる用意としてはご主人が外でとつたお晝と重複しないやうにする工夫も要るでせうし、そのため一週間分の豫定を作つておくとしても時には臨機應變の用意も大切、或る日は思ひがけないごち走で不意打ちを食はせ或る日はオールご馳走デーとして

榮養より味を主とする料理を作り、たまにはこつちから誘つて一緒に外へ食べに行くなども單調を救ふに大きな效果があらうではなからうかと思はれる。

サロン
日滿親善　彼と彼女の話

日滿親善で日本人の滿洲語熱は盛んなもので、語學校でもロシア語科など希望者が少く自然消滅となり、滿洲語は押すな押すなの盛況だといふ。

××

さる日、市内で名の高いダンサーと、その彼氏との會話、外には初夏の風……。

「ねー支那語で私つてナンテいふの？」
「你的」
「貴方つてのは？」
「我的つてんだよ」
「彼つてのは？」
「他的」
「さう、ぢや你的は我的の他的ね」

よごれた石膏像　簡單な洗濯法

石膏の像や面など長い間床の間や柱に飾つて汚くなつたのは洗濯が出來ます。洗濯の最も簡單な方法は目の一番細いサンド・ペーパーで摩擦するのですが下手にやると面がすつかり荒れますから、マルセル石鹼水で洗ふ方がよいでせう。最も完全な方法はウドン粉を水で煉つて塗りつけ、乾いたところをブラッシで靜かにはきとります。

傳染病流行期

本年一月以降の傳染病罹病者の統計によると猩紅熱八八、ヂフテリー五四、赤痢三五、腸チフス三三等が最も多く合計二五三名に上つて居り、その中二一九名が日本人で滿人は僅か二四名といふ數字を示してゐます。滿人の中には屆けのないものもあると見られますが悲しむべき現象です。傳染病流行期となるこれから、一層の注意が欲しいものです。

つり

◇藻珠礁便り　旅順の黄金臺藻珠礁（近く滿洲國保養所が出來る）は海濱の美景清澄な空氣だけでも優れてゐる舊市街から馬車で三十分。干潮を見計つて家族づれで、いらつしやるによく、めばる、あいなめの二、三寸つくだ煮には骨ごとで滿點といふ上物、針は小さいものを御用意、海水は澄みきつて岩上から魚の群集してゐるのが見えます。釣るといふより餌に食ひ下つてくるので、上手も下手もなく一時間百二、三十は請合です（旅順・吉安養雞所・報）

◇嶋岩の大物　一日夕刻嶋岩の大物釣りを試みましたが大物釣りは例年より二十日早まつてゐます。然し流石に柄は小さく、五、六百匁が揃ふといふわけにいきません。平均三百匁どころ、三十六本あげました（信濃町松浦屋・報）

◇傅家庄　二日傅家庄のめばる釣りに行つたが、荒れてゐて物にならず、漸く一本で逃げ歸つた（桃源臺トト氏・報）

◇夏家河子　二日の日曜に朝五時から正午頃まで、夏家河子九つの鼻から南關嶺、廟さんの濱へかけてキスを釣り、滿足を得ました。正味七時間位の釣りでしたが、三百尾以上、いゝこち二本、銀ぐち一本交つて釣れました。柄は大小様々ですが十の字の邊は小さいやうです。丁度南風で夏家河子から帆も利き、南の時はこの方面は、いつも好漁です、他に四、五隻船が出てゐましたが何れも好漁の模様でした（正隆・松本氏・報）

◇甘井子　甘井子硫安工場前ではかれひがよくかかりますが不思議にかれひばかりですが大きな物です（B氏・報）

季節料理【B】
うど・鷄若葉和へ

◆材料（五人前）うど（二本）鷄肉（卅匁）胡瓜（三本）酢、鹽、砂糖

うどは三寸位の長さに切り皮を剝ぎ熱湯に酢を少々入れた中に投してザッと茹で、水にとり冷まして水氣を斷つてから短く亂切りにし酢に浸す。鷄肉は薄切りにして鹽茹でにし、水氣を切り一口にいたゞけるやうに裂き冷ましておく。胡瓜は前後をおとして皮をつけたまゝ卸金で卸し、輕く水氣を絞り甘酢を入れてドドロにし右の二品を和へて器に盛る

洋裝辭典（アの部）
（紫藤たか子さん・案）

◇アート・シルク　人絹のことです。
◇アーマジーン　平織甲斐絹の一種で光澤のある生地です。袖裏などに用ひます。
◇アーム・バンド　ワイシャツの長い袖をたくしあげて留めるゴム輪紐。
◇アーム・ホール　袖くりのことです。
◇アーム・ホール・シーム　袖ぐりの縫目。
◇アームレット　腕輪。
◇アウテイング・カラー　通稱ソフト・カラー、柔かいダブル・カラー。
◇アウテイング・コスチユム　外出服。アウトドア・コスチユムともいふ。
◇アウト・オブ・フアッシヨン　流行遲れ。
◇アウト・ソール　靴の外の底革

チヨツキなしの胸もと美學
これが第一の問題

一　盛夏が近づきチヨッキ無しになると紳士の胸元もすつかり變つて來ます。チヨッキのある中はネクタイはチヨッキ及び上衣と調和することが第一の問題でしたが、チヨッキがなくなると上衣との調和よりも先づワイシャツの關係です、そこでワイシャツの清潔なることは勿論、その色、柄の選定に細心の注意が必要です。ワイシャツは上衣との調和、ネクタイはワイシャツを基本にして選べばネクタイと上衣との調和も適切になつて來ます。カラーは、やはりワイシャツについたアッタッチドカラーが全盛です。

二　別のカラーは洗濯に便ですが前が上つてハド佛をおさへるやうになり勝ちですから餘りぴつちりしたものよりも少し餘裕のあるのがいゝやうです。チヨッキのない時のパンツはアメリカ流ではベルトで留めるのが普通だといひますが、日本ではずぼん吊り流行で、これは何れも外國流でなくともよいでせう。

携帶に便利な解體椅子
工夫して御覧なさい

夏向きベランダ用に、またビーチチエアとして、カンヷアスを用ひた椅子が輕快で喜ばれますが、携帶に便なやう組はづし自由に工夫したものは如何ですか。

（一）は幅一尺五寸、長さ五尺のカンヷアスを二枚合せ、一端は背の横木に縫付け、他の端は凹字型の金具に縫付けます使用の時は前横木に下からカンヷアスを巻き上へ返して圖のやうに凹字金具の兩端（鍵型になつてゐる）を背の脚へ引掛けます。金具が落付くやう背の脚木下から八寸位の所に溝を作つて置くとよいでせう。脚や肘の木は全部腕式で組立ててあるだけですが身體の重みで引締り崩れません使用後は、腕を抜いて十一本の脚をばらばらにし、カンヷアスで巻いて抱へ込むことができます。ご自分で作つてみるのも面白いでせう。背高二尺五寸、前脚一尺八寸、坐高一尺、前横幅一尺五寸、カンヷアス全長（縫込共）五尺

（二）は昔の陣中牀几に肘、背をつけたやうなものです。黒い部分がカンヷアス、折疊み自在

滿不の街　市衛生課員　⑥

（一）市の衛生課宛てにときどき市民の投書がありますが例へば單にゴミがたまつてゐるとのみ書いて住所を記入せず、あの方面とか此の方面とか漠としたことしか書いてないものが多い。相手がお役所だから遠慮するといふきもちからかも知れませんが、ぜひ住所を明記していたゞきたいものです。場所不明のため、係りの者はどんなに不便を感ずるか分りません。

（二）便所の中が八分どほりしか汲み取つてない。あと二分は殘つてゐるとの苦情を時々受けることがあります。これは汲取口の關係で、そこまでどうしても柄杓が屆かない場合が多いのですから、ご容赦願ひます。

（三）途方もない無理をいふ人も時にはありますが、これはちと考へてほしいものです。例へば夜の九時ごろ水を撒いてくれなどゝいつて來る。暑いから撒水によつて涼を呼ばうといふのでせうが、ずゐ分虫のいゝ話だと思ひます。

小學校行事【六日・木曜日】△學年會（伏見臺、朝日）△合同全校遠足（下瞭、光明臺）△合同運動（嶺前）

釣りの状況御報告を乞ふ、官製ハガキ、住所、氏名明記、本社〃學藝部釣だより係〃宛に

クミス療養
―結核絶滅の急務―（三）
莫也生

その品種と特效

（甲）無酵母馬乳酸液　中央アジアの草原（ステップ）地方において酵母菌を用ひることなく、單に馬乳（時として駱駝乳）を絶えず攪拌することにより醱酵せしめて得た乳酸液で微量のアルコール分を含有してゐる

一、北はウラ山より南はアラル海と裏海との中間地域に至るキルギス草原に於けるキルギス・タタール民族のクミス

一、裏海とアゾフ海との中間地域にかけるカルムック及びノガイ民族のクミス

（乙）有酵母牛乳酸液　歐洲諸國において酵母菌を用ひ前記と略同樣の方法により牛乳を醱酵せしめて得た乳酸液で、微量のアルコール分を含有してゐる

一、歐洲諸國のクミスはこれに屬する、その儘で飲用する場合もあれば、人によつては適當に稀釋し砂糖を加へて飲用する場合もある

同クミスには類似品が多く、間々同視せられることも珍らしからぬやうで、辭書や百科字典などには、クミス即ちケフイアであるかに誤記せられてゐることもあるから注意を要する

類似品といふのは

一、ケフイア…ケフイア種（グレーンズ）と呼ばれる醱母菌で處理し、由つて以つて醱酵を起さしめて得た牛乳酸液のことで、北部コーカサス地方ではこれを飲料又は藥劑に供してゐる

一、ケフイア水…清水にケフイア種を混ぜて造つた前者まがひの飲料である

一、ヨーグールト…マヤと呼ぶブルガリア乳酸菌（バシルルス・ブルガリクス）で處理した牛乳酸液で、人體に有害な大腸菌を絶滅せしめる效力があるものとして世人周知の飲料である

などで、最近東京市内の牛乳店で賣出してゐるキッペも亦これに屬するものと推せられる

これを要するに駱駝、馬、牛などいふ家畜の生乳を攪拌し、又は酵母菌で處理することによつて乳酸醱酵を起さしめ、由つて得た一種の酸乳が、古來中央亞細亞に於ける遊牧民族の間に必要缺くべからざる飲料、又は藥餌として重視せられてをり、歐洲諸國も亦これに倣つて類似品の製造につとめ、人々互に競うてこれを飲用する風を生ずるに至つたのは、前にも述べた通り不老長壽の神藥として、專ら胃腸病並に貧血虚弱症に靈效があると信ぜられてゐるからである。

自分はクミスとケフイア、ヨーグルト、その他の類似品との比較研究をしたことがないから、素より的確な斷言を敢てするものではないが、滋養強壯劑としてもクミスは他の類似品より群を抜いて立ち優つてゐることは疑ひないばかりか、同時に又肺結核の原因療法として、ソウエート醫學においてその飲用を推賞しつゝある一事は、特筆大書に値するものと信ずる。（つゞく）

滿日俳壇
課題〃春の海〃〃雲雀〃〃山吹〃（島田青峰選）

山越えて出で來し春の海ほとり　川西　綠水
かたけ行く鍬の光や雲雀鳴く
湖のへの山吹咲ける家居かな　大連　汀水
雲雀鳴く野邊に牛追ふ童かな
培ひし庭の山吹咲き初めし　同　木村　春子
銅鑼が鳴る春の海邊の別れかな
我がうたふ聲より高き雲雀かな　金州　大野　桜邑
春の海人相の鐘流れ來て
雲雀鳴く野に語らへる農夫かな　大連　大塚　淺洲
ほの白く汽笛のゆるゝ春の海
春の海愛誦の詩を限りなく　同　竹内みきを
高々とはためく檣旗春の海
舞ひ立ちし雲雀の影や畑つゞき　旅順　水田　史朗
草笛とおもすがらなる雲雀かな
陽の沈む彼方の畑に雲雀なく　奉天　上田　勝次
一條の煙殘して春の海　大連　上岡　長作
丘の邊は曉早し雲雀鳴く　連山關　小堀　美朗
大野行くうつゝ心や舞雲雀　大連　印東　聽光
磯家近く鷗飛びかふ春の海　旅順　大河原はる子
鳴き止みし雲雀は麥の畑にあり　奉天　白鳳堂義則
友待つに山吹生けぬ靜心　金州　原　千鳥
もうらげな小波の音春の海　蘇家屯　春木　睦夫
春の海淺瀬に集ふ小蟹かな　沙河口　鈴木　魏
南風を孕む戎克や春の海　大連　永野　連峰
曉のポッポ蒸汽や春の海　失名
行く船の煙棚引く春の海　甘井子　山口　梨雨
山吹の雨にみだるゝ御堂かな　大連　白川　淸人
春の海數ふる帆影二つ三つ　奉天　齋藤　吉次

◆佳作◆
日照雨降る中を雲雀や囀れり　本溪湖　郡司島里柳
山吹を折りてみ寺へ詣でけり　大連　中澤登兎女
ほろほろと山吹の花散る小川　同　原口　郁子
春の海テープたゞよふ出船かな　同　國峰　酊鷗
櫂の手にあたるしぶきや春の海
春の海廟に參する戎克かな
朝の窓に花屋呼びとむ濃山吹　チチハル　かりの
山吹の咲いて明るき垣根かな
揚雲雀雲にかくれぬ晝の月　金州　大野　文雄
おほらかに潮の滿ち來る潮干狩
夕暮の空に殘れる雲雀かな

俳壇次回課題
△「セル」「青嵐」「蝸牛」
△句數自由、各題別紙
△締切　六月十日
△「滿日俳句」と明記
△送り先　東京・牛込・若松町八二島田青峰

ブックレヴユウ

◆ユーモア小說全集　美術書肆アトリエ社では今般〃現代ユーモア小說全集〃を出版することになり目下その第一回配本佐々木邦著「世路第一步、求婚時代外四篇」を發賣中であるが恰もユーモア物全盛の時流に投じ出版界に異常の喝采を博してゐる、全集の顔ぶれは辰野九紫、サトウハチロー、北村小松、德川夢聲、中村正常、中野實、益田甫、獅子文六、岡成志、伊馬鵜平、乾信一郎等で全十二卷一冊一圓、各冊五百頁で申込金なし、發行所は東京、牛込、喜久井町二四アトリエ社

●●陸軍畫報（六月號）大楠公六百年祭記念號（東京、京橋、木挽町其社、五〇錢）
●●大陸研究（五月號）東京、本郷三組町其社、四〇錢
●●大阪之商品（五月號）大阪東區府立貿易館大阪商品研究會、卅錢
●●旅行と趣味（六月號）東京、日本橋、江戸橋ビル東京趣味協會、二〇錢
●●鳳凰（二期）奉天商埠地東方印書館、一角二分
●●俳誌「旗艦」（創刊號）ホトトギス派の盟主高濱虚子氏の提唱する「花鳥諷詠」を更に深く、生活感情の浸透せる作品を以て將來の俳壇に益せんが爲に日野草城氏の指揮の下に誕生したのが「旗艦」である。發刊以來作品に、論說に時評に、何れも舊臭を脫し、明朗且つ清新、新興俳句に多少の關心を持つ人々へ薦む（大阪此花區玉川町一ノ七三其發行所、三〇錢）

新たに發見された南朝忠臣の史蹟
―周防國矢筈嶽の敷山城址―

大楠公六百年祭を機會として新たなる南朝忠臣の史蹟が發見された――山口縣周防國佐波郡牟禮村矢筈嶽の敷山城址は南朝の忠臣小目代清尊、檢非違使敎乘が足利尊氏に抗して此所で戰死を遂げた舊蹟であることが判明し、今度文部省から史蹟保存の認可を得た。

元來周防國は鎌倉時代の初期に奈良東大寺の料國として寄進されたので、以後東大寺の大勢力を背景として建武中興の時代にも何ほ國司制度を存續し國廳を防府に置いた、管理者は代官として目代、小目代並に檢非違使等の僧官を派遣して實務を掌らしめ延元朝時代には清尊が小目代、敎乘が檢非違使として派遣されたが九州に頽れた尊氏が再び大軍を率ゐて京師を侵さんとし東上するに當り利に奔る從叢風を望んで之れに靡き周防國でも國廳の一員たる大内弘幸の如き大豪族が加擔したので大義を唱ふるものは少かつた、東大寺派遣の僧官等は勝敗の決戰はずして既に明かであつたけれども武家政治を排斥、天皇親政を高唱した清尊等は毫も初志を飜へさず敢然として決死大戰に殉ずべく國府の北方牟禮村矢筈嶽の八合目の敷山現願寺に立籠つた

矢筈嶽は西南に多々良山を控へ東に大平山を負ひその間には畑峠眞尾峠があり道路狹隘で守るに易く、攻むるに難き要害である、而も籠城者は悉く身命を以て國に殉ずる烈士であるが其勢五、六百に過ぎず、賊軍は石州の守護上野頼兼を大將として石見、長門、安藝三國の大軍を以て之を攻め永富秀有、吉川恒明等が之れに參加し佐波川に沿うて下り畑峠眞尾峠の險を越えて一擧に敷山城に迫つたので衆寡敵せず清尊、敎乘等は花々しき最期を遂げ城は陷つた。

時に延元元年七月四日であつた、かくて同月七日防長兩國の官軍は全滅したのであるが清尊、敎乘の孤忠とその史實は從來湮滅し居たのを今度周防國府史の編纂に當り發見されたので城址は史蹟として保存され清尊と敎乘とは贈位の恩典に浴した、佐波郡の町村長等は擧つて來る八月二日（舊曆七月四日清尊等戰死の日に當る）この城址で盛大にその六百年祭を擧行することゝなり當日は因緣深き東大寺の管長が自ら衆僧を率ゐて祭儀に列する筈。（三田尻特信）

新發賣　パラゴンポータブル
山田耕作氏、上司小劍氏絶讃

音樂の普及に連れ蓄音器殊にポータブルの需用が激增したが新發賣パラゴンポータブルは横濱高工出身の松本英男氏の發明で同氏は音に對する興味を持ち既に數件の特許を持つて居る、過般東京麴町大阪ビルレインボーグリルに於て樂界の權威者多數集つて試聽會を催したが之れに付て

山田耕作氏は「パラゴンポータブルで聽くと他の蓄音器で演奏者が五十人位に聽えるのが百人百五十人で演奏してゐる樣だ、然も演奏者が異つてゐる樣に思はれる、他のポータブルの缺陥は全部除かれてゐる、斯の如き蓄音器が創製された事は樂界にとつて、日本にとつて大いに祝すべきである」

上司小劍氏の評「蓄音器の音は歯切れのいゝ事と音が柔かくて原音に近く音量が豐富なことであるが、パラゴンポータブルの様な蓄音器の性能を具備してゐるものはない」

發明者松本英男氏は「ラヂオのエキスポーネンシャルホーンを製作に最初セメントで自由に圓曲したホーンの製作に成功したが種々の點からセメントは良材質ではないと飜り研究の結果現在のアスフアルトを主材とする獨特のホーンの製作に成功した、ラヂオのラッパはコーン型紙製振動板に變りラッパを使用しなかつたのであるが、之を使用研究して各部分品も獨自のものを作つて權威者の賞讃を得たのである

尚は同氏は其後セミ（半）ポータブルも獨特のものを製作し意外の賣れ行きを得た、ラヂオが小型になつた如く蓄音器も小型が要求されて居るのを知つて製作したのが新發賣のパラゴンポータブルであると

映畫配給統制に 活動寫眞協會設立
四日、大連の檢閲所で準備會
全滿文化の向上が指標

關東局のフイルム檢閲所が大連署内に設置されて以來全滿の映畫檢閲の統一は漸くその實を擧げ、近く滿洲國の檢閲をも一手に引き受ける可能性を示すに至つたが、檢閲當局の陣容整備に反して映畫配給業者相互間の連繫は從來殆ど保たれず、

連絡 檢閲上當局との著作權、興行權に關する問題等總て各業者單獨に解決するの已むなき狀態であつたが、時流の趨く所に隨ひ、横との連絡を密接にし共同の利益の爲めに折衝機關を作る必要が叫ばれるに至り先づ大連駐在十四出張所が發起となり活動寫眞協會を設立し、やがて全滿に呼びかけて一大組織を作成すべく四日午後一時より大連署內

關東 局フイルム檢閲所でその第一回準備會が開催された 現在大連に駐在する映畫配給所は外國物はパラマウント大連出張所、メトロゴールドイン大連支社、R・K・O代理店、ワーナーブラザース代理店、コロムビア代理店、ユナイテット出張所、フオツクス出張所、ユニバーサル代理店、三映社、千島興行株式會社大連出張所の十出張所、日本物は松竹、日活、新興大都の四社出張所、合計十四出張所であるが、他に二三の小配給所もあり、組織確立された場合は滿洲國內にどん／＼フイルム配給の道を拓き映畫による同國の文化水準の向上を企圖する條件で滿洲國映畫檢閲をも關東局において統一するやう側面工作をなすものと見られてゐる

蒙古語の印字器發明
尖端職業戰線に
群がる百十八名の男女から 先づ二名選拔さる

【新京四日發國通】蒙政部では管下行政機構の擴充に伴ひ日を逐つて繁忙化する公文書作成にはとほと手を燒いて來たが、茲に熱心なる一日本人青年事務官の手によつて蒙古語のタイプライターが發明されるに至り、毛筆を振つて慢々的な公文書作成に事務能率上非常な

光明 が齎された、蒙政部文書科長淺野良三氏は豫て蒙古語タイプライター製作により文書作成の能率化、闡明化を計る事に着目し昨年來種々研究の結果今春見事に成功、官沼タイプライター製作所に依頼試作させた處非常な好成績を得たので愈々之を實際事務に應用すべく此の程二臺のタイプライターを

製作 すると共に管下各廳に蒙古人タイピストの募集を行つた所、忽ち百十八名の男女が此の尖端職業戰線に志願して出たので先づ興安西省より二名を選拔し三日新京に呼び寄せ淺野氏自ら講師となつて練習を開始した

新鮮な魚や肉を 大連から哈爾濱へ
貨物列車も直通する

九月一日より實現する哈爾濱特急あじあを中心に滿洲を縱斷する大連、哈爾濱間の全面的スピード・アツプが滿鐵々道部において計畫されてゐることは既報の如くであるが、この縱斷路の狀態等より慎重に計畫を進めてゐた貨物列車の直通の成案を得、近くその準備に着手することゝなつた、即ち右列車は大連を午後八時十分に發ち新京へは翌日の午後八時二十分着、翌朝六時半哈爾濱着で三十四時間を要し、大連、新京間は現在の三〇一列車（十八時間）より遲くなるが大連、哈爾濱の連絡は從來の五十時間餘りより遙かに短縮されることになる、尚魚肉其他の食料品輸送のためには冷凍車（冬期は保溫車）が連結され又特にこの列車に使用のためマウンテイン（四・八・二型）の機關車の製作を計畫中で明春完成の豫定である

青海號
バンコツクに運搬

【東京四日發國通】バンコツク駐箚矢田部シヤム公使より四日外務省を經て遞信省航空局に達した情報によれば、母國訪問飛行の途中二十九日バボイに不時着陸、機體を損傷した阿野飛行士の青海號はプロペラーその他修理に多くの日子を要す見込みなので關係官憲とも協議し六月二日汽船でバンコツクに飛行機を運搬修繕の上再び飛行することゝなつた

寫眞の說明 （上）四日大連埠頭の白衣の凱旋兵（下）歸連した吉林省の訪日商工視察團員（四日あめりか丸船上にて寫す）

新京の交通禍
二名瀕死の重傷

【新京電話】深夜の交通禍――豪雨の眞最中、四日午前一時四十分頃大林組下請人高橋出政氏（三七）が大同大街の建築場の宿舍に歸宅せんと洋車に乘り中央通りを急走中トラツク（國都建設局鋪務運轉）が洋車の後方から追突、トラツクは洋車を突き飛ばしたまゝ無法にも八島通りに向け逃走した一方洋車の車體は大破、高橋氏及び車夫の劉某（二七）は刎ね飛ばされて昏倒、直に朝日通り深町醫院に擔ぎ込まれ高橋氏は目下開腹手術中だが、兩名共に頭部に强烈な打撲傷を受け生命危篤である、他方加害者伊藤は同夜したゝか酩酊したまゝトラツクを運轉してこの椿事を惹起したもので四日早朝新京署に逮捕された

哈爾濱近郊に 匪襲

【哈爾濱特電至急報】哈爾濱近郊に匪賊來襲＝四日午前六時頃哈爾濱東北約六里の濱綏線香坊、成高子驛の中間にある滿人部落に輕機二を有する優勢なる匪賊百五十突如來襲暴行掠奪を開始したので附近の滿軍及び阿什河より日本軍警備隊直に現場に急行目下激戰中にて詳細不明

日滿軍警出動 中江匪と交戰

【哈爾濱四日發國通】濱綏線鄭站襲擊事件後報は午前十時半急報に接し阿什河より日本軍○○名鄭站に出動、同地駐屯の滿洲國軍並に阿城縣警察隊と協力目下交戰中である 匪團は中江匪の率ゆる約百五十名と判明、賊は輕機二挺外に優秀な武器を所持する優勢なものである

商賣しながら お店も見學
吉林省內の赴日商工視察團
歸連……感激を語る

吉林省內の百貨店特產商等を網羅した赴日商工視察團一行十一名は約一ヶ月の內地視察を終へ四日入港あめりか丸で歸連した一行は吉林省公署實業廳技佐豐島亨氏を團長とし吉林日滿商工協會書記山止義氏中央銀行分行經理鄭集珍氏和興隆百貨店王華亭氏、興順號百貨店孫瑞軒氏大德酒王文輝氏、世德堂王濟氏、吉林總商會坐辦沈恩海氏、元豐泰の杜玉書氏、教化商務會孫雲晋氏、農安商務會旗夢府氏らで東京、大阪、九州、裏日本都市で商工狀況、文化機關等を視察したが、これを機會に商取引の交涉が各方面と行はれた模樣である、なほ一行は訪日觀として「內地人の親切ぶりに痛く感謝して居り、日本人の男女が勞働に熱心であることが日本を今日あらしめたものであらう」と感嘆してゐた

治安維持の犧牲 貴き白衣の凱旋
六日あめりか丸で

生命第一線にあつて氷雪の曠野に或は灼熱の炎天下にあらゆる艱苦に堪へつゝ北滿治安維持に當りその貴き犧牲となつて今回名譽の凱旋をする白衣の勇士九十一名は、四日午前八時着二十列車にて小館看護官に引率されて着連、驛頭出迎への諸代表團體、一般に挨拶の後自動車に分乘大江町衞戍病院分院に向つた、尚一行は昨朝着連の傷病勇士十五名と合して六日出帆のあめりか丸で歸國の豫定

殉職警備員
昇格、事務所葬

去る五月二十六日驛住線大平嶺大倉組詰所において匪襲を受け殉職した滿鐵鐵北建設事務所警備員關根千松、小川繁兩氏は社員に昇格し五日驛北において建設事務所葬を執行されることになつた

放浪少年〝明〟君 またも家出
一生懸命還善に努力した 花田訓導がつかり

大連日本橋小學校六年生高衞明君＝假名＝は一昨年來家出放浪の末大連警察保安係で保護される事八回に達してゐる可哀想な放浪少年だが、七歲の時母親に死別し繼母の手で育つてゐるので冷たい家庭の〝にんじん〟ではないかと保安係では家庭の情況を詳しく調査して見たが、實母のやうな溫かい手で育つてゐ、何等家庭教育の缺陷も見當らないので結局

病的 な放浪性の少年だと斷定されてゐた、所が去年受持の教師だつた花田一郎（三二）訓導は是非共自分の手で薰陶して見たいと熱烈な希望を抱き教員會の反對を押切つて明君を香爐礁の父高衞太郎氏の手から引取り當直室を借りうけて起居を共にしたのは二十日程前のことであつた、段々花田訓導の溫かい心になついて來たので、これなら大丈夫と好結果を期待してゐたが、又復三日夕刻使ひに出た儘

放浪 癖を出して遂に歸つて來ないので花田訓導は落膽し直に搜査願を出したが、發見されたらも一度連れ戻つて熱心に訓育すると尙は希望を捨てず意氣込んでゐる

滿人老夫婦 斧で慘殺さる
金州管內落鳳屯の慘事

【金州電話】三日正午頃金州管內馬家屯會落鳳屯左孫職孫維文（[illegible]）が出稼先から歸宅すると留守居してゐた父詞兆（七[illegible]）と母龍氏（七[illegible]）が何者にか斧で頭部を打ち割られ無殘の死を遂げてゐるので大に驚き直に所轄八里庄派出所に訴へ出たので大連署より西海技檢察官が急行檢視の上、死體解剖の結果、犯行のあつたのは二日午後から三日朝食前までの間と推定され、强盜の所爲と睨み目下犯人嚴探中

弟嫁を半殺し

無實の罪に憤激した滿人船大工が商賣用の鑿を揮つて弟嫁に瀕死の重傷を負はした事件が四日香爐礁に發生した 原籍天津船大工呂衍富（四三）は四年前妻子に死別れて以來、香爐礁四區一三三番地に弟呂衍華（二八）と同居し、年老いた母を養つて居たが昨年四月弟の衍華が孫氏（二一）を嫁に迎へて以來、新夫婦との仲が巧く行かず四日朝も六時頃衍華の留守中孫氏と口論し亢奮した孫氏が衍富に對し雜言を浴せ揚句の果に衍富が自分に度々醜關係を强要した如き言を弄したので怒り立つた衍富は矢庭に商賣用の鑿を揮つて孫氏の顏面胸部腹部を問はず全身十八ヶ所に瀕死の重傷を負はせ朱に染つたまゝ香爐礁派出所に自首して出た

支那稅關監視員 頻に暴行を恣にす
山海關の滿支人惱む

【新京電話】山海關における現大洋密輸出取締については常に支那稅關との間に悶着を起して居り、支那側でもこれが取締のため稅關監視員を增員ししかもこれ等監視員に對し無給にて密輸出發見額によりボーナス式手當を支給しつゝあるため、その態度横暴を極め滿支兩國住民の怨嗟の的となつてゐる、數日前これ等監視員は密輸出取締のため滿洲國領土內に入り込み、密輸者を長城の頂きより突落し、滿洲國官憲より嚴重抗議されたが、又山海關城內より滿洲國領土內に水汲みに來た中學校の小使に對し必要以上の監視をなし、これが仲裁に入つた同校々長を毆打負傷せしめた事件があり、密輸者檢擧に當つて滿支兩國人に對し横暴を恣にしつゝあるこれ等監視員の嚴重取締方を要望されてゐる

奉天驛員が 保管金を盜む
小切手から足がつく

【奉天電話】去月二十五日豐驛子「長盛德」より沙河鎭に送付すべき金約三千二百圓を保管した奉天驛の手小荷物係員は、翌朝金庫を明けた所、その中八百圓紛失してゐることを發見直に奉天署に屆け出たので、同署では極秘裡に搜査中圖らずも奉天驛の手小荷物方奉天市紅梅町十二大場愛志（二[illegible]）がこれを竊取し何喰はぬ顏をして働いてゐたこと判明、三日午後奉天署水除刑事に逮捕された、奉天署では更に大場が竊取した八百圓中の小切手捲戻し地點なる安東滿銀に手配したが、三十一日百九十圓の小切手の捲戻しに來た滿鐵社員があつたので安東署では直に連行取調べた所滿鐵山崎岸某と稱し、奉天驛の……によれば二十五日夜同僚を驛に見送りの際途手小荷物室に入つた所机の上に現金入りの包があるので惡心を起し竊取、何喰はぬ顏をして働いてゐたものである、竊取した金は金票六十三圓、國幣五百六十圓、滿銀安東支店捲戻小切手百九十圓、この金は百五十圓を貯金二百五十圓を友人の返濟に、百圓を妻に、殘額を雜費に使用したものである

水と間違へ 揮發油を注ぐ
三人大火傷――新京の椿事

【新京電話】火事騷ぎにあわてて水と間違へ揮發油をぶつかけて大火傷をした話――三日午後十時過ぎ市內老松町十番地ハレー會社販賣店松村義人方の暖房室から發火し消防隊の活動で直に消止め大事に至らなかつたが、この火事騷ぎに逆上した同家のボーイ李某（[illegible]）は突如揮發油を水と間違へてぶつかけた爲めに李とその場に居合はせた松村兄弟の三人は何れも大火傷を負つた、出火の原因は李が不用意に捨てた煙草の火が蒲團に燃え移つたものである

伏見町附近に 鼠賊橫行

大連市伏見町滿鐵社宅街における鼠賊の橫行は依然として熄まず三日更に一件空巢狙ひの被害屆出があつた 市內伏見町十四番地二一滿鐵社員北川春夫氏方で二日午後七時から三日午前三時までの外出中同家裏側窓の下角ガラスを破り上げ下げ錠を脫して賊が侵入し衣類、貴金屬計十一點、價格四百圓が持去られた 屆出により小崗子署から係官出張して檢證した所によれば犯人の侵入方法、手口、被害品目等何れも二日の夜北川春間氏留守宅を襲つた賊と同樣である點、又一日一件を增加して行く情勢はいたく搜査當局の神經を刺戟し各方面に向つて犯人嚴探中

北滿に 名うての避暑地
七ケ所選定
旅客運賃を割引き

【哈爾濱特電四日發】北鐵接收以來哈爾濱鐵路局が北滿の名所紹介を兼ねて哈爾濱その他の都人士の避暑旅行の爲め哈爾濱を中心に各線向けの夏季割引については避暑地の選定や調査に鋭意努力してゐたが、愈々プランが出來上つたので鐵路局の認可あり次第來る十日前後から實施することゝなつた

期間 は九月十五日まで、個人は三割引、團體は五割引きで北滿の避暑地として鐵路局が選定したのは左の七ケ所である

◇京濱線　松花江驛（第二松花江畔）
◇濱綏線　阿城、一面坡及び横道河子
◇濱洲線　富拉爾基、札蘭屯、巴林

哈爾濱から之等の避暑地に向ふものは一泊又は二泊して歸るものが多いので、之等の避暑地にはホテルを……綜合事務所に當てることとなつたから、避暑客は右ホテル事務所に申し込めば別莊の一室を借受けする又長期滯在客も同樣で一ヶ月三十圓見當で

一室 を貸すことになつた 札蘭屯の如きは目下別莊が皆無で……がつて飯給が無いので路局は寢臺車を廻送し普通寢臺料金で宿泊させる、濱綏線は向往々匪賊の被害があるので宿泊希望者が無からうと言ふので日歸りを原則とし阿城、一面坡は哈爾濱から、橫河は橫道河子から觀出發して夜間歸濱することとなる、露人及び外人側からはこの計畫を聞きつけてしきりに問ひ合はせが來るが避暑客や觀光を兼ねて邦人客も多からうと豫想されてゐる

滿鐵々道工場 排球チーム
京城に遠征

滿鐵々道工場の排球チームは今朝鮮各チームの招聘に應じ六日午前九時出發京城に赴き八日、九兩日同地においてオール朝鮮チームと覇を爭ふことゝなつた

滿鐵軟式野球（第九日）

滿鐵運動會軟式野球部主催滿鐵軟式野球大會第九日目たる三日の續左の如くである
商事部11A――1鐵道部あ
工場製罐3A――2橋梁區ト
用度事務所2A――1保安區

州外野球大會
雨のため延期

【撫順電話】州外野球大會第三日目（四日）準優勝戰は三日來の降雨のため一日延期した

長府樂天地全燒

【門司特電四日發】關門北九州唯一の遊び場山陽電氣經營の下關市外長府町の樂天地は三日夜半全燒した損害十五萬圓の見込みである

電通支局小火

四日午後一時頃市內大山通八五日本電報通信社支局中二階より出火、家人の發見により直ちに消し止め損害極めて僅少だが出火原因その他目下取調中

小田切豐氏

大連鐵工所主小田切豐氏は豫て大連醫院入院加療中のところ病勢俄に革り三日午後一時二十五分逝去、葬儀は五日午後四時半市內春日町大連寺において執行

持樂字

滿洲の人ともお馴染淺からぬ新大阪ホテルが又もや第四回目の中毒事件を惹き起したが滿鐵大阪出張所長伊藤愼一君も被害者の一人である。

◇……東京で開かれた觀光會議に列席した洮南鐵路局長周培炳君が奧村旅客課長とゝもにひよつこり大阪に現れて「ヤアヤア」といふわけで、晝飯を共にしたのが第三回中毒事件のあつた二十九日。

◇……二三時間たつと伊藤君は吐く下すの大騷ぎ、醫者を迎へるやら頭を冷すやら、苦しい中にも二人のことが氣にかゝるので電話で問合せてみると、奧村君は勿論、局長ともに胃袋せんせい異狀なしといふ返事。

◇……結局伊藤君だけが五十何人の被害者のうちに數へられて、トン〳〵災難を蒙つたわけで「流石に滿洲の人は胃腸が頑丈に出來てゐるネ」と感心してゐるやうな口吻を漏らした。

異人劍法 (104)

伊東行男
金子清之介畫

秋 その四

衢門に押出された彌次馬の中をすり抜けるやうにして、驅け出して來たのは、船澱一家の佐七だつた。

佐七は額を血に染め乍ら、鬢を亂して驅け抜けてくるのだ。

お絹はさつと顏色をかへた。

「あつ、お嬢さん……」

お絹をみると、その脚もとに、辷り込むやうに佐七は轉んで、脚をづつて

「や、やられたつ」

と這ひよつて、口惜しさうにお絹を見あげた。

「ど、どうしたの、こりやア…」

思はず唇をかみしめて、お絹はきつと向ふを睨んだ。

人だかりを突き飛ばして、佐七の後を追つてくるのは、確に大浦の若い者だ。

「佐七つ」

とお絹は息をはずませて

「しつかりおしつ」

「お嬢さんつ、初音さんは、初音さんは大浦の家に……」

「えつ」

「可哀想に押込められて、見るかげもなく痩せ衰へて……」

「えゝつ」

初音と聞いて、驚いたのは小梅と平馬だ。

(だまされたつ)

と小梅は怒りを感じたし、平馬は平馬で、

(初音、初音……)

と自分の耳を疑ひ乍ら、かつて天城の山中で西洋銃陣の踊り道、初音の守り袋を拾つたことを思ひ出した。

(初音が下田へ來てゐるのであらうか、何んのために……)

と奇異な想ひに打たれ乍ら、その眞僞を正しさへすれば、案外早く新九郎の居所をつきとめることが出來るかもしれないと、瞬間そんな考へを平馬は頭に閃かして勇躍した。

身のひきしまる思ひであつた。

お絹は佐七をかばひ乍ら、いつか大浦の乾兒達にぐるぐるととりまかれてしまつてゐた。

そのまゝまはりを、彌次馬が遠巻にまいてゐる。すると

「つ摑まへたか」

と人込みを押分けて、お絹の前へ現れたのは、あの須崎の黒太郎だつた。

お絹は鬢をふるはせて、

「うちの佐七を、お前方はどうするのだ」

「なんだお絹か……」

と黒太郎はせゝら笑つて

「女の出る幕ぢやアねえ。手前は怪我をしねえやうに引つ込んでろい。こつちはその佐七つて野郎に云ひ分があるんだ。親分の家のまはりをうろうろして、泥坊猫みてえなそいつによ……」

「泥坊猫だとつ」

佐七は無殘に傷ついて、苦しさうに息づき乍ら、

「そ、そりやアこつちで云ふことだ。初音さんをさらやアがつて、よくもよくも……」

「あはゝゝ、あの女が欲しかつたら、巳之助をつれてこい。巳之助とひきかへなら、いつでも女は渡してやる。可愛いお絹の亭主だらうが、巳之助の首をみるまでは、金輪際渡されねえんだ」

「な、なにつ」

死物狂ひに、つかみかゝつてくる佐七を黒太郎が足蹴にかけると

「待て、待て……」

と両手をひろげて眞ん中へ平馬が出て來た。

彌次馬の群にまぎれて、小梅の姿はいつの間にか消えてゐた。